（日刊）
（一）　第九千九百四號　（金曜日）　夕刊　昭和八年十一月十日

十一月九日發行

五・一五事件 海軍側被告に愈よ最後の斷案下る
けふ横須賀軍法會議で

【横須賀九日發國通】一世を衝動した五・一五事件の核心をなす海軍側被告古賀清志中尉等十名にかゝる反亂及び反亂豫備罪事件の公判は去る七月二十四日横須賀鎭守府軍法會議法廷で裁判長高須四郎大佐、山本檢察官立會、特別辯護人朝田大尉、淺水中尉、民間側辯護人塚崎、清瀬兩氏等列席で、第一回公判を開廷して以來全國民の關心を集め二十九回の公判を以て去る九月二十日結審となり、爾來四十日の長きに亘り判決文作成のため高須裁判長以下各判士は山本檢察官の峻烈なる論告求刑に對する囂々たる贊否の世論と、減刑歎願の聲を避けて、海軍砲術學校の宿舍に籠り只管至公至平の裁斷を下さんと涙ぐましい努力を續けて來たが、愈々晩秋の冷氣一入身に沁みる九日高須裁判長によつて最後的斷案が下された

滿廷緊張のうちに裁判長嚴肅に宣告
沈着なその日の被告

事件以來正に一年六ケ月、去る七月二十四日第一回公判が開かれて以來實に百九日である、この日橫須賀市外大津の海軍刑務所に收容中の被告は例の如く午前五時起床今日斷罪される日とも思へぬ沈着振りを見せ、朝の食事を濟ませ、揃ひの茶無地の着物、濃淺黃の袴といふ扮裝で暫し瞑目し遙かに皇居の方を伏し拜み、淺い編笠を被つて護送自動車上の人となる、嚴重な警戒裡に軍法會議場に到着、假監房に入つた、斯くて午前八時五十分黒羅紗の軍服に着更へ、事件當時を偲ばせて流石に面を伏せて一言も發する者無く、傍聽席はと見れば、上段、下段の特別傍聽席には海軍將星をはじめ各關係官舊友等並び、一般傍聽席にはこの朝三時頃より押寄せ幸運の籤を引當てた三十名が固唾を呑む、家族席には中村、黒岩、山岸、村山、三上各被告將校の嚴父兄姉等の顏が見え、特に設けられた廊下の傍聽席には在橫の各舊友等が目白押しに詰かけて顏面の全神經を引締めてゐる、軈て高須裁判長は高、大和田其他の判士、大野豫備判士を從へ、正面のドアーを排して入廷正九時嚴かな口調で開廷を宣し判決に入り、滿廷たゞ固唾を呑む、全神經を裁判長の聲に引つけられその一言一句吸收してゐる、斯くて彌が上にも緊張し來つた神聖なる空氣を破つて高須裁判長は嚴粛な口調で各被告將校に對し夫々判決を言渡した

係上、勢ひ之が畫策の衝に當ることゝなり、井上一派の血盟團事件の後を受け集團的直接行動を決行し、初志の貫徹を期せんことを企圖し、之がため民間側陸軍側と提携するの要あるを思ひ、古賀、中村は決行時期を同年四月中頃より五月中頃迄の間と豫定し準備を進め、同年三月廿二日各同志互に連絡通謀するところありたり

◇

尙被告人等は豫てより直接行動の準備に專念し武器の入手に腐心して手榴彈拳銃等の蒐集に努め更に古賀は中村と謀り前記の企圖に基き同年三月中頃より實行計畫に着手し、斯くて同月十五日に至る迄の間に古賀、伊東、大庭、林、塚野を除く被告人全部の同意の下に之を決定したり、卽ち全員を四組に分ち同月十五日午後五時半を期し第一組は總理官邸、第二組は內府官邸、第三組は政友本部、第四組は三菱銀行を襲擊し、他の三組は相合し警視廳を襲擊する事とし、別に橘孝三郎呼應し、農民同志の別働隊を以て同日午後七時頃を期し東京市內及びその附近の變電所數ケ所を襲擊することゝし、以上の行動により政黨の首領にして內閣の首班を

判決理由要點

【東京九日發國通】判決理由書要旨左の如し

被告人等は夙に我國一般の情勢を觀察して、政治、外交、經濟、教育、思想等各方面に亘り深刻なる行詰りを感じ、深く邦家の前途を憂ひ、就中昭和五年ロンドン海軍條約締結に至る經緯、殊に統帥權干犯問題に憤激し、時弊廓清の要あるを痛感するところありしが、塚野を除く被告一同は故海軍少佐藤井齊より直接又は間接に感化指導を受け、井上昭と相識るに及びその所信を鞏固ならしむるに至れり

◇

斯くて昭和五年十二月頃迄に被告古賀、三上、村山、伊東、大庭は藤井齊糾合の下に國家革新を目的とする一團を形成し、塚野を除く被告一同は相結束して國家革新運動に從事することゝなれり、而して右被告等現下の情勢を目し國民精神頽廢し、建國の本義日に疎んぜられ、所謂支配階級、政黨、財閥、特權階級は腐敗墮落し國家觀念に乏しく相結託して私利私慾に走り、事態憂慮に堪へざるものあるのみならず、滿洲事變に伴ふ國際情勢の變化、反ロンドン條約の結果により對外關係の危機また切迫し、帝國は一九三六年において未曾有の難局に逢着すべく今にして擧國一致時弊の刷新を圖るにあらずんば邦家の前途眞に憂ふべきものあり、而も事態は急迫し合法的手段を以て到底焦眉の急に應ずる暇なきを認め遂に直接行動の已むなきを決意し、國家革新のための捨石となつて一般國民を覺醒奮起せしめ以て國家革新の機運を釀成せんことを期するに至れり

◇

被告塚野は同年三月頃林より右の企圖を告げられたるも參加の意を決するに至らず、單にその圈外にありて運動上の便宜を供與すべき旨表明するところありたり、斯くて古賀、中村兩人は當時霞ヶ浦航空隊に勤務し運動の中樞たる帝都に遠からざる關

倒し、君側の奸と目するものを除き、更に政黨、財閥打倒の意思を鮮明にすると共に警視廳に急遽召集せらるべき警官隊と決戰し、警察力を破壞し帝都の治安を紊し戒嚴の宣告を見るべき事態を作爲し、他勢力の發動を促し國家革新に向ふの端緒を開くに至らんことを期したり、なほ古賀は西田を目し計畫妨害者と看做し橘を通じ川崎長光をして西田を暗殺せしむることゝなれり、（中略）

◇

法律に照すに被告が中村、三上、黒岩、山岸、村山等と結び兵器を執り反亂を爲し謀議に參與したる判示行爲は海軍刑法第二十條第二號前段に該當し、その罪跡誠に重大なりと雖も、憂國の至情諒とすべきものあるを以て所定刑中有期禁錮刑を選擇し、その刑期範圍內において古賀、三上を禁錮十五年、黒岩を十三年、中村、山岸、村山を十年に處すべく、伊東、大庭、林の判示反亂豫備の行爲は第十七條、第二十條に該當するを以て禁錮刑を選擇し所定刑期範圍內において各禁錮二年に處すべく、塚野の反亂豫備を幫助したる判示行爲は第二十七條、第二十條、刑法第六十二、第六十三、第六十八條三號に該當するを以て禁錮刑を選擇して、所定刑期範圍內で禁錮一年に處すべく、なほ伊東、大庭、林、塚野に對しては執行を猶豫すべき情狀あるを認め刑法第二十五條により伊東、大庭、林には五年、塚野には二年間刑の執行を猶豫すべく、主文掲記の押收物件は本犯罪行爲に供し、又は供せんとしたるものにして犯人以外の者に屬せざるを以て刑法第十九條一項二號によりこれを押收すべきものとす、よつて主文の如く判決す
因に各被告の未決拘留日數は通算しない

禁錮十五年 古賀清志

禁錮十五年 三上卓

禁錮十三年 黒岩勇

禁錮十年 中村義雄

禁錮十年 山岸宏

禁錮十年 村山格之

禁錮二年（執行猶豫五年）伊東龜城

禁錮二年（同上）大庭春雄

禁錮二年（同上）林正義

禁錮一年（同上二年）塚野道雄

皇國の爲を思ひ神明に加護祈願
重責を果して 高須裁判長談

【横須賀九日發國通】重責を果した高須裁判長は公判廷の後の會議室に入り係辯護人達と挨拶を交した後、左の如く語る

私は今年六月この事件の裁判長を拜命して以來、他の裁判官一同と共に日夜心血を注ぎ、誠心誠意事件の審理に沒頭し人力の限りを盡してこの重任を全うせんことを期し、なほ人力の及ばざるところは神明の加護を念願祈禱しつゝ今日に至つた、本日の判決は裁判官一同の努力の結成にして判決が御國の爲めになるやうに、それのみを祈つてゐる次第で、本件は目下民間側で公判進行中だから此際感想等を述べることは一切控へたい

高須判士長は所懷を述べた後、判士五名と共に直に列車で東京へ向ひ皇居を遙拜し、明治神宮に參拜次いで大角海相に報告した（寫眞は高須裁判長）

被告は全部服罪

【東京九日發國通】判決を言渡された五・一五海軍側被告は全部服罪に決定した

冷雨の市中を嚴重に警戒

【横須賀九日發國通】九日橫須賀は夜明け頃霙のやうな大粒の冷雨降り注ぎ、この記錄的大公判の終幕を傍聽せんと午前三時頃より傍聽人は受附の軍用道路入口たる稻楠門に約八十名が押寄せ、非常時傍聽券獲得風景をみせたが、八時頃東京神田から遠征した織田禮二君他二十四名が入廷を許可された

市中は物凄い警戒ぶりを見せ、大津刑務所より公判廷に通ずる沿道各街角には警官と憲兵とが燃のやうな鋭い監視網を張り、物々しい嚴戒振に、八時二臺の自動車に分乘した被告等を前後取圍みピストル攜帶の新撰組憲兵等約百名がトラック二臺に滿載され、被告の自動車を警護して刑務所を出發、重苦しい沈默と判決への期待とを雨に濡れつゝこの進行を見送る市民の腦裡深く印象づけて八時半法廷に到着した

減刑歎願書百萬突破

【横須賀九日發國通】海軍被告減刑歎願の血書並びに歎願書は日を逐うて高須裁判長始め關係辯護人の許に殺到し、整理に惱まされてゐる狀態であるが、十月三十一日現在までに集まつたもの總計六十九萬七千四十四通で、在支、在滿在米各地日本人會の分もあり、十月三十一日以後の分を加へると百萬餘に及ぶであらう

特務部の案を中心に改組問題を愼重討議
けふの滿鐵重役會緊張

滿鐵改造問題を議すべき滿鐵重役會議は九日午前十時半より重役會議室に開かれた列席者は林、八田副總裁、伍堂、十河、村上、山西、竹中の各在連理事及び石本總務部長で極秘裡に秘書役の入室をへ禁じて密議し午後に及んだ同日の會議は八田副總裁より新京に於て小磯參謀長と會見した顚末に付て報告し、これを基礎として各重役の討議を行つたものであるが特務部案に對する滿鐵の希望條件が相當容れられたとはいへ、これを現地案として滿鐵も正式に名を連れて中央に提出せんとするだけに緊張した論戰が行はれた模樣である

"社員會案"根幹
愈よ兩三日中に成案

滿鐵社員會獨自案は三萬社員の總意を代表し、現地案の一種として中央にも大なる反響を及ぼすべきを以つて內外より注目されてゐたが、特別委員會の起草準備は着々進行し

兩三日中 にはまづその大綱を天下に公表する筈、この大綱は

ホールデング・カンパニーたる滿鐵は鐵道および炭礦を直營し現在および新設さるべき傍系會社の總てを直接且つ全面的に支配することを根幹としてゐるもので、即ち社員會案はホールデング・カンパニーたる滿鐵に支配的實力を附與せんとするもので、その間には喩ゆべからざる開きがある、しかし改造問題が世上に論議されて以來、軍と滿鐵重役團との間に往來が繼續され、殊に八田副總裁の新京行きの結果ホールデング・カンパニーが相當強力化され、特務部原案もやゝ緩和された恰好となつたが根本精神において依然經濟參謀部中心主義なので社員會側のホールデング・カンパニー中心主義とは今後も

全面的に 對立を免れぬと見られてゐる、社員會がかくホールデング・カンパニーに現在の滿鐵業務の大部分を占むる鐵道と炭礦を直營するに至つた理由は現實に事業を營まぬホールデング・カンパニーは無力にして存在し得ざることは、理論上よりも又アメリカ等における實例に徵しても明白であり、強力なる統制經濟を行はんとする以上、ホールデング・カンパニーを強化して、これを經濟開發の中心機關となすべしといふにある、從つて關東軍に經濟參謀部を置くもこれは極く大綱を指示するにとゞめ、ホールデング・カンパニー內部に現在の經濟調査會のごとき立案機關を存續せしむるとは必要であるとしてゐる

截然分離 なほ問題となつてゐる地方部は、地方行政權と地方施設とを觀念上截然分離して前者は當然滿洲國に返還し後者は現實問題として依然滿鐵が行ふことを大綱中に掲ぐることゝなる模樣である

滿鐵社員の登格千五百名に上る
來る十四日中に確定

滿鐵の社員臨時登格は十三日鐵道部から最後案が總務部人事課に提出されるのを待つて大至急に決定を見る筈であるが、總人員は約一千五百名に上る見込で、そのうち鐵道部のみでも一千名を超過する模樣である、而して人事課の意向としては今回不足定員を全部充實登格せしめることは今後の登格に差障りを生ずるため多少餘裕を殘

松岡洋右氏愈よ政友會脫黨か
昭和維新の第一線へ

【東京九日發國通】政友會の松岡洋右氏は最近に至り愈々政友會を脫黨し昭和維新の第一線に躍り出づべく遠からず正式脫黨の手續を執るのではないかといはれてゐる而して氏が斯く決意するに至つたのは蓋し既成政黨に慊らざるものあると同時に、內外の形勢は益々重大にして寧ろ一黨一派に固執するを許さず一切の羈絆を脫し敢然自由の立場に立つべきを要求するもの切なるがためで從つて或は衆議院の議席をも棄てるのではないかとさへ傳へられてゐる、松岡氏は時局は愈々重大だ、互に一身を輕しとし、以つて報國盡忠の誠を致さねばならぬ秋だと多くを語らぬが相當重大なる決心をしてゐる模樣で、同氏が脫黨後如何にして政治生活の新生命を開拓するか、行詰れる現下の政界の動向に對して大きな波紋を描くだらう【寫眞は松岡氏】

各部長不更迭

【南京八日發國通】行政委員長汪精衛氏は本日正午鐵道部次長曾仲鳴氏と南昌より飛行機で歸來したが、汪氏は中央各部長の交代問題について全く事なしと言明した

ドル…ー氏

【奉天電話】フランスの滿洲への投資について各方面と折衝多大の效果を收めつゝあるドルヴエー氏は九日午後一時十五分發飛行機で大連に向つた

すことになつてゐるが、大體の基礎的打合せは既に各部と諒解すみであるため決定は十三、十四兩日の査定で終了十四日中に確定の運びに至る筈で、その見込が充分に立つたゝめ土肥人事課長は十五日古賀人事係主任を伴ひ上京に決定大學、專門學校技術者採用の諸般の準備を整へてゐる

有吉公使歸平

【天津八日發國通】北平より來津中であつた有吉公使は本日午後四時歸平した

小日山氏北行

滯連中の前滿鐵理事小日山直登氏は十日午前九時大連發急行はとで沿線視察に出發の筈

人事

▲長永義正氏（大連商議書記長）九日出帆ばいかる丸で上京
▲寺山屯氏（滿洲果實輸出販賣組合主事）同上
▲小原永次氏（鐵道省貨物課長）九日午後七時着列車にて來連
▲金井鐵作氏（ハルビン事務所長）同七時四十分着列車で來連
▲渡邊中氏（關東軍獸醫部長）同午前九時二十分列車にて赴旅
▲高野茂義氏（劍道範士）同上
▲小谷鐵次郎氏（辨理士）九日入港あめりか丸にて來連
▲內村達次郎氏（同）同上
▲中松潤之助氏（同）同上
▲岸田正記氏（幾久屋店主）九日出帆ばいかる丸にて夫人同伴內地へ
▲筒井雪郎氏（旅順高等法院判官）同上
▲川崎健二氏（大阪時事新報記者）九日出帆ばいかる丸で離連
▲高橋勇氏（新聞聯合社員）同上
▲ギヤレル氏（東京駐在アメリカ總領事）九日入港天津丸で來連
▲陳寶琛氏（學者）同上

竹角

世界の松岡、政友會を脫黨。

◇

政友會は淋しくなるが日本は賑やかになる。

◇

法に涙あり、兒玉博士不起

◇

世界的學者の更生、人類の喜ぶべし。

◇

けふのニウスも、懺外事件、銀貨事件、あゝ世は末ぢや。

◇

掻廻す焚火の跡や馬の骨。

號外發行

本社は九日五・一五事件海軍側被告に對する判決を號外を以て速報しました

女の部屋（4）
林芙美子作　一木弴書

扉を開く（四）

退け時近くなつた頃秋山が極めて事務的な調子で、然も皆に聞える樣に聽と自分の席から

——井上君、一寸話がありますから待つてゝ下さい。

と云つた。

智子は眉を顰めたが、上役の命令として云はれた此の言葉を無視して歸る事も出來なかつたので

——はあ

と低聲に答へた。

皆それぞれ挨拶して歸つて行つた。給仕達も窓を閉めたりカーテンを下ろしたりして了ふと出て行つた。

智子は顏を一通り直すと、何かがさごそ机の上をいじつてゐる秋山をぼんやり待つてゐた。軈て秋山が帽子を取つて立ち上つた。

そしてつかつか智子の方に寄つて來ると、ひどくぶつきら棒な調子で

——一度位お義理にもつきあつてくれるもんですよ、今晩如何です?

と云つた。

彼女は眞方面に男の目の中を見返した。其處には優越を自覺するもの特有のゆとりが心憎い程の落着となつて漂つてゐた。智子は何となく押されるものを感じながら、それでも氣怯れする自分を心で一生懸命叱つた。

——妾フランス流の仕方は存じませんから

——……

——それに行き度くないつて申し上げてるのに何だつてさう執念く仰言るんでせう?

——それは貴女を多少とも好きだからですよ。

あつさりとさう云はれると、智子はほつとして、怯々と探る樣な目をあげて秋山を見た。

彼は相變らず自若とした微笑を浮べて彼女を見下してゐる。智子は再び我にもなく首垂れた。

——行つてくれますか?

——御一緒に御飯を食べたらそれが一體どうなるのでせう?

それは智子にとつて最後の反抗だつた。彼女はこれ以上も一押し押されたら何と答へて了ふ自分だか知らないでゐた。

——僕は滿足しますよ。僕は御存知の樣にまだ獨身ですから今嫁探し、ざつくばらんに云つて嫁探しをしてゐるんです。

チラと見上げた智子の目に秋山は頷く樣に微笑んで見せて

——さうです、これは戀愛狩りぢやなくて、妻探しです。僕は肉體的、心理的、又生活的要求から一人の妻が欲しいんです。だがまさか行き當りばつたりな結婚も出來ないでせう。

僕。好きな、又向ふでも僕を愛して吳れる女でなくちや。だが人間一體どうすれば愛し合へるのです?一目惚れですか?僕達今日の若者には此奴は一寸出來ない眞似ですね。お互によく知り合ふ事が相愛し合ふ事の第一條件です、さうぢやありませんか?

——さうかも知れません。

彼女は、先刻迄硝子窓にうすく映えてゐた夕陽がかげつて、急に暗く、地下室の樣に殺風景になつて了つた事務室の一隅にぼんやりと視線を投げ乍ら氣のなささうに云つた。

——さうなんですよ、だからお互に知り合ふ爲めには、日本の樣に不自由な社會では、總ゆる機會を利用し、又その機會を此方から造らなくちやならないと思ひます

——知り合へば知り合ふ程嫌ひになる人もありますわ。

然し秋山の目には怒りでなくて却て一種のやんちややらしい好奇心がきらりと輝いた。

善鬼惡鬼（253）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

鬼火（三）

「逃げやうたつて、どうしても逃げられない運命なんです」

女はれちく〳〵と云ひつゞけた。

「私にあて身を奥れて、一旦、火の中へ飛び込んでも、やつぱり目に見えぬ糸が二人をつないでくれます。氣ぬけのしたやうになつて縮と、人ごみとに押され〳〵たあなたが、場所もあらうに、私の倒れてゐるところへ戻つて來て、私の身體につまづくなんて、怖ろしい因縁だとは思ひませんか」

五郎兵衛は、一寸目をあいて女を見た。

「何か欲しくない」

おはまはやさしく聞いた。五郎兵衛は首をふつて、再び目を閉ぢる。

「而も、あなたのあて身で斃れた私が、あなたのつまづきで目をさましたのだから皮肉に出來て居ります。私は目をさまして、本當に嬉しかつた。嬉しいといふより、びつくりしました」

女が、男の額ににじむ汗をそつと拭いた。男はやつぱり目をつぶつたまゝでゐる。

「まだお目がさめませんか」

百姓家の婆さんは親切ものだつた。わざわざ二人の爲めに炊いてくれた粥など運んで來て、五郎兵衛をのぞき込んだ。

「ありがとう、もう目がさめました。この儘そつとしておいたら、起きられるにちがひない」

「ではお醫者樣を呼ばないでもよいかね」

「大丈夫。本當にまア、よいとこへ、お前の家のお父さんが通りかかつてくれたので助かりました」

「何かの縁でござんせう。ゆつくり御養生なさるがよい。その代りにこんな田舍家でおかまひする事が出來ませんのでな」

婆さんは、親切に、そこらを見まはつてくれて、表の方へ下つた。

「五郎さん」

おはまが、五郎兵衛の耳近く口をよせて呼ぶ。

やつぱり返事がない。目もひらかない。

「お前、邸のやけあとの樣子が知りたいだらうね」

男の瞼が心持動いた。

「今、こゝの爺さまが、樣子を聞きに行つておくれだから、午すぎまでには何かのたよりがある事と思ひます」

五郎兵衛がかすかにうなづいた。

「五郎さん。私だつて、少しは人の思ひやりを持つて居ります。おぎんさんがどうなつたか、それをお前がどんなに知りたがつてゐなさるか、ちやんと判つて居りますのさ」

「うむ」

五郎兵衛がはじめて返事をした。

「少し待つてゐて下さいね、こゝの爺さんが行つて判らなければ、私が行つて聞いて來ます。お前の爲めですもの、亭主の死際の事なんざ、ふりむきもしない私だが、これでも、お前の爲めなら、出來るだけの事をするつもりで居りますのさ」

おはまは、やさしく云つた。以前のやうな厭味も憎らしさもなかつた。

五郎兵衛はいつとなしにおはまへの反感を忘れる氣にさへなりかけてゐる。

「お客樣、爺さまがかへつて來ました」

婆さんが、表からよびかけた。

「御苦勞でした。大層早かつたねえ」

「へイ、只今歸りましたよ」

百姓は揉み手をしながら、この離屋へいざりよつて來る。

五郎兵衛が、ぱつちり目をひらいて、爺の報告を待ちもうけた。

「そして火事場の樣子はどうでござんしたね」

「へイ、いやどうもゴッタかへして居りますよ。怖ろしい火の手の早い火事で、皆驚いて居ります」

「燒けあとの樣子は」

「何もかもそつくり燒けました。門の中は、まるで灰の山だ」

「あの屋敷の中の人の立退き先は判りましたかえ」

「それがね、どうも判られえんで……」

老人は氣の毒さうに、云ひにくさうに、言葉をとぎらして、おはまと五郎兵衛を見つめてゐる。

田村久吉氏謠曲獨演會

東都觀世流謠曲の大家田村久吉氏は嚢に數回來連して氏獨特の豪壯雄大なる美音を傳へられ聲樂の眞趣味を鼓吹し共歸趨すべき新模範を示しつゝあるが、今次滿鮮巡遊の途來る十一、十三の兩日午後六時より社會館において左記番組により獨演會を開催することゝなり會費は兩日を共通して金二圓の由

▲十一日　素謠田村、景清、葵上、仕舞通小町、熊坂

▲十三日　素謠賴政、砧、山姥、仕舞忠度、女郎花

うわさ話

今週一寸一服の大連映畫街は次週また優秀プロが揃つて賑はふ▲先づ日活館が滿洲婦人新聞社主催、大連婦人團體聯合會主催で兵士ホーム獻金映畫週間で「ヘル・ピロウ」と「鼠小僧次郎吉」併映▲映樂館は溝口監督の新興キネマ超特作品「祇園祭」中央映畫館は期待される小津監督作品「出來ごころ」▲常盤座はワーナー映畫「虎鯨」とパ社映畫「鋪道」を併映し各館とも秋シーズン最後のゴールへスタートを切る▲日活全發聲青山三郎監督「金色夜叉」は鈴木傳明の貫一に夏川靜江のお宮のキャストを變更しお宮は山田五十鈴

ハーモニカ獨奏會　いよ〳〵明夜協和會館

全日本ハーモニカ聯盟理事佐藤時太郎氏が駐滿軍隊慰問のため來連したのを機會に大連ハーモニカ・ソサイテイ主催大連滿鐵社員俱樂部並に本社後援にて「佐藤時太郎氏ハーモニカ獨奏會」を十日夜七時から既報の番組により協和會館にて大連ハーモニカ・ソサイテイの贊助出演で開催するが、會費は一般一圓、學生五十錢で本紙刷込み優待割引券を持參すれば一般七十錢、學生四十錢に割引し十日午前九時から社員俱樂部事務所で前賣券を取扱ふことになつてゐる

ハーモニカ演奏會
讀者優待割引券
この券持參者は一般七十錢、學生四十錢
後援　滿洲日報社

ハーモニカ演奏會
讀者優待割引券
この券持參者は一般七十錢、學生四十錢
後援　滿洲日報社

自動車の重量に就いて

昨今顧客から頻々と書狀を寄せられて、其中には、**フオードV8型**は誠に良い車である、**フオード會社**の申し分以上に良い車である事が解つた等と述べてありますのは如何にも吾々がだもあるべき筈だと首肯するところであります

・**フオード**特約販賣店主中、私が**フオード**車のために言張つても構はない諸點を悉く主張しない―つまり宣傳が控へ目過ぎる―と小言を云ふ人がありますから、其人の爲に私は茲に一言申述べたいと存じます

毎日**フオード**車を使用して居られる人々が車を賞讃しないからとて、吾々の申し分に何の關係もありません。最上の讃辭は車其物に俟つべきであります。そして車の所有者が車の實際的の働きを世間に吹聽される事が唯一の效果ある廣告であります

それ故吾々は**フオード**車の「力説すべき要點」に特に力を入れないのであります。**フオードV8型**は多くの原理に基いて建造してあつて、「要點」を基礎に置いてはありません。自動車の「力説すべき要點」の多くは車の作動や價値に對しては重要な問題ではありません

例へば、車の重量は單に「力説すべき要點」のみではありません。これは吾々が車を設計する時に常に心中に忘れる事の出來ない基礎的原理であります

重量は車の原價と深い關係があります。餘分な重量を削り取るには費用が餘計に懸ります。若し車に此餘分の重量を殘して置けば使用者の費用が餘計に要るのです

世間の人々が車の運轉費、即ち廣告の文句で言ふ「運轉費の經濟」に就いて研究する時、何故に重量と云ふ事に一層力を入れて考慮して見ないのでせうか

車の死荷重が大なれば大なる程、運轉費は嵩むものであります

乘客を運ぶ費用は知れたものです。**ガソリン**の勘定が騰上するのは車の重量に因るのであります。折角經濟的な**エンヂン**を設計しても、車の不必要な重量を移動するために經濟を浪費すれば、結局得る所は何でありませうか

訓練する人が競馬馬や競技者の目方を適宜に取捨按排するのと同じく、自動車も適處に適當の重量を持たしむれば、車の封度當りの馬力は高率を保持します。**ガソリン一ガロン**當りの最長哩數と最大出力を得ると云ふ目的に到達するには車の重量が多過ぎてはなりません。迅速で意の儘に働く出足や餘裕ある速力、即ち出力の貯藏には車の重さと強さに周到な注意を要するのであります

フオードV8型は輕自動車ではありません。其設計上必要とするだけの重量はあつて、そして安全のためには必要以上の強さがあります。併し必要のない重量はありません。死荷重は無くても強度は得られたのであります

吾々が提供する車は所要の働きをなすべく作られ、そして必ず夫れを成し遂げ得るのであります

ヘンリー　フオード

Henry Ford

歴史と環境を考慮 萬遺憾なき目論見
大同林業公司設立經緯に關し 九日特務部より發表

【新京電話】藍田特務部囑託は九日午前十一時新京記者團と會見、滿洲國林業に付て先般來問題となつてゐる大同林業公司設立に伴ふ經緯につき左の如く語つた

滿洲全國の林業は概略三千六百萬町歩といはれ、吉林、奉天、黑龍江、興安省內鴨綠江、豆滿江流域から松花江の上流ラリン河の流域、北鐵東部線、松花江、牡丹江、小興安嶺、大興安嶺は既に周知の好林場で吉林奥地は大正三年頃から

邦人の 進出を見てゐるがまた鴨綠江方面には鴨綠江採木公司があつて條約上の確たる權益を以て事業に當つてゐる、同會社は依然日滿合辦會社としてその事業を繼續することになつてゐる、松花江上流、牡丹江上流地方は從來舊官銀號が林業權を持ち、その他日本側からは大倉王子の諸會社を始め各方面から入亂れて林業權の爭奪戰が演ぜられて居た所、政府當局ではかゝる狀態を繼續させて置けば滿洲國の將來にも影響する所少くないといふ見地から額穆縣、敦化縣、樺甸縣並びに寧安縣の南端の林業を中央銀行並びにその他諸權利所有者をして返還せしめ、これを國有林とし、五百萬圓を以て大同林業公司を設置せしめ、林業經營を行はしめることにしたのである、林業伐採は軍閥時代は

五ケ年 契約であつたのに鑑み、同地の既得權益者に對しては今後五ケ年の權益を附與し、更に新會社には總額二百萬圓の優先出資を許可してゐる程で、事實上大同林業の設立によつて從來の人達に迷惑をかけるやうなことにはならないと思ふ、幸ひ色々な諒解も遂げ、大同林業は出材業を營まぬこと、又小賣などの街頭進出を圖らざることを條件として、圓滿解決したので滿洲國のために非常に良いことゝ思ふ、會社は目下着々準備中で近く產聲を擧げることゝ思つてゐる

主要三地 十月中卸賣物價
最高は大連の一分一厘高

關東廳調査＝大連、奉天、安東の三地における十月分卸賣物價は前月對大連一分一厘高をはじめ奉天六厘高、安東二厘高と一齊騰貴を示してゐる、これを前年同月に比すれば最高、安東の一割六分一厘高をはじめ奉天一割四分四厘高、大連は八分七厘高を示し、更に昭和五年一月の基準に比すれば大連は指數九九・〇となほ一分の低落を示してゐるが奉天は一割高、安東は六分九厘高となつてゐる即ちその指數を示せば

	前年基準	前年同月基準	五年一月基準
大連	一〇一・一	一〇八・七	九九・〇
奉天	一〇〇・六	一一四・四	一一〇・〇
安東	一〇〇・二	一一六・一	一〇六・九

更にこれを金再禁直前の昭和五年十一月に比すれば安東は實に四割二分一厘、奉天四割一分九厘、大連三割七分七厘の暴騰に當つてゐる、各地別概況左の如し

大連 調味料が前年より二分九厘、衣料品が二厘方夫々低落、飲料及嗜好品保合のほか一齊昂騰、就中建築材料は四分三厘の騰貴を示し衣料品は二分一厘、燃料一分九厘、雜品は四厘を夫々騰貴總平均で一分一厘騰貴してゐる調査品目七十二種中騰貴は板挽角、柚角（紅松、白松共）疊表、玉葱、豚肉、亞鉛引鐵板馬鈴薯等二十三種、低落は醤油（龜甲萬、大印）角砂糖、氷砂糖、麥粉（紅綠三菱印、寶船印）蒲團綿等十二種、保合三十七種

奉天 燃料三分四厘、調味料二分五厘を夫々低落、雜品保合、食料品は三分六厘高、建築材料一分九厘高、衣料品九厘高、飲料及嗜好品五厘高、總平均で六厘高、調査品目五十三種中騰貴は豚肉、牛肉、毛糸（內地物）疊表等十七種、低落は醤油（龜甲萬）石油（亞細亞印）白米（無檢査一等、檢査一等）板硝子等十二種、保合二十四種

安東 食料品三分三厘、衣料品二分八厘を夫々低落、燃料保合雜品は四分高、調味料一分一厘高、建築材料七厘高、飲料及嗜好品三厘高、總平均で二厘高を示してゐる、調査品目四十八種中騰貴は洋紙、鷄卵、白砂糖、亞鉛引淚板、洋釘等九種、低落は麥粉（寶船印、竹印、綠ダイヤ印）鰹節、小袖綿等六種、保合三十三種

自動車王の大豆栽培

◇…自動車王ヘンリー・フォードが最近大豆を栽培し、小規模ながら抽出法による油房工場を設け製品の粕と油を自家製造の自動車工業に利用し、以て不況打開の一鍵鑰たらしむべく努力しつゝある事實が傳へられ、關係方面へ話題を提供してゐる。

◇…フォードの言ふところを聽けば、從來米國大豆は單なる綠草肥料として栽培さるゝに過ぎなかつた、然るに滿洲大豆よりは種々の化學的製品を得ることに成功し殊に油に砂を混じて鑄型を造ることさへ出來てゐる。

◇…過去の化學的實驗に徴しても、油からエナメル材を作り粕からはその蛋白を固めて自動車の部分品を作ることが出來る、大豆工業の發達によつて農產に新たなる用途を與へたことを見逃してはならぬ。

◇…從來の製造工業は何故か、林產品、礦產品を偏重使用した然るに林產品を得るには數年乃至數十年を要し、礦產品は一度發掘すれば絕えてしまふ、これに反して農產品は年々歲々供給を新にして無限である。

◇…この故に各農村に小規模の油房を設置し、農閑期を利用して粕と油を作りこれを需用し、更に增大せんとする自動車工業に關聯せしむることは最も重要であり、かくして不況打開の一端に資することが出來るといふのである。

◇…自動車王の大豆栽培は一見奇異の感があるが、その所說に聽けば他山の石としてまた傾聽を値するものがある、況んや大豆の過剩生產に惱む滿洲國に於てをやである。

北滿大豆出廻 二百五十萬噸豫想
前年比八十萬噸增加

北滿特產物の本年度出廻豫想は左の如くで、ハルビン市場消費十七萬噸を除き、二百五十萬噸豫想で、前年度出廻數量百七十萬噸に比し八十萬噸の增加である、而してこのうち東部線經由浦鹽に向ふものは前年同樣最大限度二十萬噸と見られ、從つて滿鐵線への南下貨物も八十萬噸を增加するわけで、十二月北滿貨物の出廻最盛期を迎へると共に滿鐵線は久し振りに特產輸送に目覺しい活況を呈するものと見られ、鐵道部輸送課ではこれを前に控へて貨車の配給計畫に頭痛鉢卷の形である、北滿各線出廻豫想左の如し（單位噸）

線別	數量
齊克線	四四四、〇〇〇
呼海線	四六九、〇〇〇
松花江	四八二、〇〇〇
東部線	四三三、〇〇〇
西部線	三七四、〇〇〇
南部線	四四四、〇〇〇
其他	三四、〇〇〇
內ハルビン管區消費	一七一、〇〇〇
出廻計	二、五〇八、〇〇〇

滿洲煙草界異變
東亞煙草好轉で 英米トラストの妥協申込み

【東京特電九日發】滿洲煙草戰線の異狀——最近東亞煙草と英米トラストとの競爭激化し英米トラストは之が回避のため東亞煙草に妥協を申込んで來た、東亞煙草は從來の强敵壓より解放され、英米煙草と同樣のコンディションとなり整理債務五百餘萬圓も完濟し、資金的に餘裕が出來最近の爲替關係は對米爲替昂騰で原料買付有利となり、これらの結果英米トラストの販路にまで喰ひ込むにいたつた、東亞煙草は何分考慮すると回答した由であるがこの消長は專賣制への際棟として注目さる

滿鐵改造案對 理事會決議も携行
九日長永書記長東上

大連商議書記長長永義正氏は日本商議總會並びに十八日東京において開かれる日滿實業協會創立總會に出席の爲九日出帆ばいかる丸で上京の途に就いたが特に急速度に進展した滿鐵改組問題に關し大連商議としての意見を纏め、これを日本商議總會に提出する事となりこれが附議案を携行するものである、出發に際し語る

昨日の理事會で大連商議においても滿鐵の改造は一般經濟界に重大な影響を及ぼすもので、改造する以上愼重の上にも愼重な態度が望ましいといつた意味を相談したが、自分はこの案をもたらし、高田會頭の後を追つて行くもので、この案は十四日より三日間東京において開催される日本商議總會に提出されるものである、この外今度の總會には三つ程提案されてゐる即ち、一、商標法實施に當つて日本側でも考慮を計られたい、二、滿鐵の治外法權の撤廢等の及ぼす影響が大きいから急に實行に移る樣な事は望ましくない、三、日滿經濟統制に關する件であり十八日創立總會が開かれる日滿實業協會は既に郷男を會長に、副會長に高田大連商議會頭、結城豐太郎氏、稻畑大阪商議會頭張本政氏の四氏を擧げ、日本側は各地商工會議所、滿洲國側は各地商會が相互に連絡を執り日滿產業統制等に關する民間の諮問機關たらしめようと云ふのだ來月十日頃迄に歸るつもりである

高橋滿電常務轉任

滿電常務高橋仁一氏は昨秋來新京駐在重役として滿電の滿洲國政府關東軍等に對する涉外事項を管掌してゐるが、愈々新京に居を移すこととなり十日午後四時半發列車で家族と共に歸任することになつた、因に高橋常務の新京における新居は祝町二丁目三番地である

大豆輸送に 列車增發
對歐輸出激增で

混保大豆のドイツ向輸出の契約は最近豫想以上の好成績を示し、十日以後十四日までの間に一千四百車の混保大豆が大連港からドイツに積出されることゝなつたが、現在大連埠頭にはこれに該當する混保が八百車分しかないため、鐵道部では不足のものを沿線各驛滯貨で補ふことゝなり、この結果特に一ケ列車を增發して大至急に輸送を行ふことゝなつた

間島大豆 朝鮮出廻增加

【清津發】八年度產間島大豆の北鮮出廻りは龍井村、琿春兩地共作柄良好にして昨年に比し平均二割方增收と討匪の完了關係にて頗る

社外運賃收入 黑字に轉換
晝夜兼行で輸送勵行

四月以來前年比赤字を示してゐた滿鐵の社外貨物運賃收入は出廻期に入ると共にます／＼好況、遂に八日を以て黑字を示すに至つた、而して鐵道部輸送課ではこれ等貨物の輸送計畫に晝夜兼行の形であるが、十一月中旬からは石炭輸送で十一月上旬の一日八百車を八百二十車に增發計畫するとともに埠頭は十日より愈々一時間早出を勵行し、夜も一ケ列車分の夜間積卸作業を行ふほか商事部でも各沿線販賣事務所に對し夜間作業を勵行するやうそれ／＼通達するところあつた

順調に行はれ、鐵基廻り着は五割、滯津廻り着は二割夫れ／＼增加してゐる

改造問題嫌氣で 滿鐵株落潮
內地當市共新安値現出

滿洲景氣の波に乘つて好調を示してゐた滿鐵株も突如たる改造問題の出現から株主の不安を誘致し永らく舊株六十六圓臺、同一新株六十六圓臺同二新十五、六圓臺にあつたが先月二十九日大連五品市場より崩れて爾來低落の一途を辿り九日前場東京短期の一新株は寄附六十三圓から引は六十一圓八十錢大阪短期の舊株も六十一圓八十錢と暴落し、當市もこれにつれ前日より一圓二十錢安の六十一圓五十錢と新安値に辿り、第二新株も十四圓六十錢と低落、目先尙弱含み商狀を呈した

麥粉俄然活況
米ダンピング期待外れ 市場は續いて先高豫想

アメリカの小麥ダンピング、北滿小麥の豐作等を織込んで久しく買控へのため不味商狀を呈してゐた當地麥粉市況はアメリカ粉ダンピングの期待外れと、北滿小麥の品質粗惡の報を入れ、旁々買控への直後とて果然活況を呈し、寶舟二圓七十錢、紅綠二圓六十錢に昂騰し更に先高を豫想せらるゝに至つた、即ちアメリカ小麥のダンピングは實際行はれてみると案外に安値を示さず、從つてダンピング見越しのため一時は二圓見當に迄崩落した上海粉は漸次上向氣配となり、二圓十四錢見當に持直す一方、濠洲小麥も又これがため相場の釣上げを見る等海外の材料は一齊に好轉を來した、更に豐作の北滿小麥はいよ／＼市場への出廻りをみるとその品質が粗惡なるため新京、吉林方面へは十錢高を以て當地輸入粉が續々として取引され需要頗る旺盛を加へてゐる、市中一等粉の在庫高は寶舟五萬袋、紅綠二十六萬袋程度であるのと一方濠洲粉の積出しは十一月下旬から十二月中旬であるが、當地への到着は一月中旬頃となるから、この間の事情が滿鐵側方面に判明すれば本月下旬から來月にかけて買氣が殺到するものと信ぜられ、相場は自然昂騰を呈するであらう

滿洲國商標法實施に當つて 中根囑託の謬論を糺す
（中） 中村如峰

二、違反と蹂躙觀

中根囑託は或る者の如き滿洲國商標法には日支條約に規定せる日本人民の日本國に於て登錄濟の商標を保護すべき規定を設くべし、此規定を缺ける滿洲國商標法の實施は條約の違反にして、日本人民既得權の蹂躙なりと論ずるに至つた、是れ誤解なり錯覺なりと叫んで居る、何が故に誤解なりや、何が故に錯覺なりや、敢ていふ、吾等も然か信ずる者の一人である。

日本は滿洲國の獨立を承認した唯一の國家である。追加日清通商航海條約第五條は儼乎として存在し當然滿洲國が繼承し、且つ誠實に執行すべきことを約して居る項目である。然るに滿洲國商標法は、未承認國の商標も、繼承すべき條約のある國の商標も、全然無條約國の商標も、本國に登錄のある商標も、ない商標も、これを一律一體に取扱はんとして居るではないか果して斯る不合理な不合法な取扱の甘受が、滿洲國を承認し且つ嚴存の條約を有する日本人に出來るであらうか。◇

滿洲國商標法の實施を以て、若し追加日清通商航海條約違反なりといふ事が當を得ずとせば、少くとも條約の精神を沒却し、無視せんとしたものといふことは出來るまた若し日本人民既得權の蹂躙なりと言ふことが氣に入られば、少くも當然享受すべき權利が拒絕せられ、一蹴されたものと見ることは、確に言ひ得るのである。吾等は日本人なり、條約條文の解釋は我が外務省が發表した正文に據るべきである、假に一歩を讓つて之を支那文に見るも「日本國民が有する登錄濟商標」に對する見解に毫末の誤解もなければ錯覺もないことを斷言する。

加之、曾て中根囑託は北京政府時代に農商部諮議として代理人業を營業して居られた際に、大連某所への正式發信に

本國の登錄權あるものは假令支那に於いて使用せざる商標でも其の權利を保護すべきは、原則として尊重すべき小生の條約上其他より立證して主張せる所…

とある。星霜正に十年、其の心境の變化や驚くべく、自から顧みて怩怩たるものあるを覺えざるか、所謂誤解と錯覺はゴ自身のことであり、斯る誤解と錯覺を以て滿洲國商標法が取扱はれるものとしたならば、危險至極であるのみならず、日滿經濟の健全なる發達の上からして憂慮すべき事態といはればならぬ。

三、滿鐵附屬地の解

畏くも明治大帝の聖旨を奉じて滿蒙經營の根幹を爲す我が滿鐵附屬地に對して濫りに虛妄の言議を敢てせんとする者がある。

日露講和條約、日支滿洲善後條約の締結に依つて、日本が獲得した滿鐵附屬地の權益に對し、三十年完全に實行し來つた我が絕對排他的行政權に對し、徒らに揣摩を逞しうし臆測を擅にして、之等の嚴然たる存在を否認せんとする者がある。

◇

之等異端の言議が、單なる一囑託の所論とせば、或は齒牙にかくるに及ばないかも知れないが、苟くも滿洲國當路の責任の地位にある者の口舌からして傳へられたとせば、聞き捨てにならない、徹底的に之を糺すべき權利があり、また義務もある。

夫な時代が變り、治外法權の撤廢が議ぜられ、附屬地行政權の返還が唱へられつゝあるではないかと言ふ者あらば、夫れは問題の混淆であり、別箇の議題であらねばならぬ。

吾等は何を根據として然いはんとするか。

我が憲法に依れば立法、司法、行政を以て、天皇統治の大權として、即ち行政は大權に屬し、立法司法に屬せざる其他の國家の活動なりと義解されて居る、之れ吾等の意見ではない國論である。

抑々鐵道附屬地の行政權なるものは、千八百九十六年五月の露支同盟秘密條約（所謂李鴻章ロバノフ條約）に端を發し、同年九月八日締結されたカシニー條約、東支鐵道敷設及經營に關する契約に依つて完成し、同年十二月四日の東支鐵道會社條例に次ぐ千八百九十八年三月二十七日締結の遼島半島租借條約、同年五月七日の遼東半島租借地及中立地帶確立に關する追加協定、同年七月六日の東支鐵道南滿洲支線建設及經營に關する契約、千八百九十九年二月十七日の東支鐵道會社第一追加條約、千九百〇一年の東支鐵道附屬地に於ける法權に關する露帝の勅令によつて大成し、而もそれを實力を以て行使したのである。

斯くして大成した鐵道附屬地の絕對排他的行政權は、日露講和條約によつて、日本が讓渡を受け、滿洲善後條約に依つて、支那から完全なる承認を得たものである。即ち鐵道附屬地は日露講和條約によつて、南滿洲鐵道附屬地と東支鐵道附屬地に分れ、爾來、東支鐵道南滿洲支線に屬した附屬地は南滿洲鐵道の附屬地となり、東支鐵道附屬地は所謂東支鐵道の附屬地となる、而してこの兩附屬地の間には、何等の脈絡もなければ關係も影響もなく、相互獨立した附屬地となつたことはいふまでもない、故に東支鐵道附屬地の行政の變化が、何等南滿洲鐵道附屬地の行政權に、毫末も關係のある筈なく、影響すべきものでもない（本項未完）

張中銀總裁 山西金融視察

【天津八日發國通】中國銀行總裁張公權氏は天津分行員を從へ七日太原に到着した、同氏の今次の目的は山西分行並に山西の金融實業狀況視察の爲で九日河邊村に閻錫山氏を訪ふ筈

沿線各驛持込 社外貨物の數量

滿鐵鐵道部輸送課の調査になる十一月中旬滿鐵沿線各驛持込社外貨物數量の豫想は計六十八萬噸で、そのうち五萬噸は貨車繰の關係上滯貨を見る見込である、持込貨物別左の如し（單位噸）

▲特產二三三、〇〇〇▲定量貨物（混保を含む）三〇四、〇〇〇▲其他一四三、〇〇〇▲計六八〇、〇〇〇

黄塵

◇…イタリーのムツソリーニ首相、最近では政治、經濟の部門を截然二分して新に經濟議會の成立を策してゐる一國經濟の統制を徹底せしめる意味に於てけだし剴切な思ひつきといつてイ。

◇…國家の重要經濟問題が、眞實の實力も知識も持たぬ政治家に翻ひされた事實は近い處にいくらも適例がある、ム首相これに氣づいて政治議會と對立して經濟議會を設けやうなどは徒らに新規を追ふ新しがり屋として排すべきではない。

◇…老衰者を國外に追放するソ聯の政治に對して世界の人道主義者は何と見る。

市況（九日）

特產 奥地高を入れ大豆强調

今朝の定期は大豆は奥地高を入れて强調を辿り豆粕は油房筋の賣に軟調を示し豆油は不申、高粱は大豆高に强保合を呈した

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

市場電報（九日）

銀塊及爲替

銘柄	値
倫敦銀塊	一八片三分一
同 先物	一八片八分五
紐育銀塊	四一仙三分一
孟買銀塊	六七留比一六分三
スチール	—
アナコンダ	—
英米爲替	四弗九五仙八分三
米日爲替	二九弗七五仙
米支爲替	三三弗三五仙

神戸日米

回	値
第一回	二九弗八分五
第二回	二九弗八分五
第三回	二九弗一六分二

棉花 ●米棉

限月	値
現物	九仙八〇
十二月	九仙六八
一月	九仙七七
三月	九仙九一
五月	一〇仙〇五
七月	一〇仙一八
十月	一〇仙二八

大阪株式 東京株式 大阪期米 神戸期米 東京期米 大阪綿糸 大阪棉花 橫濱生糸 印度麻袋

商品 麻袋見送り 綿糸保合

●麻袋 鐘四分一安青四分一安と產地市場は低落を入れ當市は下値には買氣潜在乍ら今一歩買添はず輸入屋筋又突込み賣は警戒して見送る引際氣配は現物三十八錢七厘、當限三十八錢七厘、十二月三十七錢七厘、一月三十七錢見當

●綿糸 米棉現物三十五ポイント先三十二三高と暴騰を示したるも大阪三品は米日爲替五十ポイント高を眺め寄一二圓高乍ら引は一圓四五十錢安と反落し當市は氣迷ひ閑散

上海爲替情報

【上海九日發】アメリカの諸物價及び英米クロスの續騰にて下不替の當地もこれに追從して標金下寄りアト大手の解合商內ありしも相場はその割に動かず弗は投機筋と支那銀行よく賣り二、三日來の輸入も一巡の折柄から銀行買漁りジリ强を辿る、圓は北方筋の出動無きも外貨につれて近物臺灣銀行の賣にて百八、二分一出來値と稍强し

上海標金

	値
寄	七三八兩七〇
高値	七三八兩八〇
安値	七三三兩五〇
止	七三四兩四〇

手形交換高（七日）

奥地相場

錢鈔

特產

大連埠頭到着高

品目	車數	品目	車數
大豆	三二三車	高粱	六車
豆粕	一一三車	雜穀	二九車

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一ケ月 金一圓五十錢
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

査定以外に軍事費へ 藏相政治的裁量加味

內政國策會議も意見二分 閣內對立形勢不解消

【東京特電九日發】農村經濟の根本的建直しを主題とする內政會議と、九年度豫算編成の難關たる軍事費審議の豫算閣議とは現內閣の運命を左右するものとして目前に横はつてゐる、農村對策について後藤農相は荒木陸相等の支持を得て飽くまでその主張を貫徹しやうとしてゐるが、高橋藏相は單に財政的見地からかくの如き施設に巨額の國費を支出することを得策としないのみならず、農村問題の認識の上にそれほど緊急のものとは考へず、所謂非常時なればこそ農村問題の一みに偏重するは不可であるとの見解をもつてゐるので、閣內は二分、對立の情勢にあり、また軍事費に對しては軍部は何れも原要求案の全部を實現せんとするに對し、高橋藏相は大藏當局の査定以外に何等か政治的裁量をもつて軍事費を財政と調和せしめる方策を考へてゐるものゝ如く、これまた軍部大臣との間に衝突を生ずる恐れあり、藏相の困難なる立場はそのまゝ現內閣の運命に影響するものとみられる

水入らずの折衝

リ氏とル大統領との會見 復交大綱の決定近し

【ワシントン八日發國通】ル大統領は八日ソウエート代表リトヴィノフ氏を午餐會に招き引續き白堊館で前後一時間に亘り米ソ國交回復問題に就き重要協議を遂げた午餐にはリトヴィノフ代表の他ソウエート代表團の首腦並に米國政府から外交通商關係の閣僚も參加したが午餐の後ル大統領はリトヴィノフ代表と水入らずで懇談を遂げソウエート政府承認並に通商關係回復交渉に就き基礎的折衝を遂げたリトヴィノフ代表との交渉に關し大統領は承認問題大綱に關しては自らこれに當り附隨的な諸件細目は一切ハル國務長官に委ねる方針と解される右方針に基きル大統領は九日更にリトヴィノフ代表と會見する事となつた模様である、アメリカ政府はこの承認によつて却て日ソ兩國關係を整調し滿ソ國境の平和を齎すものと確信してゐるといふ

十日 正式承認

【東京特電九日發】ワシントン來電によれば、アメリカ政府はソウエート聯邦承認について既に原則的に諒解したので遲くも十日には正式承認をなす

"會見" 滿鐵社員會代表は九日午後三時八田副總裁(中央背面)と會見問題の改組案につき種々懇談を交した(記事參照)

秘密は嚴守 デマを戒しむ

社員會幹部八田副總裁會見

滿鐵社員會幹部は、今年春以來關東軍と特務案について種々折衝し來りこの問題について最も多くの接觸をなし來つたので八田副總裁よりこの間の事情を聞くべく、九日午後三時より副總裁室において會見した、社員會側よりは伊藤幹事長以下落合、渡邊、阿部、櫻井、曾田の五常任幹事で二時間以上に亘つて種々懇談したが、散會後渡邊宣傳部長は左のごとく發表した

事變後の新情勢より說き起し滿洲國の經濟開發の動向について詳細說明し滿鐵の改造問題につき質疑應答をなしたるが、最後に副總裁は滿鐵は獨自の立場において十分愼重に案を練りつゝあり色々のデマが飛ぶがこれは事が嚴秘裡に行はれるのだから却つて種々な臆測が出るのである、これらに惑はされず、この際社員は安心して冷靜に社業に勵精されたしと希望するところありたり

關東廳對策會議

關東廳當局は滿鐵改組問題を研究中で關東廳としての立場上これを默視するわけにいかず、態度を鮮明にしておく必要あり、九日これが打合せとして日下、大場兩局長以下各課長、中堅幹部は關東廳二階會議室に會合午後五時まで右問題に關して打合せをなし夜はまた更に局長宅及び某課長の自宅に會合深更まで協議するところあつたが近日中に關東廳當局としての立場を闡明することになつた

上原元帥葬儀

十三日執行 委員長渡邊大將

【東京特電九日發】八日午後七時四十五分薨去した上原元帥の葬儀は十三日執行に決定葬儀委員長は軍事參議官渡邊大將である

【東京九日發國通】故上原元帥の葬儀は十三日午後一時より一時半迄青山齋場において神式に依り執行される事となつた

"斷臂存身"の說 (上)

上海特派員 日森虎雄

(一)

この剿匪山の「剿匪」會議で試みた蔣介石氏の演說の中に「斷臂存身」なる文句があるが、これは端なくも各方面に異常なるセンセーションを捲き起し、國民黨內においても、これを非常に氣を病むものがあつて、汪精衞氏の如きはわざわざ御叮嚀なる註釋を附けた程であつた。「斷臂存身」とは讀んで字の如く例へば腕を斷ち切るも胴體だけは存したいといふことで、その寓意は縱令滿洲や蒙古や西藏などの邊陲地方は帝國主義の分割に委せるとも、せめて中國本土だけは保存しなければならないそのためには江西その他に跋扈る「共匪」の禍は如何なる高價な代償を以てするも如何なる恥辱を忍ぶとも、是が非でもこれを完全に撲滅せねばならないといふことである、蔣介石氏は又常に「共產黨があつては國民黨はない」といつてゐるが、何れにしてもその意は共產黨と國民黨は絕對に相容れないといふことにつきる。

さうして今や蔣介石氏は第五次「剿匪」の總攻擊を發し、以て伸るか反るかの一六勝負を遂行しつゝある、卽ち蔣介石氏は第四次「剿匪」失敗の後を承けて、こんどは約八十萬の大兵を動員し飛行機、毒ガス等にあらゆる新鋭の武器を買ひ揃へ、ソウエート紅軍に向つて死物狂ひの攻擊を開始したのである、心臟の患を遂行するための蔣介石氏は熱病的興奮を以て一切を顧みず「共匪」の殲滅に驀進してゐるのだ。

(二)

事實蔣介石氏は滿洲、蒙古、新疆、西藏等々の分離を顧みずまつしぐらに「剿匪」軍事の遂行に餘念がない。全く「斷臂存身」の文字通りである、それは一體何の爲であらうか、答へは極めて簡單である、我等が常にいふ通り中國目前の情勢においてその最も主要なる特徴は國民黨政權とソウエート政權の尖鋭なる對立であり、然も國民黨政權は既に崩壞しつゝあり、これに反してソウエート政權は急激なるテンポを以て發展しつゝあるのだ。蔣介石氏はソウエート區域を以て「匪區」と稱し、紅軍を土匪と呼んでゐるが、向ふさんでも同じく蔣介石氏を「國民黨匪首」と呼稱してゐる。

蔣介石氏が何んといはうと、ソウエート區域には立派なソウエート政權(工、農、兵士の政權、卽ちプロレタリヤ政權)が樹立され、何千萬の民衆がこれを熱烈に支持してゐる、又これを衛るためには數十萬の鐵の紅軍が組織され國民黨の軍隊と三年以上も戰ひ抜き、しかも戰ふ中に、その勢力は益々強くなり、第一次「剿匪」より今日の第五次「剿匪」までに紅軍勢力は殆ど幾何級數的に增大してゐるのだ、蔣介石氏の所謂「共匪」とか「土匪」とかいふにはあまりに強大な勢力であり、しかもそこには掠奪もなく搾取もない、民衆を搾り取ることを「匪」といふなら國民黨の方がたしかに[illegible]

斯くの如くソウエート政權は、國民黨政權に對立して嚴然と存してゐる、ソウエート區域は單に江西、福建のみならず長江の南北兩岸に存し、四川省においても昨冬以來尨大なるソウエート區域ができ最近紅軍第四軍の偉大なる勝利は國民黨のみならず、帝國主義各國に絕大の恐怖と心痛を起さしめフランス新聞レ・ジョアネル・ア・シャンハイはその成都通信に「今や紅軍は四川省において事實上時代の支配者となつた」と報じてゐる、四川省が江西省について中國における第二の全赤色區域になるまで發達することは何人も豫想してゐる所であり、又第四次「剿匪」によつて一時大打擊を蒙つた豫鄂皖ソウエート區もまた最近その內容大いに整頓され紅軍兵力も國民黨軍の十數個師に對抗して常に優勢を保つてゐる。

以上に述べたる如くソウエート政權は益々急激なる發展を遂げつゝあり、これに反して國民黨の政權は日に增し崩壞の形勢に在る。ソウエート勢力が強化すればする程國民黨の政權は弱化し、ソウエート區域(赤色區域)が擴大すればする程國民黨區域は縮小されて行く、從つてその對立は強く尖鋭化し、その鬪爭は益々激甚化しその間に何等妥協の餘地はない。「存身」のためには「斷臂」も已むを得ないのである。

支那、對日方針を急變

今後は米蘇兩國と協調を圖る 中央政治會議で決定

【上海特電八日發】國民政府は八日の中央政治會議において對日方針急變を決定し、北支那における日本との一切の交渉を中止して日本の要求全部をはねつけることを北支政務委員會に電命した、これとともに日本との常道關係復舊を急がず、米ソ兩國と協調をはかり、兩國の對日政策と一致をはかることゝなつた

【南京九日發國通】八日朝開催された中央政治會議は居正主席の下に對河北外交問題並びに對通車、通郵問題について長時間に亘り討議するところあり正午散會した

宋一派の策動奏功

【上海特電八日發】國民政府の對日態度急變は宋子文氏一派の畫策、特に孫科氏の策謀が奏功したことゝ及び最近日ソ關係の切迫を豫想してゐるところへ、例のモロトフ氏の日本攻擊演說に刺戟せられ、日本に加擔することを不利と考へたもので、この方針轉換は中央政治會議よりも南昌における會議で行はれたものとみられてゐる

改組案の祟りで 滿鐵社債賣行不良

株價ヂリ安の步調

【東京特電九日發】今回シンヂケート銀行團の手で賣出した滿鐵社債三千萬圓は結局僅か六百七十五萬三千圓の申込があつたのみで、殘額二千三百廿四萬七千圓は銀行團の背負込となつた、從來滿鐵社債は常に六倍乃至十倍の應募あり十月の二千萬圓は卽日賣切となつたのに今回の如き不況を示した事は別に起債界の不況でなく同時に同條件で賣出した王子製紙の社債が賣切れたのに見ても全く改組問題で一般の人氣が萎縮したものと見られ、又滿鐵株は改組實現難を氣構へながらもヂリ安となり九日は六十一圓臺に下がつた

社員會諸會合

滿鐵社員會は本部では役員會と特別委員會が夫々活動に大連および沿線各地では聯合會主催の改造問題に關する演說會や座談會等が活潑に行はれてゐる、これらの會合に對しては本部より主として常任幹事が出張して經過を報告し改造問題の解說に當つてゐるが近日中に開かれる聯合の會合は沙河口(十日)開原(十日)營口(十一日)新京(十三日)と連續して居り、これらに對して各聯合會より一名乃至二名の本部員の派遣方を希望し來り、本部員は手不足を來すに至つた、一方今迄開かれた聯合會の會合の席上では屢々本部員の運動方法が手緩しとて積極的活動を促す聲が揚つて居り、又八日夜の準頭聯合會評議員と本部員との座談會においても相當激越な言葉で本部員に肉迫する者もあつた有樣なので本部では役員外の熱心な士を募つて遊說隊を組織すべく考慮中である

激勵電報

滿鐵社員會の各地聯合會と社員との激勵電報中其後到達したものは左のごとくである

一、沙河口聯合會長
沙河口聯合會大會本部激勵の決議第十回評議員會に於ける滿鐵改造問題につき決議されたる宣言に對し衷心滿腔の贊意を表すると共に沙河口聯合會は本部員一同の御奮鬪を多とし更に一段の努力を續け所期の目的を貫徹せられんことを乞ふ

▲東京 上田恭輔氏
南滿洲鐵道會社は再び崩潰の危機に接す三萬の社員の大同團結以て三十年の長日月に亘る傳統的の滿鐵の存在を保持するは將に今の秋にあり須らく諸賢の自重を祈る頓首

▲總、第七分會鄭家屯事務所
滿鐵改造の儀慮外に出で我等三萬社員蹶起の秋至れり本分會員二十四名社員會の行動に對し全幅の信頼を置きその健鬪を支持す、今や問題は中央に移らんとして事態益々急なり、幸ひにして更に御健鬪御努力あらんことを祈る

滿鐵關東廳と接觸

日下局長副總裁訪問

社員會幹部と二時間に亘る會談を終つた八田滿鐵副總裁はかねて時間を打合せてあつた日下內務局長の訪問を受け午後五時十五分から大應接室で會見したが關東廳側からは日下內務局長のほか安永地方課長、地方課員一名が出席した、かくて會見は人を遠ざけ一時間十五分の長きに亘つて行はれ先づ八田副總裁から改造案の內容について說明あり次いで具體的問題として地方部移管の技術的問題について隔意なき意見の交換を行ひ日下局長、安永課長からそれぞれこれに關する關東廳の腹案について說明を行つたものゝ如く後日を約して同六時三十分局長一行は滿鐵を辭去した、會見後日下局長は語る

自分も副總裁も旅行をした時などは後で樣子を常に話し合つてゐるのだから不思議なことはない、殊に最近新聞で大分滿鐵改造問題が喧ましいのでその眞相を聞きに來たのだ、從つて具體的に何も話はなかつた、滿鐵の地方部移管問題はこの問題の起きる前から關東廳で研究してゐることでそれを今更どうかう話すことはない、自分は上京の豫定も無いし改めて滿鐵の中西地方部長に會ふやうなことも無い

八田副總裁談

社員會には現地のデマに社員が動搖することのなきやうその自重をくれぐれも頼んだのだ、日下局長は世間で改造問題が喧しいので滿鐵の眞相を聞きに來られたゞけだ

聯盟復歸要望

歐洲主要國ドイツへ

【ロンドン八日發國通】軍備均等要求の拒否に憤慨しドイツ政府が敢然一般國際軍縮會議並に國際聯盟に絕緣狀を叩きつけて以來前後一ケ月、ドイツの聯盟復歸を圖る氣運が歐洲主要國間に擡頭するに至つた、ヒットラー首相の懷刀ゲーリング氏がローマに赴きムッソリーニ首相と密議を遂げてゐる一方サイモン外相が七日英國下院における討議でドイツ政府の聯盟復歸を要望する旨を述べフランス政府も亦敢てドイツ政府の復歸に反對しない態度を示してゐる

サイモン外相の演說に對してはパリー各紙とも大體同意を表明しドイツ各紙は均衡宜しきを得た穩健論だと讃辭を呈してゐる從來軍備均等の要求を固執して挑戰的言辭を弄して來たノイラート外相が最近の演說で比較的穩健な態度を示すに至つたのは舊聯合國との妥協に多分に色氣をみせてゐるものと解される

但し十二月の國會總選擧並に人民投票を前に獨逸全土は國を舉げて國民的興奮の渦中に在り獨逸の聯盟復歸が眞劍に論議されるのは何れ總選擧が終了し國民的興奮が冷却した以後の事とみられる、今後特に注目に値するのはイタリー政府の態度であるがトリビューナ紙の如き八日の紙上でイタリー政府の息がかゝつてゐる社說を揭げジュネーヴの各機關は最早一顧の價値もないと聯盟に見切りをつけてゐる

湯、劉衝突

湯軍擊破さる

【北平八日發國通】來平中の民政廳長曾德純は七日午後十一時當地發張家口に向つたが湯玉麟、劉桂堂聯軍の衝突について支那側記者に語る

湯、劉聯軍は衝突を起し昨日劉軍は湯軍を擊破赤城以東に潰走せしめたといひ、湯軍は既に赤城背後に廻り劉軍を包圍したとの電報あるが何れが眞相かはつきりしない、軍部關係方面でも聯軍の衝突を中止せしめようとしてゐるから張家口に歸り次第人を派して適當な處理を取る積りだ宋哲元は腰の病で天津に療養中だが全快の上歸任の筈

【天津九日發國通】察哈爾剿匪司令劉桂堂は湯玉麟軍との衝突に關し右は湯軍獨石口地方駐屯以來掠奪至らざるところなく、民衆の要望によつて止むなく之れを解決したもので湯軍は既に獨石口を逃走し戰事一段落を告げたるを以て今後は中央の處理を待つ旨の通電を發した

精神作興詔書渙發十周年記念式

けふ午前八時大連神社前

討匪不成績

蔣氏の一心不亂酬いられず 南京要人の觀測

【北平九日發國通】各地に於て實施しつゝある共匪討伐の宣傳は效果見るべきものなく漸次不人氣を招來しあるも右に就き南京某要人は討伐不進捗の一因として左の如く觀測せりと

一、蔣介石氏は共匪討伐に全力を傾倒し目下他を顧みるの違なく從つて放任せられある財政方面は其充實を期する事不可能にして內部的窮地を招來しつゝあり

一、蔣介石氏の共匪討伐に關する用兵頗る不公平にして自己の直屬部隊は成る可く損傷を少からしめ他の部隊及改編を要すべき部隊等はこれを酷使しこれが人員淘汰を圖らんとするが如き方法をとりつゝありて指揮者として信用を失ひつゝある

長城線緊張

【錦州特電九日發】撫寧城の匪賊討伐のため于學忠氏の支那側討伐隊約四千は關東軍と諒解の下に大砲數門その他迫擊砲機關銃等を攻擊用に使用したが、中立地帶の討伐一段落を告げた今日なほこれらの武器を武裝禁制の地域より撒出せぬので關東軍では一應これに警告を與へたが何故にか支那側は容易にこれに應ぜぬので關東軍では萬一支那側が飽くまでも現狀のまゝ駐屯して武裝を解かぬにおいては停戰協定の精神を蹂躙するものとして斷乎たる處置を取る外なきにいたり長城方面の空氣はこの武裝問題で俄に緊張してゐる

教育費陳情

【天津八日發國通】河北省教育費未撥問題に關し上京した河北教育會代表は八日午前十時政整會委員を訪問窮狀を陳述したが委員側では八九兩月分は統稅局より交附十月分より財政部の管理とし財政部と交渉の旨南京へ轉電する所あつた

羅文幹氏大沽着

【天津九日發國通】新疆省方面の視察に向つてゐた前外交部長羅文幹氏は昨日午後五時四十五分ノールウェー汽船トーニー號で大沽着

家庭

身輕な服裝でお買物は小まめに

第一に入口の相場表を　買物上手の秘訣

市場での

毎日の野菜やお魚まで御用聞や電話でさりよせて濟ましていらつしやる奥樣方が大連には相當おありのやうです。御自分で市場や店に出かけて品物な

吟味 されるわけでありませんから品質の良否もわからなければその日その日の相場もわからなければすつい安いものを高く賣りつけられたり二等品を一等品と誤魔化されたりすることがあり勝ちで不經濟この上ありません、買物をなさるなら矢張り最も新鮮な品物の最も豊富にある市場にお出かけ下さい、市場へいらつしやつたら何より先に正面の入口に掲げてある標準小賣相場表をごらんになつてその日の相場を頭に入れて頂き度いのです、その日の

需給 關係や天候等の具合で幾分の狂ひはあるにしても大體に於いてその相場を出るやうなことはありません、お買物は買急がないで充分よく比較研究して下さい、野菜屋、肉屋、魚屋、食料品店さあればご同種類の店がズラリと並んでゐるのですから「入つたら何も買はないぢやはづかしい」などご考へないで何軒にでも入つてなるべく品のよくて廉い店からお買ひ下さい、私は毎日方々の市場で奥樣方の買物振りを拜見してゐますが大抵お得意の店さいふのがあるやうです、見知り越しですさ何彼さ

便利 なこともあるにはありませうが不德義な店は却てそれをよい事にして暴利をむさぼるやうなことがありますから油斷出來ません、又値段だけを頭に入れて品質を考慮しない方があります、青物にしろ魚にしろ新鮮なものさ古いもの、良い品さ惡い品との間には大きな値開きがあります、良い品を廉く買つてこそお買物上手さいへるので、いくら廉く買つても品が惡くては一向自慢になりませぬ、かうしてなるべく澤山の店を見てよく選んで買ふことが買物上手の第一の

秘訣 ですがそれには身輕な服裝が必要です、市場へ行くさいふのに錦紗のお召物にフエルトの草履では着物や足許が氣になつてなかなか歩き廻れますまい、訪問や會合のかへりを利用してお買物なら兎も角、市場行には矢張りエプロンがけの不斷着にバスケツトの甲斐々々しい姿を美しいと思ひます、安いからといつて必要以上のものを買ふのも不經濟です、二人か三人暮しの家で安いからといつてサワラを丸ごと買込んで今日もサワラ、明日もサワラでは家族の

不平 を聞くばかりか結局は臭くして捨ててしまふやうなことになりませう、買物は小まめにここにいたみ易い青物や魚などはその日その日に必要なだけ求めるやうにしたいものです(大連市社會課市場係岩本氏談)

結婚のための健康診斷

近頃非常に増えて來た

大連醫院副院長 村上博士談

現今大連においても若い人達が結婚さいふ場合に配偶者の健康狀態に對し留意されるやうになつたことは

誠に結構 な事だと思ひます私どもの病院にも「結婚の爲の健康診斷」を受けに來られる方が近來だいぶ増えて參りました、しかし結婚によつて生じる環境の變化につれ身體や精神の過勞、睡眠の不足、或ひは放縱な生活に陷り肺臟、肋膜あるひは腹膜等に結核性の病變を誘起する事があり潜伏性の結核が活動を起すことが往々にしてありますから充分注意すべきです、萬一少しでも身體に違和を覺えた時には早期に醫師の診斷を受け遺漏ない手當を講ぜればなりません、殊に

結婚適齡 の頃には肋膜炎や肺尖カタール等に冒されて、あたら際春の希望を失はれる人がどれだけ多いか解りません、こんな人は初期のうちに治療を受け充分な恢復を計るべきであります、それに斯うした病氣に一度かかつた方が果して結婚しても宜いものか否か、これも亦相當重大な問題であります、私共も醫者さして、この判斷を求められることが度々ありますが恢復後直に結婚することの良くないのは當然ですが恢復の狀態が人々によつて各々違ひますから

一概に申 すことは出來ません、婦人の立場からいへば結婚は姙娠、出產、育兒の前提であり將來の活動に堪へ得る體力が必要であり將來の活動に堪へ得る身體でなくてはならず男子にしても同樣將來の活動に堪へ得る體力が必要でありますから姙時から充分に健康に注意を要する譯であります、私共は大體において

一、先づ全治してから相當の年月が經つてゐるかどうか?

二、現在自覺的及び他覺的にこれさいふ症狀のない狀態であるかどうか?

三、本人の現生活の狀態及びその環境はどういふ風であるか?

等を

充分に檢 査して判斷せればならぬものと思ふて居るのであります。(大連醫院副院長村上博士談)

結婚衛生强調日

明十一日全國一齊に

日本民族衛生學會では內務、文部兩省の後援を得教育、衛生、社會事業諸團體協力の下に明十一日結婚衛生强調日さし一般衛生學並に優生學の見地より全國一齊に結婚の改善を强調し、これが實行を促すことになつてゐます、當日はラヂオ放送の他講演會、宣傳ビラ撒布、無料結婚衛生相談、結婚衛生展覽會等を催す筈であります

ハリウッド・ファッション

シネマ・ランドの住人から起る流行は何といつても世界での大きな源泉であります、國際都市、ダイレンでさへデイトリッヒ型やドロテア・ウイーク型、ガルボリズムの横行する昨今ハリウッド・ファッションのファンの參考のために最新型を一つ御紹介致しませう(寫眞はパラマウント社の「私の天使ではない」(原名)さいふ映畫に現はれる主人公の服裝、廣いつばの黑いベルベット帽、片方の眉だけを現はした處、シンプルなピンの飾り等々なんとスマートではありませんか……?)

熱で變色する"夜""光""珠"

冬のネツクレース

◇…深まる寒さに誘はれてレデイスのドレスも華やかな色調から濃く落つきのあるものに變化してまゐります、夏の衣裳をより効果あらしめた理智的なクリスタルのネックレースもこの頃ではちさ衣裳に叛く感が强くなつてまゐりました、沈み勝の衣裳をより引立てる上から又貴女のお顏を一層華やかに見せるために冬のネツクレースに華やかな次の樣なネツクレースはいかゞでせう。

◇…イルミネエドネックレース(一名夜光珠)で總體が乳白色でできてゐるもので、乳白色の生地に赤、青、黃、黑、金色、眞珠などの各色を配色して中年向きに、若向きにできたものさがあります。

◇…眞珠のもつ氣品さと又變つた一種の趣きをもつてゐる總乳白色のネツクレースは、乳白色特殊の華やかさを含んで、中年向若向さごちらにも難がありません、若向きに華やかに配色されたものも華美な中にしつくりした落着きを見せてゐるのが目につきます。

◇…特徵とする所は加熱されれば(日光、電氣、體溫によつて)變色いたします、然し明るい所では依然として同色で名の通りに暗い所でこのネツクレースの持つ特徵が發揮されるわけです、お値段は一圓五十錢から三圓(連鎖街デルコ調)

家庭顧問

ほくろを燒いた跡が治らぬ

【問】…ほくろを鹽酸で燒きましたところほくろはされましたが皮膚の色が肉色で大變目につきます、鹽酸で燒いた後の皮膚の色は元通りの色になりますでせうか、癒るとすれば自宅療法でも癒りませうか、それとも整形手術を要しますか(市內久方町Y・K)

一年以上經てば自然癒りませう

【答】…ほくろを鹽酸で取られた後の變色は一年以上經てば癒ると思ひます、其廣狹、色澤は應診せれば判斷できません、隨つて整形手術の適否もお答へ出來ません、一度專門醫の診斷を仰がれる事をお奬めします(辻慶太郎)

家庭重寶帖

大根を煮る時 大根が美味しくなりました、大根はゆでる時に米一つまみ入れてごらんなさい。苦味が去り美味しく煮えます。

炭の見分け 今年の一月二月に燒いた炭が一番宜しい、切口の年輪に氣をつけなさい。この輪の數が十二三あるものが油氣ありて火力も强く長持ちします。叩いてよい音がするのは堅くてよい炭です。

毛糸織物の講習會 さきに本欄に記載した東京高等技藝學院長中村古里女史の毛糸織物講習會は大連をはじめ沿線各地で非常に好評を得ましたが大連も講習を希望してゐる人が未だ澤山ありますので大連婦人同志會が主催さなりこれ等希望者の爲に來る十三(月)十四(火)の兩日播磨町家事講習所で毛糸織物講習會を開催することになりました、會費は一圓七十錢、希望者は大連市初音町五七中根方大連婦人同志會事務所(電話八七七三番)へ申込まれたいとの事です

日本棋院 秋季大手合戰譜 第三回

先番 初段 藤澤庫之助
互先 初段 塚越常康

●一五一ワ十六 ●一五三カ十五 ●一五五タ十三 ●一五七ロ十六 ●一五九ト五 ●一六一ホ四 ●一六三ヘ六 ●一六五ハ八 ●一六七ホ六 ●一六九イ六 ●一七一イ八 ●一七三ロ九 ●一七五ト十四 ●一七七イ十 ●一七九ソ十二 ●一八一イ十一 ●一八三ツ八 ●一八五ツ九 ●一八七リ九 ●一八九ヨ十 ●一九一ハ十五

○一五二カ十六 ○一五四ヨ十五 ○一五六ヨ十四 ○一五八ヘ五 ○一六〇ト四 ○一六二ヘ七 ○一六四ホ八 ○一六六イ九 ○一六八イ七 ○一七〇ロ六 ○一七二ル二 ○一七四ロ一 ○一七六ロ十 ○一七八ソ十三 ○一八〇ツ十四 ○一八二ロ十二 ○一八四ツ七 ○一八六ソ六 ○一八八ヨ十二 ○一九〇カ九 ○一九二ワ八

●一九三ワ七 ●一九五チ七 ●一九七チ九 ●一九九チ十一 ●七九つぐ

○一九四ワ九 ○一九六ト十 ○一九八ト十一 ○二〇〇ヌ七

所要時間累計(白 五時二十七分 黑 五時四十七分)(制限時間各六時間)

對局者のことば

白 百六十六、百六十八は棋が少し足りないからやつてみたのです

黑 百七十五までのフリカハリとなつては惡くないと思つてゐました

白 百八十二を省略すると黑百八十二とコスミツケられます

戰の跡

◇白百五十六迄は必然である

◇黑百五十七に先だつて白(ロ十七)とトビツケ黑(ロ十八)白(ハ十六)とアテたかつたがその餘裕がなかつた、そのアテに次いで黑(イ十七)白(イ十六)と劫に受ける可能性があり、劫に受けずに白百五十七とツイでも先手である

◇黑百六十五で(ニ七)にツグのは結局百六十七をツがねばならぬから現在一目の損である

◇白百六十六にて百六十七をキリ黑(ホ五)白(ニ七)黑(ニ六)白二子ツギならば黑百七十三とキリ取る順序にまはられる

◇黑百六十七を省略した時の白のヨセ方は白百六十八と先づハネるのである、黑も百六十九とオサヘれば白百七十黑百七十一の次に白百六十七の劫ダテがあるので、黑は百六十九とオサヘるわけに行かず、ユルメて百七十と受けざるを得ない、そこで白百六十七黑(ホ五)の時今度は白(ニ七)とはトラず(ニ六)にノビ出す、つゞいて黑(ニ七)とツゲば白(ロ五)とツゲるヨセがあるから黑は(ニ七)とツグことができない、ツガずに(ハ六)に受け白(ニ七)黑(ニ五)白ツギとなるがこれは白(ロ四)とオカれる味があつて黑は手をぬくわけに行かないといふやうな關係である

◇白百七十二、百七十四と黑百七十三、百七十五とのフリカワリが白に不利なしとされる中には百七十二がない時にも黑は(ル四)とツグことができず、二子はどうせ取られる石である事も計算に入れられなければならない、百七十五が殊に好點だつた

◇黑百九十七で百九十八にツグと白百九十七黑(リ十)の後に白(十)が保留される

ラヂオ RADIO

大連 JQAK 十一月十日

▲午前六時三十分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一
▲午前十一時 相場(錢鈔、特產株式、各地相場)
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場(錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分 相場(錢鈔、特產、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時 ニュース
▲職業紹介事項
▲午後六時三十分(東京より)講演「國民精神作興詔書渙發十周年記念講演」總理大臣官邸より中繼、內閣總理大臣子爵齋藤實
▲午後七時(東京より)講談「七面天女の由來」柴田南玉
▲午後七時四十分(東京より)小唄(未定)
▲午後八時(東京より)長唄(未定)
▲午後八時卅一分 修養講話「アリストートルの內在觀に就て」一德社々主宮本東樹
▲午後九時 時報
▲ニュース
▲氣象通報

本社特選 新棋戰(其八)

先七段△齋藤銀次郎
平手 七段▲溝呂木光治

【圖は七九玉迄の局面】
齋藤氏持駒銀桂步步
溝呂木氏持駒角飛步步步

▲四九銀不成 △七七銀
▲三九龍 △四三香成
▲同金ヨル △二三飛
▲同金 △四三馬
累計七十三手

土居八段講評 齋藤君は七七銀と上つて、一切の危險を拂つた、而して四三香成以下の手段は安全第一と同時に强い攻め筋である、溝呂木君は、三九龍の處一日自玉を豫防する手もあれど、敵に三七步と打たれては龍の侵入を逸し攻勢を採ることが出來なくなるので、此の際三九龍と行き決戰の方法を執つたのは已むを得ない策であらう。

萩原七段解說 齋藤氏の七七銀は、自玉の安全を圖る意味である、此處で直ちに四三香と成つては同金寄ると取られ、次に敵より六九金打、同玉、五八步成、七九玉、五七角の順があるので、一日七七銀と指したのである、次に二三飛成は自玉が安全故强襲したもので、此處で五二銀と打つて三一玉、四三銀成、同金、同馬、三二銀、四四桂、四三銀、二三飛成でも必死となる、溝呂木氏の同金は、三一玉では四三馬で惡く、又二三步では五二銀と打たれて惡い。

滿日各地版

酷寒第一線を護る警察官を慰問
とりあへず慰問袋を贈るべく　奉天署準備に着手

【奉天】奉山沿線、瀋海沿線は勿論東邊道は通化、柳河、金川、熱河は赤峰、承徳、凌源、北票、朝陽等の邊境の地まで關東廳から派遣され幾多の危險を冒し辛苦と戰つて日夜治安維持の重大任務に當つてゐる三百五十名の警察官は今は早や物資の缺乏に堪へ漸次迫る酷寒を突き身命を賭して第一線を護つてゐる涙ぐまし勞苦に對し何とかして慰めやうといふ眞心から奉天署では八日立川署長以下各係主任、警部補等は本署樓上會議室に集まり協議會を開催しその慰問方法について種々協議するところあつたが結局慰問袋を作製して送ることゝなりその具體的方法については各係において寄々打合せ中である

地上部隊の涙ぐましい奮戰
吉林匪賊討伐戰に參加して　飛行○隊辻大佐語る

【吉林】地上部隊と呼應し討匪工作遂行に任じて居る吉林飛行○隊辻大佐は語る

馬占山討伐戰、大興安嶺方面作戰や熱河聖戰當時の行動から見れば今回の掃匪には華々しいものがないがその反面に地上部隊に目に見えぬ辛苦があり目立たぬ業績がある事を見逃す譯には行かぬ、空中よりする吾等にさへその狀態が眼に映じ眞に同情と感謝との念を捧げて居る、今日までどこの討匪戰でも

能く 見る事だが匪賊の通過する所必ず火災が起つて居る、今度も到る處燒打されてゐる家屋が隨分澤山ある事を屢々空中から目撃した、此寒さに良民こそ迷惑至極で同情に堪へない、惡むべきは匪賊だ、然し皇軍の威力の前には彼等も今や四散して山間奧地深く逃げ込んで喰ふに食なく寒氣におびへてゐるのは自業自得とは言へ哀れなものだ、討伐の進捗に伴ひ日ごとに匪影も薄らぎつゝあるは事實だ、本掃匪開始以來十一月上旬迄に出動した飛行機百數十臺、四百數十時間を飛んで居る、廣地域の視察に又點在する各部隊に連絡するには一飛行四時間以上かゝる事が少くない、吉林省内一般の地形は内地と

多少 似よつた所があるので久しく北滿及び南滿方面で飛んで居つた者には内地へ來た樣な氣持のする事もあつて時に快感を覺ゆる事がある、然し其の東部方面一帶は例の樹木密生せる山嶽地帶だけに飛行には餘りよい氣持はせぬ計りか航空にも困難が伴ふ、先月中旬は晴天に惠まれた樣だつたが靄霞低くたれ程度が惡るく視察には隨分骨が折れた、二十三日の降雪以來靄霞は減退したが其の代り日增しに風が強く氣流が惡く而かも寒氣が頓に加はつて下旬には上空零下二十度、本月上旬は

零下 三十度に達した事もあり第二松花江には十一月三日朝以來到る處凍り始めた、樺甸附近の某部分の如きは全水面凍結してゐた、二年兵が滿期凱旋を目前に控へながら此の酷寒に耐へ困苦缺乏に耐へて活躍して居る狀態は誠に賴母しく感激に堪へない

匪賊に燒かれた民家　吉林省黄河套

阿片吸飲器具の密賣發覺す
一ケ月に二萬本密造

【奉天】奉天省では八日朝一滿人を召喚し秘密裡に取調べを行つたが探聞する所によれば彼は市内楡立町十三番地陳容祥（二四）と稱し滿人で阿片吸飲器具を密造して居たもので過般附屬地に於ける關東廳の阿片專賣制度が布かれると共に阿片吸飲器製造方の許可願を一ケ月前關東廳に提出し七日不許可となつて來たがこの一ケ月間に吸飲パイプ約一萬本を密造してゐたもので一本二圓色つきの上等ものになると五百圓するが彼の製造材料は一本二圓と見ても二萬圓の多額に上り此のパイプに暴利を得て味をしめて居る彼は關東廳阿片專賣制實施と共に吸飲者に賣捌すべく大々的製造を行つてゐたものであると

物騷な事件激減し取締當局漸く閑散
全く安穩化した奉天

【奉天】分散駐屯による東邊道一帶から奉天吉林兩省の馬匪賊討伐により地方の治安は殆ど完全に近く維持されるに至つたが奉天市内も時に三名乃至五名のギャングが出沒するもこれとて事變前に比較すると餘り重大視する程の兇暴性がみられないので平和の氣分が各所にみなぎつてゐる、滿鐵地憲兵隊本部、附屬地、城內の各分隊の如きもこれまで午後七時か八時でないと

歸宅 のできなかつた隊員幹部は午後四時になると宿舍に引揚ることができる程事件が激減してゐる、奉天署においても司法、高等の事務は事變前後に比較して著るしく減少した、僅かに保安係が人口の增加で色々の用件、請願、許可願を持ち出すので繁忙を極めてゐるに過ぎない、この調子で行けば奉天も平和で鬱ろ無聊に苦しみはせぬかといふ、司法事件の犯罪と保安事項の問題と高等の思想方面に關す視察內偵とが警察署の主なる事務となつて來た、舊軍閥時代の排日運動或は日支紛爭の如きは全然一掃されたのでさうした方面の特異性ある高等事務は

解消 したことになる、憲兵隊としては奉天本部の管轄が瀋海は山城鎭、奉山線は打虎山——滿稱子、滿鐵本線は開原から州內の範圍にはいつてゐるが本部の事件激減で高等關係其他の人々は地方管區に出張し連絡調査に努めてゐるが、いづれにしても本月にはいつてからは各方面の事件は減少した、これは直に滿洲國の王道樂土が實現しつゝある現狀を物語るものであると樂觀されてゐるがこの分では仕事がないで口が乾あがるだらうと漏らす者もある

安東暴風被害

【安東】五日午後三時頃大降雹とともに烈風吹き夜に入つて近年稀な暴風となり最も激しい時は風速十六米二を示し安義兩市は終夜風聲に脅かされた、安東側では驛前廣場に建てられた輸入組合の共同土產物販賣所（近年休業中）一棟が倒潰したほかは各所の揭示板、看板、板塀等が破壞された程度で人畜にも被害はなかつたが新義州側の被害は意外に甚大で今まで判明したのみでも彌勒洞アンペラ工場一棟が倒潰し鮮人職工三名は下敷となつて卽死したほか重輕傷者六名を出し、小型帆船十二隻、戎克二隻、修理のため下航してゐた滿浦署の警備船一隻が沈沒しその總損害高は六千餘圓といはれてゐるなほ安東滿洲街では暴風中に三ケ所失火したがいづれも大事に至らず消止めた

滿鐵改組に乘つて擡げた反"消費"運動
改組後に來るべき大問題と　目先早し鞍山商工界

【鞍山】滿鐵改組問題の實現に次いで當然起るべき重大問題は例の滿鐵消費組合の解體乃至改造の問題である——と目先の早い當地商工界有志間では早くもこゝぞとばかり之が對策研究が開始された、折も折問題が問題だけ改組具現の次第に依つては滿鐵社員（現消費組合全部）乃至在滿邦商に直接的利害に關する

問題 として相當重大化ずるのではないかと見られ注目されてゐる、卽ち滿鐵改組により多くの傳へらるゝが如き分離小會社が出現するとすれば、これ等子會社員は從來の例に倣ひ鐵路總局、昭和製鋼所社員の如く準組合員として滿鐵消費組合に加入し得るかも知れぬが、將來純組合員として消費組合に殘るものは滿洲產業開發會社及び之に隸屬の地方部社員程度のもので現組合正員の大多數が準組合員となり本末轉倒の形態と化すといふことになり他面又これは組合員配當や配給額等にも多大の影響を來すところであるので果してこれでも完全なる組合の運用が出來るや

否や 頗る疑問とさせればならぬとされ當然何等かの改革が施されなければならぬといふにあるが、一方假て消費組合を目の敵にして來た邦商界では滿洲國の健全な發展を促すため大滿鐵が改組さるゝのだから當然今まで邦商の發展を阻害して來た滿鐵消費組合もこの際在滿邦商發展のため大改革が加へられなければならぬ、滿洲は滿鐵社員だけの滿洲ではなくて滿洲全住民の滿洲であるから、この際滿鐵社員も全住民の幸福發展のため大會社員の襟度を見すべきである といつた調子であるから、滿鐵改組案の實現と前後して本問題は全滿的に相當のセンセーションを捲き起すであらう

女給の馬をまく
カフエーの無錢飲食　捕へて見ればルンペン泥棒

【奉天】市內千代田通り六番地カフエー八千代に七日午前十時頃一邦人靑年が來り同夜十時まで飮みつゞけた後いざ勘定となると「自分は宿屋に泊つてゐるもので宿屋に來れば金を所持してゐるがこゝには現金の持合せがない」と稱し料金九圓を支拂はぬので同カフエーの女給がついて出て平安通りの薄暗がりまで來ると、その男はこゝで待つて居れすぐお金を持つて來るからと云つたまゝ逃げ出して仕舞つた、そこで彼が千代田通り霧島旅館に電話をかけてゐた加藤某について聞いて見るとその男は平安座前玉屋旅館に投宿してゐるといふので早速同旅館を訪ふとさやうなものは投宿してゐないといふことで全く彼の所在は不明となつた

屆出により係官が同カフエーの家人と共に前記霧島旅館に赴き加藤某を呼び出すとそのカフエーに來た男が出て來たので直に同人を取押へ目下嚴重取調中であるが彼は大阪市東成區生れ住所不定無職須藤美知男（一九）と稱し本月二日大連吉野町の某洋品店に於てワイシャツ、ネクタイ、黑皮トランク、二つ折鞄等を窃取し之を自動車に積まんとする處を巡邏中の警官に發見されトランクと鞄を放置しそのまゝ行方を晦ましたもので餘罪引續き取調中である

姉妹に會ひたさ弟から捜査願ひ
奉天署に涙の手配

【奉天】十四年前別れた姉妹に逢ひたさに弟から奉天署に淚の捜査願ひ……岩手縣稗貫郡八幡村生れ藤原正昌（一九）は彼が二歲の時彼の父吉五郎が酒癖惡しく親戚、知人などから色々忠告を受けても一向改める樣子がないので遂に母と別れることゝなりその際母は姉の節子（現在一八）妹の靜江（同一五）の兩名を殘して正昌と共に埼玉縣南埼玉郡岩槻町高橋方を賴つて來り暮してゐるうちに十四年は夢の如く過ぎ去つたが

その母も娘盛りの我子見たさと正昌も肉身の姉妹に逢ひたさに原籍地に二人の樣子を照會した處節子は吉五郎の兄採太郎のため北海道旭川につれ行かれ同地のカフエーで女給として働き又靜江は姉と共に樺太に渡つて鄕里にはゐないといふことで吃驚し早速旭川にゐる節子と樺太にある靜江の消息を問ひ合はせた然る處節子は旭川新松林で藝妓稼業をしてゐたがその後滿洲に渡り奉天あたりで藝妓稼業をなし又靜江も滿洲に赴き新京か奉天かにゐるとの知らせに更に驚き是非警察の力でこの二人を探し母と正昌に逢はせるやうにして下さいと八日奉天署に搜査願を送附して來た

安奉線列車に映る"延長日本"の百態
拐帶、誘拐、駈落、それに女軍の群　鐵道を彩る特異性

【奉天】拐帶、誘拐、駈け落、女、女、女——安奉線の列車がもつ色彩の一つはこうした種類のものによつて動いてゐるは爭はれないだらう、これは滿洲インフレに醉つた連中が關釜連絡船に飛びのり釜山から一路滿洲へ向ふ旅客を乘せてゐるからであるが、奉天驛ホームにはいる各線列車中特異性を有するのは鐵嶺の乘客が殆ど日本延長のカラーを多分にもつてゐる點である

◇

姿東京から來たのよ、新京行は？——職業つてダンサーなのよ東京もつまらなくつてネ、滿洲は何といつてもまた景氣はよい方だと聞いてネ

さボンネットのバラの花飾の尖端に縫取りした帽子、スカートの短い、踵の高い靴、オペラバックの手提にトランク一つ——これが彼女の全財產とその姿態であるが、女給志願、酌婦希望、ダンサー等に女人職業戰線に跳躍する彼女等の群衆は每日到着する安奉線列車でものすごくも殺到するのである

◇

事變來職業婦人の看板を揭げて滿洲へ流れて來た女——獨身者は約五千五、六百人といふから滿洲獨身女の豪華版を作つてゐる譯である、然し彼女等の行先は其れこそ全滿に其の勢力をもつてゐる、北は大黑河から滿洲里、ポグラの國境に、熱河全省といふ廣範圍の都邑に集中し、少しく文化的素養のある者は新京、奉天に集合する女なるが故に第一線へ突進するが何の危害も受けぬ有力なる武器を有してゐるが、男子の方はといふとこれはまた無鐵砲な連中が事變を契機として滿洲成金を夢想し飛び出して來たものである、然し女のやうに男の就職口は容易に發見されない、全滿各地には約一千有餘名の失職者が動いてゐるが、矢張り滿洲熱でこの安奉線により來滿する靑年がかなり多い、冬を迎へて袷を穿き下駄足でトランク一つを提げた男の姿をみることも珍しくはない

こんだデマ
"丸茂事件の美智子"とばかり

【鞍山】彼の女愛しさに遂には恐るべきラヂオ商殺しの大罪まで犯し、今は奉天領事館警察署の鐵窓に繫がるゝ身となつた殺人犯丸茂保之（二七）の愛人明星ダンスホールダンサー吉野美智子事金子滿惠（二二）が八日突如鐵都鞍山に逃避その傷いた身をオリオンダンスホールに現はしたといふので、聞耳高い鞍山市中は忽ち近頃の好トピックを生んだが、本紙探訪の結果は全くのデマで實は奉天會館より同ホールに轉く出して來た春日瑠璃子が間違へ傳へられたもので、オリオン南鄕ホール監督は當日右滿惠から手紙を受取つてなり、それには皆樣には今回大變御世話をかけたが自分はこの名譽恢復のためにも今後斷然社交舞踏界向上のために更生の道を辿る決心で朋輩の好意により明星に働きます云々とあり、南鄕氏の話では今夜あたりから再び明星で働いてゐる筈ホールには絕對に來てゐませんと

◇營口　營口曹洞宗禪隆寺住職高田活禪師は都合上同寺住職を引退して內地に歸還せし事は既報の通りなるが其後無住の儘となつてゐたが今回大連常安寺住職岩本德溫師の推薦により湯淺太賢氏を同寺住職に迎へた師は七日午前五時岩本師同道着山した

◇營口　全國圖書週間に營口圖書館にては七日午後七時より講演會を開催された正七時永野館長の開會の辭に次いで滿洲新報社長小川義和氏の讀書感言と題した講演次いで奉天省立營口水產學校教師岩澤巖氏の亞細亞に於ける復古運動と大同主義と題して二時間半の大講演で氏の深淵なる學究と其內容の豐富なる而も充實したる講演は近來稀れに見る大講演と聽衆を感動せしめた

◇營口　營口三義廟街に今回設立した營口日語學校は岡部正弘氏を校長とし滿人二名の教師にて日語の普及に專念せるが十月二十四日開校して約半月の今日にては生徒四十五名の多數に上り晝間午前九時より三時間を速成科とし午前十時より午後二時に至るを深造科とし又夜は會社、銀行、官廳の勤務者の爲め午後六時より八時迄速成科七時より九時迄を深造科として習得に便を得さしめ居れり、而して滿人の日語熱は旺盛にして日語を知らざれば實社會に立ち得ざるとし老幼爭つて習得に邁進し居れりと

◇鐵嶺　國民精神作興詔書御下賜記念行事として今十日午後六時より滿鐵クラブ階上に於て婦人を中心に國民精神振作の座談會を開催するにつき御婦人方多數の出席を希望すると

◇鐵嶺　鐵西畑中に荒廢に放任してあつた日露戰役戰病死軍馬慰靈碑は在鄕軍人分會と守備隊の盡力によつて公園境內に移され八日午前十一時より移轉竣工式が擧行されたが工費二百圓を要したと

◇奉天　結氷期を控へて滿鐵を始め一般市中側でも今や最後のスピードをかけて諸工事を急いでゐるが地方事務關係の主なるものは關東倉庫道路、商埠地附屬地境界の國際道路も本月一杯に完成の豫定で奉天市街の道路網は着々完成を遂げつゝある

◇奉天　土肥原特務機關長は八日午後滿洲國側各機關を訪問し新任挨拶をなした

◇奉天　今回市內住吉町六番地に割烹喜可久が新築落成し七日から開店したが前大阪鶴家喜久家の調理部主任田中喜作氏をその一黨を迎へ奉天一の味覺陶醉境を實現した

治外法權を笠に外人大賭博團
奉天商埠地に大家屋を借受け
伊領事館に取締要求

【奉天】奉天商埠地國際道路內に最近家賃百五十元の宏大な家屋を借り受け毎夜の如く多數の不良外人、滿人が出入してゐるのを日滿當局で探知し調査した結果、同家はイタリー人ドメンコ・モルロが借受人となり在寨有產階級の不良外人が毎夜の如く大賭博を開帳しドメンコ・モルロは取引の一割を受ける契約の下に間貸をなし、一夜に數千元の大賭博が開帳され商埠地に一大ナイト倶樂部が組織されてゐる事が判明した、日滿官憲では對手が治外法權の國民であるためこれに手を出すこともできずハルビン駐在のイタリー領事館を通じて嚴重取締方を要求した

三氏の內輪揉で拾炭問題立消え
炭礦側態度は合理的

【撫順】佐藤甚左衛門、村橋信、岡田健次郎の三氏によつて叫ばれた撫順の拾集炭問題は向寒の折柄さて安い石炭を市民に與へよ!とのスローガンが一般市民の注目を惹き大きな波紋をゑがいたが、遂にそのインチキ性を暴露し、最近三者の間に內訌を生じその運動も有耶無耶の裡にほうむられんとしてゐる、即ちこの三氏によつて唱へられた拾集炭運行は現在炭礦當局より實業協會に拂ひ下げてゐる鑛炭を明星公司(寺西圭之氏經營)が下請負して拾ひ上げてゐるが、その拾集振りは甚だ大ざつぱで、その跡にはなほ澤山の良炭が拾ひ殘されてあるから、炭礦の許可を得て、これを吾々の手によつて拾ひ上げ安價な石炭を市民に提供する―と主張してゐたがその後炭礦當局との數回に亘る折衝の結果現場作業上二番拾ひは不可能であり、また採算上からしても困難であることが判明すると同時に

×―――×

斯かる運動の意圖は人の榮槐を落すやうなものであつて、多數市民を煽動して歎願書を提出するが如き行動は絕對に排擊するとの意外に強硬な炭礦當局の態度に、今回の運動の首謀者である佐藤氏は俄然心境に變化を來たし二番拾ひを必ずしも吾々に與へよといふのではない、吾々の希ふのは地元にありながら撫順市民は比較的高い石炭を購入せねばならない狀態にあるので、何等かの合理的方法によつて撫順市民は安價な炭を提供して貰ひたいと思ふだけであると說明したので、炭礦當局はこれに對し撫順市民が他市に比較して高い石炭を使用してゐるやうな事實があれば調査の上適當な方法を講じ安價な炭の供給を行ふやう萬全を盡す旨を披瀝したので、佐藤氏はこれ以上運動を進めるのは本意でないとし、さきに一般市民より求めた歎願書への調印者に對してはその後の經過を話してその撤回方を通告しようと岡田、村橋の同志に計つたところ

×―――×

これに對し村橋氏は賛意を表したが、岡田氏はさような微溫的態度でヘコタレてどうすると強硬に反對したため、兩者の間に軋轢を生じ穩やかならぬ空氣を釀成するに至つたものである、しかして今まで岡田氏の參謀として裏面に策動してゐた宮崎金助氏、鈴木米吉氏等が最近表面に現はれ積極的に岡田氏を支持し飽までも市民多數の調印を求め最初の目的を貫徹すると意氣ごんでゐるが、炭礦當局としては不合理な點があれば調査の上適當の方法を講じると言明して居るので、最早これ以上問題の發展の餘地はなく、この運動も自然解消するものと見られてゐる

愈竣工した炭礦クラブ
來一日から開業

【撫順】すつかりメイク・アップをすませたので撫順の樂園、炭礦クラブは愈々十二月一日より永安臺上に颯爽とデヴューすることになつた、內容はホテル式なクラブで百二十人を收容する大食堂のほか談話室、小食堂二室、グリル、小談話室五室、客室九室、大廣間、撞球室、ボーリング室等を主室としその他附屬室二十餘を備へ、三階建、延面積二千八百平方米、スタイルはモダン自由型、地形を利用して東を正面とし、西面庭園には噴水池を設け逍遙の大芝生が展開されてゐる、遙かに見下す撫順市街の彼方に遠く渾河を隔てゝ緜む河北の山巒などまさにミス・撫順の誇りである【寫眞は十二月一日より開業する炭礦クラブ】

作興詔書記念に奮起を誓ふ各地

鐵嶺 今十日は國民精神作興の大詔を下し賜へる十周年記念日につき既報の如く鐵嶺敎化聯盟主催の下に午前九時より小學校庭に於て國旗掲揚式、詔書捧讀式、多摩御陵遙拜式擧行されるを以て敎化聯盟團體たる在鄉軍人會、青年團、修養團、少年團、婦人聯合會員等は擧つて參列し一般市民も多數列席されたしと

大石橋 想ひ起す十年前九月一日わが帝都は大震災のため全く燼滅の域に至り人心動もすれば動搖せんとするの秋 先帝陛下に於かせられては痛く惱まされ給ひ恐れ多くも國民精神作興の大詔を渙發遊ばされ我等國民の向ふところを指示し給へり爾來國民は擧々服膺して以つて此の非常時局に善處し來れるが偶々本月十日詔書渙發十周年を迎へ一層深く詔書の御趣旨を體し奉り益々時局に對する決心を固むる事は我等國民の上陛下に對する赤誠なりとして大石橋神社に於ては國民精神作興祈願の意味を以つて記念祭を執行する事となつた大石橋地方事務所其他滿鐵各箇所大石橋警察署及諸官衙市民各位地委議長小學校生徒幼稚園家政女學校日滿人各要路擧つて參列する筈である

普蘭店 今十日は先帝陛下が國民精神作興に關する詔書を渙發遊ばされて滿十年に相當するので普蘭店敎化聯盟並に在鄉軍人分會主催となり左の行事をなすことを一般に通知せり

(1)十日日出より日沒まで各戶國旗掲揚の事

一、多摩御陵遙拜式 午前六時半神社境內にて
二、國旗掲揚式 同六時四十五分同
三、詔書捧讀式 同六時五十分同
四、國民體操 同七時半まで同
五、天皇陛下並大日本帝國萬歲高唱

(2)九日より十一日まで三日間を克己デーと定め左記事項を實行したし

一、各戶神棚、佛壇の淸掃獻供
二、各自早起……午前六時迄に起床し克己的仕事を工夫實行すること

遼陽 遼陽では國民精神作興詔書御下賜記念當日神社で祭典執行の豫定であつた事は既報の如くであるが七日在鄉軍人分會、敎化聯盟、地方事務所協議の結果最初の計畫を擴大して左記に依り記念事業を行ふ事になつた

▲九日(克己日、早起會)午前五時サイレン吹鳴五時三十分神社境內集合國旗掲揚、國歌合唱、宮城遙拜、分會長挨拶、萬歲三唱、解散、軍人分會員は各戶訪問國防獻金募集(金十錢以內)

▲十日(記念日)午前九時三十分神社に集合、國旗掲揚、國歌合唱、多摩御陵遙拜、神社祭典參列國民精神作興詔書捧讀(地方事務所長)分會長式辭、閉式

▲十一日(生活改善座談會)午後一時小學校作法室、家庭生活の向上に就て(婦人會中心)講演熊谷衛戍病院長、記念式當日は各戶國旗掲揚のこと

鞍山 今十日は國民精神作興の大詔渙發十周年記念日につき鞍山にかても時局柄地方事務所在鄉軍人分會青年訓練所敎化聯盟の四機關會同主催の下に午後七時より小學校講堂において次の如く記念式を擧行式後は製鋼所バンドにより軍歌の夕として日本國民歌守備隊歌其他を吹奏合唱して大いに市民精神の作興をはかること

一、修祓 二、君が代 三、多摩御陵遙拜 四、詔書捧讀(久留島分會長)五、式辭(森所長)六、萬歲(羽山隊長發聲)七、軍歌の夕(工場バンド一般)

煙草に王道樂土宣傳
好結果を得たのに鑑みて

【新京電話】滿洲國の國是ともみられる王道主義の宣傳普及に關しては各方面とも諸工作の進捗と相俟つて努力を續けてゐるが、協和會ではこれが徹底を期するためさきに奉天千代田通り遼隆公司發賣の煙草「王道光」に宣傳のため字句を挿入してゐたが、調査の結果相當の好反響を齎してゐるので今後滿洲國の主要商品に對し發賣元の諒解を得、王道政治の眞髓を諒解せしむるため更に諸種の字句を入れ民間に普及せしめることになつた

前田署長離撫

【撫順】今回安東警察署長に榮轉となつた撫順警察署長前田警視は八日午後一時三十分發列車で家族同伴赴任した、驛頭には多數の官民が見送り非常に盛大であつた

寺田署長出發

【營口】營口警察署長より大連警察署長に榮轉の寺田良之助警視は八日午前九時三十分發列車にて營口離去大連に向つたが驛には官民多數の見送りでホームは人で埋まつた

松木署長來營

【營口】錦州警察署長より營口署長に來任の松木警視は七日午後一時二十分着來營して寺田前署長より事務の引繼ぎを了し同午後三時二十五分發列車にて前任地に引返し滿三日中家族同伴改めて來任の筈

邦人子弟教育に根本的施設計畫
在滿日本居留民會聯合會を開き
附屬地外教育の充實

【奉天】從來滿鐵附屬地に於ける小學校教育は滿鐵の手によつて國民教育の實效を擧げ居るも、附屬地外に於ける小學校は外務省の補助金と滿鐵の特別援助により居留民會が主體となつて經營しつゝあるが、最近在住邦人の増加に伴ひ學校費の負擔も激増し民會財政の現狀にては維持困難で必要なる施設も行ふ餘裕がないので、此の際滿洲在住邦人子弟の教育に關し根本的施設計畫を研究するの必要に迫られ、今回大使館當局の諒解の下に全滿日本居留民會聯合會を開催し各地民會の實情を徴し適切なる方策を講究決定する事となり奉天、吉林、チチハル、ハルビンの各民會長が發起となり來る十一月十一日午前十時より新京海軍公館に於いて聯合大會を開催する事となつた

警官採用試驗應募者三四〇名
今度は全部が粒揃ひ

【旅順】關東廳警務局警察官の旅順に於ける採用筆記、口頭試問、身體檢査は七日午前九時から旅順警察官練習所で擧行された、今回は內地及當地に於て分割して試驗を行つたもので旅順の約五十餘名の採用に對し三百四十餘名と云ふ多數の應募者あり、係官も年々回を重ぬる毎に多くなるのに驚いてゐた、試驗問題は割合に簡單なものばかり

◇……◇

▲讀書の部では熟語
一、ケンボウジユツスウ
二、ジカドウジヤク
三、バクロセンジツ
四、トリツク
の四問題で右を本字に直るものは直し意味を記す事

▲作文
精神作興を論ず

▲地理、歷史
滿洲より東京までの飛行機の經路地(定期航空)
左の字句を說明せよ
一、國際聯盟
二、戊辰役
三、陸繼

▲算術
一、七圓二十錢の品を二割引にて賣りなほ原價の二割の利益ありと云ふ此の品の原價は何程か
二、某數ありこれより四十五を減じその殘りに五を乘じその積に二十五を加へ其の和を三にて除すれば百となると云ふ某數を問ふ

かくして右問題は正午までに終り午後身體檢査に移りこゝに於て約五十餘名の優秀者のみを選拔、口頭試問を行つたもので近く身元調査の上決定される事になつてゐる

◇……◇

今度の試驗に關して寺田練習所教官は語る

今度の樣にツブの揃つた受驗者は未だ曾てない、皆が皆眞面目なものばかり漸次的に受驗に來た樣なものは一人もない、そして又成績もよく殆ど立派な答案が出されてあり今までの樣な珍答は一つもなかつた、又今度の採用される可能性のあるものは殆んど全部ルンペンでなく現在相當の職を持つてゐるものばかりでこの點等も面白い傾向だと見てゐる、何れ奉天に於ける滿期除隊兵の內からも若干名採用となつてゐるので內地採用者の來滿と共に再び練習所は忙しくなる譯ですが、今回の樣に受驗者の質のよくなつたのは喜ぶべきことです

普蘭店に牛疫侵入

【普蘭店】普蘭店管內亮甲店會石拉子屯農叢德祥の飼牛一頭(六歲)本月五日牛疫に罹りたることを發見したので獸醫及警察官の手によつて直に防疫を開始し該部落十戶牛羊九頭(中一頭斃死)に對し交通遮斷をなし隣接村落山咀兒、李家屯、亮家屯等を嚴重警戒中なるが本傳染系統は去月二十五日金州管內二十里臺附近に發生したるものが人畜の交通により漸次當管內に侵入し來りたるものにして病潛伏中のものも相當ある見込みにて蔓延を憂慮され居れり

祭葬場新設
蘇家屯にて

【蘇家屯】蘇家屯臨地方委員會は八日午後二時より奉天地方事務所平原公費主任出席のもとに奉地派出所に於て開催された、蘇家屯機關庫移轉以來約一ケ年其間に規模は小ながらも各機關が完備して都市の體系を整へたるも、獨り寺院建設については一般在住者の反對する所ありて之が實現不可能であると同時に滿鐵會社は市民の希望する葬祭場新設に着手し、愈々之が落成を見て來る十二月一日より使用を許可される事になり之が使用料金は左の通りに定められた

一、式場のみ使用の場合は一回に付金五圓
二、控室のみ使用の場合は一回に付金二圓
三、式場及控室を併用する場合は一回に付金六圓

龍首山化粧
商工界、花柳界が協議

【鐵嶺】今秋の龍首山は自動車道路が開通したといふだけで日曜祭日は二百三百といふ團體が沿線から遊覽し、龍首山としては空前の賑ひを呈したが自動車道路の開通だけで斯の如き賑ひであり況んや山上に相當の施設が完備した曉はどれ程の遊覽者を誘引し得るや想像に難からざるところで、市民は來春の龍首山に對し非常な期待を繋いでゐるが龍首山の繁榮は即ち市中の繁榮であり、直接福利を得るものは商店界と料理屋業者なるを以て此の二團の組合員が龍首山を中心に我々の進むべき方針を確立せんと非常な意氣込みの下に十日午後六時から商工會議所樓上に集合大いに檢討すると

富永常務出連

【鞍山】伍堂昭和製鋼所社長は同所當面の重要問題たる石炭及運賃問題を解決して八日歸鞍の豫定であつたので製鋼所本社では當日各重役手具脛引いて待つてゐたが大連における滿鐵本社との交涉相違せしもの、如く伍堂社長は歸鞍を延期すると共に即時富永常務の出連を求めて來たので富永常務は八日はとにて急遽出連したが、水津業務課長も既に赴連中であるので今回こそは曲りなりにも解決を見るべしと期待されてゐる

讀者優待
ほろよひ人生
旅順で上映

大連において本社後援の下に白熱的人氣を呼び一夜千六百餘圓の揚り高を見せたPCL第一回超特作唄と笑ひの豪華映畫「ほろよひ人生」は例によつて滿日旅順支局後援の下に十日から三日間(日曜日は晝夜二回)大々的公開をなすこととなり、隨つて本紙愛讀者に限り普通階上九十錢、階下七十錢、軍人學生六十錢は本紙刷込の優待割引券を切拔持參者に限りいづれも二十錢宛割引する事となつてゐるから大に利用觀覽して頂き度いなほ今回の上映はオールトーキーウーフア社超特品「女王樣の御命令」と云ふ名映畫も倂合公開される

讀者優待券 名畫「ほろよひ人生」 此の券持參者は階上七十錢 階下五十錢軍人學生四十錢 滿洲日報旅順支局

讀者優待券 名畫「ほろよひ人生」 此の券持參者は階上七十錢 階下五十錢軍人學生四十錢 滿洲日報旅順支局

昭和八年十一月十日 滿洲日報 （金曜日） 第九千九百四十號
大評判の特別記事 明治・大正の人傑を語る 尾崎行雄
體驗より得たる成功の三信條 三土忠造
日本とアメリカ 新渡戸稲造
全同胞よ！こゝが急所だ 荒木貞夫
花嫁學校漫畫のぞ記 邦坊
あゝこの父この母（三名家寄稿）
名人竹本越路太夫（村上浪六）
漫畫大レヴュー館
キング
金色燦然たる大黒様五百個贈呈の大懸賞つき
十二月號
大發展の感謝に燃えて本年最後苦心の大編輯
記事に、小説に、畫報に、大特輯に、特種記事に
全巻大確信の出來榮え
兎に角實物を―御手に取つて御一見下さい。
定價五十錢（送料四錢） 全國書店にあり
東京本郷 大日本雄辯會講談社
待ちに待たれた二年振りの大快作
妖蟲 江戸川乱歩氏作
儲かる、殖える、タマる！
金!! 実例大特輯
誰にも容易に實行出來る!!
武勇講談 山中鹿之助 神田越山師熱演
抱腹絶倒！大笑ひ！ 脫線結婚 益田甫
現代小説 日像月像
奔放熱情の姉と可憐の妹と二人の青年を繞る求婚
菊池寛
現代小説 金環蝕
久米正雄
蟲のまゝに動く男
小説家の奥様めぐり
死後も靈魂は生きてゐる（佐々木邦）
をかしくもあり悲しくもあり 五篇
偉くなる人は茲が違ふ
名家短話集
尾上梅幸咄嗟の至藝
空中戰士武士道物語 大場彌平
全國警察官武道大會 松本鳴弦樓
評判の哲人傳 文豪イブセン 中村吉蔵
舞臺裏三十年いろ／＼話
新講談 八百八狸（國枝史郎）
怪奇探偵 消え失せた屍體（甲賀三郎）
江戸の華 身替り火消（小泉長三）
萬五郎青春記
純情哀話 焔の十字架 竹田敏彦
武侠小説 青空無限城 三上於菟吉
恩愛悲曲 南北娘馬子 長谷川伸
軍事小説 敵中挺進六百里 山中峯太郎
咽び泣く戀の悲曲 淨瑠璃曆（今春聽）
純情小説 光りを行く 野村愛正
理想小説 幻の兵車 賀川豊彦

聖慮いとも畏し
決意更に固めん
非常時の色愈よ濃く
けふ詔書渙發記念式擧行

想ひ起す十年前の十一月十日は、畏くも大正天皇が民心の弛緩を憂へ給ひて國民精神作興の大詔を渙發し給うた日である、星移つて茲に非常時の色益々濃く民心また中正を失して險相を呈するさき深思して恐懼すべきものがある、茲において大連の官民有力團體を網羅する共同主催のもとに十日午前八時より大連神社前において詔書渙發十周年記念式を擧行し、國旗掲揚、多摩御陵遙拜ののち國民精神作興詔書捧讀（民政署長）式辭（大連市長、滿鐵總裁、教化聯盟幹事長）日本國民歌齊唱の次第を以て緊褌一番、國を擧げての非常時精神振作に參加するが、それと共にこの非常時に處する我等が覺悟たる、大詔渙發に背かざるやう大地に起つて非常時を双肩に擔ひ、これを一契機として在滿同胞の振興を圖り吼えろ日本の雄々しさを具顯するものである、もとより大連市民挙つてこの參加を期待されてゐる

平安丸遭難
呂宋島の西北沖合で
商船カナダ丸急航す

九日午後八時發マニラより海務局への入報によれば關東州置籍船、笠原合資所有三井物産チャーター平安丸（船長吉田米吉氏、總噸四千三百廿三噸）呂宋島の西北海岸沖で遭難し波浪激しく沈沒に瀕しつゝあるが、同船は最初七日午後零時五十四分既に「機關の故障を生じ盛んに浸水しつゝあり乘客なきも救助を求む」とSOSを發したもので同無電に接しアメリカ汽船アンデイウリユウス號は現場に急行、八日同地點に到着、同時にOSKのカナダ丸も八日午前十時半頃現地着目下救助作業中、尚救助作業の模樣その後の船體の狀況等に關しては後報が無いので詳かに知る由もない（寫眞は平安丸）

蟇口搔拂ひ

九日午後一時二十分ごろ市內山手町三五渡邊カツ（三五）が日本橋中央郵便局簡易保險現金受渡所の窓口で局員と對話中手許にあつた蟇口（現金十四圓三十錢在中）を二十七八歳の日本人男が搔拂つて逃げ出した、大連署司法係で取調べの結果犯人は大黒町八一番地居住杉本幸二郎（二八）＝假名＝らしく目下指名手配中である

罪亡ぼしに精進すべし
草間博士談

【東京特電九日發】兒玉博士不起訴の報を齎して九日慶應病院に草間博士を問へば欣然として語る

公判にでもなれば自分は大連まで出掛ける積りであつたが不起訴となつて非常に嬉しく思ふ、本人からの便りにもなるべく早く上京したいといつてきてゐるのでまづこちらで靜養した上來春あたりヨーロッパへ出かけるよう奬めるつもりだ、あれにも友人がゐるし研究に便利だ、何しろ社會を騷がした罪亡ぼしのためにも今後大いに努力してその研究を完成し社會に對する責任を果すのが當然であらうし兒玉君もそれをやり遂げる力があると思ふ

經過甚だ良好

許された戀も胸の病ひにこの世をはかなみ幸福を天國に求めて服毒心中を圖つた中村義夫（二三）と藤田千波（一九）の兩名は直ちに磐城町岩島病院に收容され父母の手厚い看護を受けてゐるが、漸次意識を恢復し九日午後九時頃の經過では生命を取止める見込を得るに至つた

滿鐵雇員資格試驗の合格者

滿鐵の昭和八年度雇員資格試驗は去月九日大連ほか九ケ所で行はれたが總受驗者四百三十四名中嚴選の結果九日合格者七十四名の決定を見た、內譯左の如し ▲甲種（事務系統）受驗者一四八名、合格者一八名▲乙種（技術系統）受驗者二六八名、合格者五六名

交通訓練デー

大連署保安係では十日午前九時から午後九時まで交通訓練デーを實施するが當日は市中最も交通頻繁な常盤橋十字路の交通量調査を行ひ將來の交通事故防止に資することゝなり更に滿電、タクシー業者も總動員で電車、タクシーの整理訓練に當る一方署員の手で車道の步行者取締、道路上の放置物件の取締を行ひ、小學校兒童には交通安全に關する作文を作らせるなど大々的交通思想の鼓吹に努める筈

秋季柔道大會

滿鐵運動會では秋季柔道大會を十二日午前九時から大連道場に於て擧行する

安樂椅子

無軌道靑春の惡戲につい殺人の罪を犯して醜名を世に流したスポーツマン丸茂保之は今冷たい奉天領事館警察に收容されてゐるが、然し彼が遺した圓盤投三十八米一〇の滿洲記錄は未だ誰も破る者がない爲め丸茂保之の名は記錄保持者として大連運動場始め各運動關係の處に記錄してある。

……◇……

この丸茂の三十八米一〇が破れない限りは何時までも滿洲運動記錄から丸茂の名は抹殺出來ないのだが、又殘念なことには今の滿洲選手には三十八米一〇を破る者はゐないのだ。

……◇……

こんな事には人一倍神經を惱ます運動關係者は殺人犯人を何時までも頭に戴くことは一入惱みの種らしいが某の曰く「丸茂の記錄を破る者を三月でも滿洲に連れて來て名を變へたいものだがなあ」

糸を引く親分
なほ繩解けぬ殺人未遂事件
大連署で徹底的搜査

博徒の繩張り爭ひから血の雨を降らせた酒井身內の殺人未遂事件は封建思想を持つ彼等仲間では何等罪惡視するところなく寧ろ男を賣る手段としてゐる惡風習が拔け切らず、かゝる非社會的な犯罪に對して嚴重處分の方針の下に大連檢察局では特に大連署に徹底的搜査命令を發してゐるが、寺崎、片白兩名の陰には親分酒井久一郎及び酒井を支持してゐる下關市新知町樋口甚兵衞（五四）が糸を引いてゐる嫌疑が濃厚にかけられ、酒井は目下殺人教唆被疑者として留置、山口警部補の手で嚴重取調を進めてゐるが樋口は事件後姿を晦ましてゐるので指名犯人として目下各地に手配搜査中である

雄基丸が廻航

外國古船と云ふのでその輸入當時問題を惹起したワイトマタ號、改めて大宮所有雄基丸は約一ケ月前特產滿載の上歐洲へ初航の途についたが、門司出帆後時化に遭遇如何なる原因か甲板のリベットが緩みやむなく長崎に引返し今日迄修理中のところ完成と共に九日早朝廻航甘井子二番バースに繫留さる

同船の海難事故に關しては幾多不審の目をもつて見られる點が多く當地海務局でも重要視してゐた際とて同船入港の報と共に木村理事は甘井子に出張、船長三木冬二氏につき當時の狀況を聽取するところあつた

寫眞帖を配布

滿鐵鐵道建設局のハルビン建設事務所では近く行ふ開通式當日建設功勞者約一千五百名にそれ〴〵建設記念寫眞帖を配布することゝなつたが、最初の寫眞帖製作豫算三千圓は一千五百圓に削減された、なほ建設局は今後はこの種のものには極力經費の節減をはかる筈で殊に從來の記念帖は人物、建物等を主として收錄されてゐたが今後は建設の實狀を示す工事狀況を記錄的に編輯せしめることゝなり九日各建設事務所に通達した

滿洲國側敗る

【大阪九日發國通】明治神宮體育大會參觀のため來朝した滿洲國陸上チームと全近畿チームとの國際陸上競技大會は九日午後二時から神戸市民運動場で行はれ七十對四十で近畿勝つ

軍用犬協會

滿洲軍用犬協會では十二日午前十一時四十分大連驛發、周水子の滿鐵警戒犬訓練所見學を行ひ育成に關する講話を聽く筈につき協會員の多數參加を望むと

チヤッカリしてるわネ　ダンサー双おもて
部長さんダア
差入れを眞田ばかりにして
北村蘭子の赤い顔

二人の男を醜い愛慾葛藤の淵に導いたダンスホール・ペロケのダンサー北村蘭子こと加藤みつ（二四）は九日午後大連署司法係に召喚され中島部長の取調べを受けたが蘭子は

私は渡邊は大嫌ひです、彼は色魔で東京にゐる頃十四歳になる私の妹にまで毒牙を伸ばした男です、どうか一日も早く內地へ追ひ歸して下さい、それに引き替へ眞田は純眞な靑年で彼の爲めなら身も魂も捧げます、一體眞田はどの位の懲役にゆくものでせうか

とノロケ散らして係官をダアーとさせ、最後に渡邊には去る一日から三日までナニワホテルの一室に閉ぢ込められ短刀を突きつけて脅迫し數回に亙り暴行を加へたと意外な新事實をぶちまけて引揚げたが、間もなく辨當や煙草を

警察に持ち込み「これを眞田さんに差入れて下さい」と歎願したところ中島部長から

今渡邊は嫌ひでも四年間同棲した夫ではないか、眞田に差入れるならなぜ渡邊にも差入れてやらぬか、人情がないのにも程があるぞ

と一喝されて遂に差入れは許されず流石の彼女も眞赤な顏をして引き退つた

"女の部屋"で惱ましの亂暴
ヨタモン・ダンス教師
ダンサー排撃の陣

最近のダンスホールはあだかも犯罪の孵化器、世紀末的變態の自由な遊散場の如き感があるが、これは又ダンサーが結束して醜惡行爲のあるダンス教師を排斥するといふ珍しい事件が持ち上つた……去る十月二十日關東廳より公認された大連舞踏教師協會の顧問市內櫻花臺六十一安田生命外交員木下武之助氏は連日連夜ホールからホールへと泳ぎ廻り、ダンサー達に對しても協會顧問の肩書を振り廻し專橫の限りをつくしてゐたが、去る三十日夜、ペロケホール二階の食堂で三十一日午前二時まで飮み續け深夜にもかゝはらず豫て思ひを寄せてゐたペロケ專屬ダンサー宇都崎喜代子を求めて男子禁制の三階ダンサー宿舍十一號室に押入り居合せたダンサー西川久子、石川さく子、稲地マリ子さん達を驚かしたが、これは喜代子を目的に侵入したのだが、當の喜代子が居ないので他のダンサー連に醜態を演じたらしいといふのでペロケのダンサー連は何れも木下の非行を鳴らし、また同ホール尾崎支配人も直接木下に抗議を申し込んだが木下は全然受けつけず、その後も相變らずホールを泳ぎ廻つてゐる有樣で、これに憤慨した各ホールのダンサーは結束して木下を排斥し同時に協會に對しても詰問せんとするまでの形勢を示し、遂に當局の耳にも入りこの醜き行爲が白日の下にさらけ出されることゝなつたものである

冬營の夢も圓か
暗雲全く晴る
僅か國境方面に集團匪蟠居
近く第三期工作へ

【新京九日發國通】歸順か然らずんば殲滅すべしとの最後の切札を振り翳し十月中旬來全省に亙る大討匪行は第一期工作も日を逐うて順調に進展し第二期工作も豫定の如く去る六日完了し僅か一ケ月滿たぬ短時日にして孫朝陽、殷臣などの大頭目を初めとして群小匪賊悉く歸順又は潰滅し全省の大半は早くも匪影を沒するまでの肅淸成り永らく匪賊の跳梁に委しつゝあつた地方も冬營の夢圓らかに暗雲全く晴れ渡つたがなほ國境方面には大集團匪共產匪などが蟠居し我が包圍網を巧に脫出して敗殘匪を合流して跳梁を逞しうする惧れあり討匪軍はなほも最初の鋭鋒を收めず彼等匪賊が再起不可能に至るまでに徹底的斷壓を加へずんば止まぬ決意を以ていよ〳〵近く第三期工作に入ることになつた

代書業者の反對運動はない

關東州辯護士會の有志を以て組織されてゐる四月會が內地同樣關東州にも三百代言取締法適用運動を開始しこれに對し死活問題として市內代書業者が反對運動を開始したかの如く一部に傳へられてゐるが、右に關し四月會員の大部分は「一部の人の意見に過ぎず未だ何等具體化してゐない」とこれを否定し大連代書業組合長樋口爲吉氏は左の如く語つた

辯護士團の一部たる四月會が左樣な運動を具體的に開始されたといふ話は私は未だ直接何にも聞いてゐません、從つてこれに對して代書業組合が對抗的に反對運動を起しやうがありません殊にをかしいのは所謂三百代言取締法の適用によつて關東州內の代書業者がこれに牴觸し盡く廢業せねばならぬなどゝいふことが傳へられてゐることで、これは常識で考へても絕對にあり得ないことです、元來代書業の取締りについては內地、臺灣朝鮮においては行政代書人法の外に大正八年九月十五日勅令第二百八十七號を以て施行された司法代書人法があつて嚴然と監督され且つ營業者の數も嚴然と制限されてゐるのですが關東州では未だこれが實施されてゐないため單に許可主義によつて營業してゐるやうな始末です、この點については森本地方法院長にも本年一月頃お會ひした際この司法代書人法を一日も早く內地同樣實行したいといつて居られた、これが施行されるやうになれば代書人も嚴選され、營業者の數も制限されるので我々としては却つて法令によつて保護されるわけです、所謂三百代言取締法の適用によつて取締りを受けるのは寧ろ辯護士事務員乃至介紹業者の方に多く我々としては代書業の埒を越ゆるが如き行爲のない以上何等痛痒は感じません、多分この事が混同されて誤傳されたものと思ひます

滿廷更に聲なく！
聽ゆる落葉の音
海軍側被告の歷史的大公判
斷罪嚴かに下る一瞬

【橫須賀九日發國通】歷史的大公判の一瞬、滿天下の視聽をこの一點に集めた一瞬、法廷の電氣時計は正に昭和八年十一月九日午前九時四十分を指して居る「起立」と號令下り全人襟を正して起立すれば高須裁判長以下サッと正面のドアを開いて出廷、結審以來一切の緒念を擲つてゐた高須裁判長は朗かに見えるに反し論告求刑以來贊否交々の熱情を浴びた山本檢察官は [illegible] モーニング姿も痛々しく面窶れてゐる、古賀中尉以下十名の被告は決行當時着用してゐた記念の軍服に眞新しいカラーを着けて出廷、如何なる極刑にも動ぜぬ覺悟の程を示してゐる「判決を言渡す」と高須裁判長は力強い聲で宣言する被告十名は射るやうな目付で裁判長の手許を凝視しキッとなる「都合に依り判決言渡しは後廻しとす」[illegible] 由書を讀み上げる、被告一同は瞬き一つせず滿廷固唾を吞み廷外に落ちる落葉の音さへ聞える程の靜けさの中に裁判長の朗讀は刻々に進む、約五十分に亙る判決理由の朗讀了り、古賀、三上兩中尉の禁錮十五年以下の刑を言渡した、時に九時五十五分滿廷傍聽人の一時にホッと吐き出す息を押へ切れぬどよめきの中に同五十八分閉廷を [illegible] 公判の幕は閉ざされたのである

異議者なく
全部服罪
移監式擧行

【橫須賀九日發國通】閉廷後各被告は別室にて辯護人一同と上告すべきや否やにつき協議するところあつたが何れも判決に滿足し執行 [illegible] の異議者もなく全部服罪し上告權を棄却に決し午前十一時高須判士長の許に書面でこの旨提出した而して更に山本檢察官は森井所長に判決謄本を添へてなるべく早く移監式を終り森井所長は憲兵隊警察部と協議の上古賀、三上、黑岩、中村、山岸、村山は他監へ移される段取であるが豐多摩刑務所と內定してゐる

海相に報告

【東京九日發國通】五・一五事件海軍側判決は橫須賀軍法會議法廷から判決と同時に電話で直ちに大角海相に報告があつたが海相はこの報告に接しても口を緘して何事も語らない、なほ判決理由書は攝備判士大野少佐が海相の手許に提出したが追つて高須判士長が上京して判決事情につき詳細報告する筈

閉ぢ籠つて沈默に耽る
山本檢察官

【橫須賀九日發國通】[illegible] を求刑した山本檢察官はモーニングに身を更め法務官席に着き高須判士長の讀む判決理由書を一言も漏らさじと嚴然耳を澄ましてゐたが判決言渡の瞬間サッと顏色を變へその後直に驅け込む樣に檢察官室に入り中から固く鍵をかけ一切の面會を謝絕し何事か默々として深き想ひに耽つてゐたが氏は山田法務局長と共に引退を決意してゐるものと見られる

非常に滿足
朝田、淺水兩氏の談

【橫須賀九日發國通】特別辯護人朝田大尉、淺水中尉談

舊友一同の精神が汲み取られた事に感極まり言葉無く只感激あるのみ、尙クラス會代表も非常に滿足の意を表し、全國より遠くは南米濠洲より集つた減刑歎願書に深甚の感謝を捧げるもの [illegible]

辯護人及山本檢察官談

【橫須賀九日發國通】辯護人一同談＝まことに名判決で被告の主張を全部是認されてをり殊に檢察官が被告の認識不足なりと述べたところを全部是正してゐる正に被告側に軍配が揚つたので量刑もまことに非の打ちどころがない

山本檢察官談＝決定書をよく調べぬうちは感想もいへぬ、上告するか否かも後三日間あるからその間ゆつくり考へるつもりだ

なほ上告しなければ十四日には執行猶豫の被告は出所されることゝなつた

被告の心境

【橫須賀九日發國通】判決を受けた各被告は軍法會議別室で晝食を終ると二臺の自動車に分乘午後零時三十五分同所を出て各被告は今や編笠を捨て自動車のカーテンを押除けて沿道そぼ降る雨の中に [illegible] 津刑務所に到着、各自獨房に入り和服に着更へた後各々筆紙を取寄せて家族に判決の模樣を力を込めて喜びの手紙を書き送つた尙ほ九日午後六時よりは東京九段偕行社に陸軍靑年將校數十名參集本日の [illegible] 懇談を遂げる筈である

民間側公判

【東京九日發國通】五・一五民間側公判は九日午前九時十分東京地方裁判所で神垣裁判長係で開廷、分離された神武會々長大川周明、天行會長頭山秀三、紫山塾頭本間憲一郎の審理に入り頭山より開始され、特權階級打破國民覺醒の抱負を語り井上との會見につき述べ次いで本間の審理に入り牧野內府暗殺計畫に就いて述べ十一時半休憩、午後一時再開愈々巨頭大川周明（丟）博士の訊問に入る大川博士政治經濟の改革案については大體著書に在ると大きく出て後裁判長は某重大事件に關係ありやと聞けば博士は「ある」と答へたので木內檢事より傍聽禁止の要求あり傍聽人一同退廷せしめて後午後一時四十分非公開のまゝ續行したなほ次回は十一日 [illegible]

青空ホテル （36）

近江帆三
吉邨二郎 畫

晴後雨（四）

逸見さんは勇氣を出して立上つた。

「テケツ、お持ちですね」

「あゝ」

「濟んだら一枚やるんですよ」

「あゝ、わかつたよ」

「ぢや、ゆきませう」

「…………」

逸見さんは温順しく默つて小泉の後についていつた。

「君、たのむよ」

小泉がさういふと、一人の若い娘が會釋をして立つて來たが、逸見さんは恥しさうに俯向いてゐた。

腕を組んで、先刻から見ておいた通り脚を運ばしてみると、萬更出來ないこともない、それに、先方でうまくあやつつてくれるのでそちらに身を委してゐると、ひとりでに調子が出て來るのである。

すると、その時不意に耳元で

「あなた、低氣壓さんでせう」

「うむ……」

「よく知つてるでせう」

「あいつに聞いたんだらう」

「あいつつて?」

「いま踊つてた奴さ」

「あんな人知らないわ」

「ぢや――?」

「あら、昨日お逢ひしたぢやありませんか。園遊會で――」

「え?」

逸見さんはびつくりして身體を離して、女の顔を見た。さういふと見たやうな記憶もある。

「なるほど――」

「おわかりになつて?」

「見たやうだな」

「那賀の許婚者よ。ナヽ子よ」

「あ、さうか。これア、どうも」

と逸見さんはぺこんとお辭儀をした。

「あら〳〵。また足が違つちやつた」

といつて脚を合はしかけたらもう踊りが止んでしまつた。逸見さんは慌て、胸のポケットからテケツを出さうとしたが、奥深く入り込んでしまつて出てこない。身體を曲げて、手をぐつと奥へ突込んでゐるうちに、女は、後も見ずにサッサと向ふへいつてしまつた。

休憩所へ來ると、小泉が

「どうでした」と訊ねた。

「惡くないね。且つむづかしくもないね」

「何でもないでせう」

「ところが君、いまのダンサーは知つてる女だよ」

「へーえ? 誰です」

「那賀君の許婚者さ」

「那賀君の? そんな馬鹿なことがあるもんですか」

と小泉は那賀のために辯解した。

「ところが、さうぢやないんだ。昨日、園遊會で紹介されたんだよ僕は醉つぱらつてゐたから、どうも記憶が鈍いが、先方ではちやんとおぼえてゐる」

「さうですかねえ。不思議だなあ」

と小泉は首を傾けた。

また、サキソホンが鳴り出した。すると逸見さんは威勢よく立上つて

「なるほど、一度やると止められない」

といつてまた踊りに出た。

そしてナヽ子に

「さうですか。昨日いらしたのはあなたですか」

「ホホホ。びつくりなすつたでせう」

「驚きましたね」

「こんなところで働いてゐるなんて――」

「いや、どこで働いたつていゝですよ」

「でも、いゝ運動になりますわ」

「いゝですね。絶好の體育ですよ」と逸見さんはすつかり喜んで

「那賀君の愛人からダンスの手ほどきを受けるなんて光榮です。僕の課は大家族主義でね。異體同心です。だからどうです、あの白濱五人男、あれが開票の結果、一等當選でしたよ」

「あら、さう? ぢや奢らしちやはう」

「あゝ、うんと奢らしなさい」

「ホホホ」

ナヽ子は不意にくす〳〵微笑ひだした。

滿日俳壇 募集規定

次回課題「秋の夕」「明治節」「薄」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名、雅號、氏名各紙に記載▲締切十一月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

（昭和八年十二月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

行發日九月一十

五・一五事件 海軍側被告に 愈よ最後の斷案下る
けふ横須賀軍法會議で

【横須賀九日發國通】一世を衝動した五・一五事件の核心をなす海軍側被告古賀清志中尉等十名にかゝる反亂及び反亂豫備罪事件の公判は去る七月二十四日横須賀鎭守府軍法會議法廷で裁判長高須四郎大佐、山本檢察官立會、特別辯護人朝田大尉、淺水中尉、民間側辯護人塚崎、清瀨兩氏等列席で、第一回公判を開廷して以來全國民の關心を集め二十九回の公判を以て去る九月二十日結審となり、爾來四十日の長きに亘り判決文作成のため高須裁判長以下各判士は山本檢察官の峻烈なる論告求刑に對する囂々たる贊否の世論と、減刑歎願の聲を避けて、海軍砲術學校の宿舍に籠り只管至公至平の裁斷を下さんと涙ぐましい努力を續けて來たが、愈々晩秋の冷氣一入身に沁みる九日高須裁判長によつて最後的斷案が下された

被告は全部服罪

【東京九日發國通】判決を言渡された五・一五海軍側被告は全部服罪に決定した

滿廷緊張のうちに 裁判長嚴肅に宣告
沈着なその日の被告

事件以來正に一年六ケ月、去る七月二十四日第一回公判が開かれて以來實に百九日である、この日横須賀市外大津の海軍刑務所に收容中の被告は例の如く午前五時起床今日斷罪される日とも思へぬ沈着振りを見せ、朝の食事を濟ませ、揃ひの茶無地の着物、濃淺黄の袴といふ扮裝で暫し瞑目し遙かに皇居の方を伏し拜み、淺い編笠を被つて護送自動車上の人となる、嚴重な警戒裡に軍法會議場に到着、假監房に入つた、斯くて午前八時五十分黒羅紗の軍服に着更へ、事件當時を偲ばせて流石に面を伏せて一言も發する者無く、傍聽席はと見れば、上段、下段の特別傍聽席には海軍將星をはじめ各關係官舊友等並び、一般傍聽席にはこの朝三時頃より押寄せ幸運の籤を引當てた三十名が固唾を呑む、家族席には中村、黒岩、山岸、村山、三上各被告將校の嚴父兄姉等の顏が見え、特に設けられた廊下の傍聽席には在横の各舊友等が目白押しに詰かけて顏面の全神經を引締めてゐる、軈て高須裁判長は高、大和田其他の判士、大野豫備判士を從へ、正面のドアーを排して入廷正九時嚴かな口調で開廷を宣し判決に入り、滿廷たゞ固唾を呑む、全神經を裁判長の聲に引つけられその一言一句吸收してゐる、斯くて彌が上にも緊張し來つた神聖なる空氣を破つて高須裁判長は嚴肅な口調で各被告將校に對し夫々判決を言渡した

判決理由要點

【東京九日發國通】判決理由書要旨左の如し

被告人等は夙に我國一般の情勢を觀察して、政治、外交、經濟、教育、思想等各方面に亘り深刻なる行詰りを感じ、深く邦家の前途を憂ひ、就中昭和五年ロンドン海軍條約締結に至る經緯、殊に統帥權干犯問題に憤激し、時弊廓清の要あるを痛感するところありしが、塚野を除く被告一同は故海軍少佐藤井齊より直接又は間接に感化指導を受け、井上昭と相識るに及びその所信を鞏固ならしむるに至れり

◇

斯くて昭和五年十二月頃迄に被告古賀、三上、村山、伊東、大庭は藤井齊糾合の下に國家革新を目的とする一團を形成し、塚野を除く被告一同は相結束して國家革新運動に從事することゝなれり、而して右被告等現下の情勢を目し國民精神頽廢し、建國の本義日に疎んぜられ、所謂支配階級、政黨、財閥、特權階級は腐敗墮落し國家觀念に乏しく相結託して私利私慾に走り、事態憂慮に堪へざるものあるのみならず、滿洲事變に伴ふ國際情勢の變化、反ロンドン條約の結果により對外關係の危機また切迫し、帝國は一九三六年において未曾有の難局に逢着すべく今にして擧國一致時弊の刷新を圖るにあらずんば邦家の前途眞に憂ふべきものあり、而も事態は急迫し合法的手段を以て到底焦眉の急に應ずる暇なきを認め遂に直接行動の已むなきを決意し、國家革新のための捨石となつて一般國民を覺醒奮起せしめ以て國家革新の機運を釀成せんことを期するに至れり

◇

被告塚野は同年三月頃林より右の企圖を告げられたるも參加の意を決するに至らず、單にその圏外にありて運動上の便宜を供與すべき旨表明するところありたり、斯くて古賀、中村兩人は當時霞ケ浦航空隊に勤務し運動の中樞たる帝都に遠からざる關係上、勢ひ之が畫策の衝に當ることゝなり、井上一派の血盟團事件の後を受け集團的直接行動を決行し、初志の貫徹を期せんことを企圖し、之がため民間側と陸軍側と提携するの要あるを思ひ、古賀、中村は決行時期を同年四月中頃より五月中頃迄の間と豫定し準備を進め、同年三月廿二日各同志互に連絡通謀するところありたり

◇

尚被告人等は豫てより直接行動の準備に腐心して手榴彈拳銃等の蒐集に努め更に古賀は中村と謀り前記の企圖に基き同年三月中頃より之が實行計畫に着手し、斯くて同月十五日に至る迄の間において伊東、大庭、林、塚野を除き他被告人全部の同意の下に之を決定したり、即ち全員を四組に分ち同月十五日午後五時半を期し第一組は總理官邸、第二組は内府官邸、第三組は政友本部、第四組は三菱銀行を襲撃し、他の三組は相合し警視廳を襲撃する事とし、別に橘孝三郎呼應し農民同志の別働隊を以て同日午後七時頃を期し東京市内及びその附近の變電所數ケ所を襲撃することゝし、以上の行動により政黨の首領にして内閣の首班た

倒し、君側の奸と目するものを除き、更に政黨、財閥打倒の意思を鮮明にすると共に警視廳に急遽召集せらるべき警官隊と決戰し、警察力を破壊し帝都の治安を紊し戒嚴の宣告を見るべき事態を作爲し、他勢力の發動を促し國家革新に向ふの端緒を開くに至らんことを期したり、なほ古賀は西田を目し計畫妨害者と看做し橘を通じ川崎長光をして西田を暗殺せしむることゝなれり、（中略）

◇

法律に照すに被告が中村、三上、黒岩、山岸、村山等と結び兵器を執り反亂を爲し謀議に參與したる判示行爲は海軍刑法第二十條第二號前段に該當し、その罪跡誠に重大なりと雖も、憂國の至情諒とすべきものあるを以て所定刑中有期禁錮刑を選擇し、その刑期範圍内において古賀、三上を禁錮十五年、黒岩を十三年、中村、山岸、村山を十年に處すべく、伊東、大庭、林の判示反亂豫備の行爲は第十七條第二十條に該當するを以て禁錮刑を選擇し所定刑期範圍内において各禁錮二年に處すべく、塚野の反亂豫備を幇助したる判示行爲は第二十七條、第二十條、刑法第六十二、第六十三、第六十八條三號に該當するを以て禁錮刑を選擇し、所定刑期範圍内で禁錮一年に處すべく、なほ伊東、大庭、林、塚野に對しては執行を猶豫すべき情狀あると認め刑法第二十五條により伊東、大庭、林には五年、塚野には二年間刑の執行猶豫すべく、主文揭記の押收物件は本犯罪行爲に供し、又は供せんとしたるものにして犯人以外の者に屬せざるを以て刑法第十九條一項二號によりこれを押收すべきものとす、よつて主文の如く判決す

◇

因に各被告の未決拘留日數は通算しない

禁錮十五年 古賀清志

禁錮十五年 三上卓

禁錮十三年 黒岩勇

禁錮十年 中村義雄

禁錮十年 山岸宏

禁錮十年 村山格之

禁錮二年（執行猶豫五年）伊東龜城

禁錮二年（同上）大庭春雄

禁錮二年（同上）林正義

禁錮一年（同二年）塚野道雄

皇國の爲を思ひ 神明に加護祈願
重責を果して 高須裁判長談

【横須賀九日發國通】重責を果した高須裁判長は公判廷の後の會議室に入り係辯護人達と挨拶を交した後、左の如く語る

私は今年六月この事件の裁判長を拜命して以來、他の裁判官一同と共に日夜心血を注ぎ、誠心誠意事件の審理に沒頭し人力の限りを盡してこの重任を全うせんことを期し、なほ人力の及ばざるところは神明の加護を念願祈禱しつゝ今日に至つた、本日の判決は裁判官一同の努力の結成にして判決が御國の爲めになるやうに、それのみを祈つてゐる次第で、本件は目下民間側で公判進行中だから此際感想等を述べることは一切控へたい

と所懷を述べた後、高須判士長は判士五名と共に直に列車で東京へ向ひ皇居を遙拜し、明治神宮に參拜次いで大角海相に報告した（寫眞は高須裁判長）

冷雨の市中を 嚴重に警戒

【横須賀九日發國通】九日横須賀は夜明け頃驟雨のやうな大粒の冷雨降り注ぎ、この記錄的大公判の終幕を傍聽せんと午前三時頃より傍聽人は受附の軍用道路入口たる稻楠門に約八十名が押寄せ、非常時傍聽券獲得風景をみせたが、八時頃東京神田から遠征した福田禮二君他二十四名が入廷を許可された

市中は物々しい警戒ぶりを見せ、大津刑務所より公判廷に通ずる沿道各町角には警官と憲兵とが鷲のやうな鋭い監視網を張り、物々しい嚴戒振に、八時二臺の自動車に分乘した被告等を前後取圍みピストル携帶の新撰組憲兵等約百名がトラック二臺に滿載され、被告の自動車を警護して刑務所を出發、重苦しい沈默と判決への期待とを雨に濡れつゝこの進行を見送る市民の腦裡深く印象づけて八時半法廷に到着した

減刑歎願書 百萬突破

【横須賀九日發國通】海軍被告減刑歎願の血書並びに歎願書は日を逐うて高須裁判長始め關係辯護人の許に殺到し、整理に惱まされてゐる狀態であるが、十月三十一日現在までに集まつたもの總計六十九萬七千四十四通で、在支、在滿在米各地日本人會の分もあり、十月三十一日以後の分を加へると百萬餘に及ぶであらう

特務部の案を中心に 改組問題を愼重討議
けふの滿鐵重役會緊張

滿鐵改造問題を議すべき滿鐵重役會議は九日午前十時半より重役會議室に開かれた列席者は林、八田正副總裁、伍堂、十河、村上、山西、竹中の各在連理事及び石本總務部長で極秘裡に秘書役の入室をさへ禁じて密議し午後に及んだ同日の會議は八田副總裁より新京に於て小磯參謀長と會見した顛末に付て報告し、これを基礎として各重役の討議を行つたものであるが

特務部案に對する滿鐵の希望條件が相當容れられたとはいへ、これを現地案として滿鐵も正式に名を連れて中央に提出せんとするだけに緊張した論戰が行はれた模樣である

"社員會案"根幹
愈よ兩三日中に成案

滿鐵社員會獨自案は三萬社員の總意を代表し、現地案の一種として中央にも大なる反響を及ぼすべきを以つて内外より注目されてゐたが、特別委員會の起草準備は着々進行し

兩三日中 にはまづその大綱を天下に公表する筈、この大綱は

ホールデング・カンパニーたる滿鐵は鐵道および炭礦を直營し現在および新設さるべき傍系會社の總てを直接且つ全面的に支配すること

を根幹としてゐるもので、即ち社員會案はホールデング・カンパニーたる滿鐵に支配的實力を附與せんとするもので、その間には踰ゆべからざる開きがある、しかし改造問題が世上に論議されて以來、軍と滿鐵重役團との間に往來が繼續され、殊に八田副總裁の新京行きの結果ホールデング・カンパニーが相當強力化され、特務部原案もやゝ緩和された恰好となつたが根本精神において依然經濟參謀部中心主義なので社員會側のホールデング・カンパニー中心主義とは今後も

全面的に 對立を免れぬと見られてゐる、社員會がかくホールデング・カンパニーに現在の滿鐵業務の大部分を占むる鐵道と炭礦を直營するに至つた理由は

現實に事業を營まぬホールデング・カンパニーは無力にして存在し得ざることは、理論上よりも又アメリカ等における實例に徵しても明白であり、強力な統制經濟を行はんとする以上、ホールデング・カンパニーを強化して、これを經濟開發の中心機關となすべし

といふにある、從つて關東軍に經濟參謀部を置くもこれは極く大綱を指示するにとゞめ、ホールデング・カンパニー内部に現在の經濟調査會のごとき立案機關を存續せしむるとは必要であるとしてゐる

なほ問題となつてゐる地方部は、地方行政權と地方施設とを觀念上

截然分離 して前者は當然滿洲國に返還し後者は現實問題として依然滿鐵が行ふことを大綱中に掲ぐることゝなる模樣である

滿鐵社員の登格 千五百名に上る
來る十四日中に確定

滿鐵の社員臨時登格は十三日鐵道部から最後案が總務部人事課に提出されるのを待つて大至急に決定を見る筈であるが、總人員は約一千五百名に上る見込で、そのうち鐵道部のみでも一千名を超過する模樣である、而して人事課の意向としては今回不足定員を全部充實登格せしめることは今後の登格に差障りを生ずるため多少餘裕を殘すことになつてゐるが、大體の基礎的打合せは既に各部と諒解すみであるため決定は十三、十四兩日の查定で終了十四日中に確定の運びに至る筈で、その見込が充分に立つたゝめ土肥人事課長は十五日古賀人事係主任を伴ひ上京に決定大學、專門學校技術者採用の諸般の準備を整へてゐる

各部長不更迭

[illegible]が、汪氏は中央各部長の交代問題について全く事なしと言明した

ドルヴエー氏

[illegible]は九日午後一時十五分發飛行機で大連に向つた

有吉公使歸平

【天津八日發國通】北平より來津中であつた有吉公使は本日午後四時歸平した

小日山氏北行

滯連中の前滿鐵理事小日山直登氏は十日午前九時大連發急行にて沿線視察に出發の筈

人事

▲長永義正氏（大連商議書記長）九日出帆ばいかる丸で上京

▲寺山屯氏（滿洲果實輸出販賣組合主事）同上

▲小原永次氏（鐵道省貨物課長）九日午後七時着列車にて來連

▲金井鐵作氏（ハルビン事務所長）同七時四十分着列車で來連

▲渡邊中氏（關東軍獸醫部長）同午前九時二十分列車にて赴旅

▲高野茂義氏（劍道範士）同上

▲小谷鐵次郎氏（辨理士）九日入港あめりか丸にて來連

▲内村達次郎氏（同）同上

▲中松澗之助氏（同）同上

▲岸田正記氏（幾久屋店主）九日出帆ばいかる丸にて夫人同伴内地へ

▲筒井雪郎氏（旅順高等法院判官）同上

▲川崎健二氏（大阪時事新報記者）九日出帆ばいかる丸で離連

▲高橋勇氏（新聞聯合社員）同上

▲ギヤレル氏（東京駐在アメリカ總領事）九日入港天津丸で來連

▲陳寶琛氏（學者）同上

蛇角

◇ 世界の松岡、政友會を脫黨。

◇ 政友會は淋しくなるが日本は賑やかになる。

◇ 法に涙あり、兒玉博士不起。

◇ 世界的學者の更生、人類の喜ぶべし。

◇ けふのニウスも、憤死事件、銀貨事件、あゝ世は末ぢや。

◇ 搔廻す焚火の跡や馬の骨。

號外發行

本社は九日五・一五事件海軍側被告に對する判決を號外を以て速報しました

松岡洋右氏愈よ 政友會脫黨か
昭和維新の第一線へ

【東京九日發國通】政友會の松岡洋右氏は最近に至り愈々政友會を脫黨し昭和維新の第一線に躍り出づべく遠からず正式脫黨の手續を執るのではないかといはれてゐる、而して氏が斯く決意するに至つたのは蓋し既成政黨に慊らざるものあると同時に、内外の形勢は益々重大にして斷じて一黨一派に固執するを許さず一切の因緣行掛りを棄て、敢然自由の立場に立つべきを要求するもの切なるがためで從つて或は衆議院の議席をも棄てるのではないかとさへ傳へられてゐる、松岡氏は時局は愈々重大だ、互に一身を無にし、以つて報國盡忠の誠を致さねばならぬ秋だと多くを語らぬが相當重大なる決心をしてゐる模樣で、同氏が脫黨後如何にして政治生活の眞生命を開拓するか、行詰れる現下の政界の動向に對して大きな波紋を描くだらう【寫眞は松岡氏】

女の部屋（4）
林芙美子作　一木彈畫

扉を開く（四）

退け時近くなつた頃秋山が極めて事務的な調子で、然も皆に聞える樣に態と自分の席から

—井上君、一寸話がありますから待つてゝ下さい。

と云つた。

智子は眉を顰めたが、上役の命令として云はれた此の言葉を無視して歸る事も出來なかつたので

—はあ

と低聲に答へた。

皆それぞれ挨拶して歸つて行つた。給仕達も窓を閉めたりカーテンを下ろしたりして了ふと出て行つた。

智子は顏を一通り直すと、何かがさごそ机の上をいぢつてゐる秋山をぼんやり待つてゐた。軈て秋山が帽子を取つて立ち上つた。

そしてつかつか智子の方に寄つて來ると、ひどくぶつきら棒な調子で

—一度位お義理にもつきあつてくれるもんですよ、今晩如何です？

と云つた。

彼女は眞方面に男の目の中を見返した。其處には優越を自覺するもの特有のゆとりが心憎い程の落ち着きとなつて漂つてゐた。智子は何となく押されるものを感じながら、それでも氣怯れする自分を心で一生懸命叱つた。

—妾フランス流の仕方は存じませんから

—……

—それに行き度くないつて申上げてるのに何だつてさう執念く仰言るんでせう？

—それは貴女を多少とも好きだからですよ。

あつさりとさう云はれると、智子ははつとして、怯々と探る樣な目をあげて秋山を見た。

彼は相變らず自若とした微笑を浮べて彼女を見下してゐる。智子は再び我にもなく首垂れた。

—行つてくれますか？

—御一緒に御飯を食べたらそれが一體どうなるのでせう？

それは智子にとつて最後の反抗だつた。彼女はこれ以上も一押し押されたら何と答へて了ふ自分だか知らないでゐた。

—僕は滿足しますよ。僕は御存知の樣にまだ獨身ですから今嫁探し、ざつくばらんに云つて嫁探しをしてゐるんです。

チラと見上げた智子の目に秋山は頷く樣に微笑んで見せて

—さうです、これは戀愛狩りぢやなくて、妻探しです。僕は肉體的、心理的、又生活的要求から一人の妻が欲しいんです。だがまさか行き當りばつたりな結婚も出來ないでせう。

僕の好きな、又向ふでも僕を愛して呉れる女でなくちや。だが人間一體どうすれば愛し合へるのです？一目惚れですか？僕達今日の若者には此奴は一寸出來ない眞似ですね。お互によく知り合ふ事が相愛し合ふ事の第一條件です、さうぢやありませんか？

—さうかも知れません。

彼女は、先刻迄硝子窓にうすく映えてゐた夕陽がかげつて、急に暗く、地下室の樣に殺風景になつて了つた事務室の一隅にぼんやりと視線を投げ乍ら氣のなささうに云つた。

—さうなんですよ、だからお互に知り合ふ爲めには、日本の樣に不自由な社會では、總ゆる機會を利用し、又その機會を此方から造らなくちやならないと思ひますね。

—知り合へば知り合ふ程嫌ひになる人もありますわ。

然し秋山の目には怒りでなくて却て一種のやんちやらしい好奇心がきらりと輝いた。

"白衣の處女"と愛人 服毒心中を圖る

戀を天國に結ばんと

入院の母を看護にゆくうち白衣の處女と戀に落ち親も許す嬉しい仲だつたが病魔に魅せられた男の身の上に女が同情し、内地へ保養に旅立つ前夜、遂に世をはかなみ深みゆく秋の夜半、二人しつかり相抱いて毒を呷り天國に戀を結ばんとした若き男女の情死事件が持ち上つた(寫眞は心中を圖つた中村義夫と白衣の處女)

許された戀も悲し 胸を病み厭世

中村鐵工所の長男と大連醫院の元看護婦

九日午前十時ごろ市内日吉町十一番地中村鐵工所主中村宗一郎氏の長男中村義夫(二三)の寢室から異樣なうめき聲が聞こえるのに家人が驚き開けて見ると義夫とその愛人藤田千波(一九)とがしつかり相抱いて苦悶してゐるを發見、直に男女を若島病院に收容、手當を加へたが劇藥パントポン及びスポフラミンを混合して嚥下してをり、義夫は生命を取止める模樣であるが、千波は生命覺束ない

二人の戀の芽え萌は昨年暮れ、義夫の異母が大連醫院内科に入院中、屢々母を見舞ふ義夫と病室の係り看護婦だつた千波との間にいつしか戀の囁きが交され初めた

其後義夫も肺結核に犯され中村家では病弱の義夫の身を思つて千波との戀を許し女は去る六日大連醫院を辭職、殆ど愛人の許に附き切りで看病に努めてゐたが、最近義夫の病勢は募る一方となつたので父宗一郎氏は千波を附添はせて内地へ保養に歸すべく八日夜旅費として百三十圓を手渡してゐた

内地へ保養に旅立つ前夜の八日夜は義夫と千波は午前二時ごろまで身の行末を語り合ひ、病弱のため希望を失つた義夫から千波に對して情死を持ちかけ二人相談のうへ父宗一郎氏宛に先立つ不孝を詫びた遺書を書き殘して用意の毒藥を分けて服み合つたものである、なほ義夫は昭和七年專工機械工作科出身である

父への遺書 希望を失つた―

義夫は餘程文學を愛好してゐたと見えて二人靜かに眠らんとした彼れの書齋六疊の間には文學の書籍が山積してあり、その枕邊の机の上には「父親宗一郎樣」と認めた遺書が便箋二枚に次の樣な意味を細く書き綴られてあつた

お父上樣先立つ不孝御許し下さいませ、私はかうして病を得てゐますので將來男らしく立ち働くことも出來ないのです、じーつと將來を見つめますと私は何時も眞暗な氣持にされてしまうのです、お父上樣は私を本當に可愛がつて下さいましたが、私としてはそれが今となつて一番心苦しいのです、内地へ出向いてゆつくり保養せよとの暖かい御言葉ですが、もう私にはそんな希望もありません、千波と私との先立つ不孝を御許し下さいませ

朗らかで眞面目 看護婦時代

情死を企てた藤田千波が勤務してゐた大連醫院外科四病棟の看護婦長笠井ハル氏は驚いて語る

藤田さんは三年半ほど前見習時代から勤めてゐた人で非常に優しくて眞面目であり、休日でも夜九時の門限に遅れたことは一回もないほどでした、郷里の母が病氣だから歸國するといつて辭表を出されましたので、歸る時日が決定したら知らせることになつてゐましたのに……病院には一回も男の方から電話がかゝつたこともなく從つて中村さんといふ方と戀愛關係にあつたといふことは全然知りません、服用した藥は病院から持つてゆかれたものと思ひますが、あんな朗かで眞面目な藤田さんがこんなことになるとは驚くの外はなく夢のやうな氣が致します

寛大な態度で臨んだのに

義夫の父宗一郎氏談

中村家は紀州藩において先祖代々名望家として知られる家柄であり現在の戸主宗一郎氏の義父重平氏は全日本刀劍界の權威者であつた宗一郎氏は義夫の異變に對し愁びに滿ちて語る

義夫が病氣をしてゐたので自分としては出來るだけ寛大な態度をとつてやつてゐたのです、どうあつても病氣を治してやらうと思ひまして丁度昨夜内地の方へ保養に旅立たせやうとお金迄やつたその夜だつたのですが、とんだことをしでかしたもので可哀想でなりません、幸ひ岩島醫院の方では大丈夫ではないかと申されてゐるのでそれが一つの心たのみなんです、萬一生きてくれたら父として子供に最大の愛情をそゝいでやりもつと總てに注意して病氣だけはどうあつても全治さしてやります

白雪を蹴つて匪賊を馬蹄に蹂躪

高波部隊密林討匪行

【新京九日發國通】廣瀨部隊の吉林大討匪後は愈々最後の本格的工作に入つたが、長驅ハイラルより參加せる高波部隊もなほこれを支援して同一の行動に移り躍進中である、高波部隊今回の掃蕩地區は前人未踏千古斧鉞の吉林大密林地帶でありその行程數百里、昨年の大興安嶺越、今年の熱河作戰と共に稱へらるべき大事業と言はれてゐる、從つてその行動には相當の困難を豫想されてゐるが密林を伐倒して前進すべく頗る大掛かりな伐採機具まで用意してをり、全軍の士氣は益々旺盛で馬脚を埋める積雪と肌を刺す寒氣を冒し隨所に出沒する匪賊を馬蹄に蹂躪しつゝ白皚々たる密林の間を縫うて蜿蜒長蛇の大行軍を續けてゐる

アフガニスタン國王を暗殺

【ボンベイ八日發國通】當地アフガニスタン領事館は八日アフガニスタン國王モハメッド・ナジヨールシアーガが暗殺された旨發表した

第一王子が即位

【ロンドン八日發國通】アフガニスタン王八日暗殺され第一王子ザヒールカアンが即日王位に就いた

百萬元を收賄して抗日分子を釋放

元瀋陽警察廳特務股長

【奉天電話】奉天城内憲兵隊では去る四日來元瀋陽警察廳特務股長張廷一(三五)を拘引し極秘裡に嚴重取調中であるが右は張廷一が特務股長在職中自己の肩書を利用して部下の特務科員宋景文(三三)外一名と共謀し同廳にて逮捕した抗日反滿義勇軍(共産黨系)より或る種の諒解の下に現金百二萬元の贈賄を受け釋放したる外城内市場問題に際しての收賄の事實もあるものゝ如く取調べの進展とともに相當各方面に波及する模樣で憲兵隊當局では一切極秘に附し引續き取調中である

首謀者張廷一は特務股長より秘書となり最近警務科通譯に轉勤せるが右事件の發覺前警察廳側では十月三十日附をもつて解雇しその後憲兵隊において取調を開始したもので共犯宋景文は張の檢擧せらるゝや同時に姿を晦ましたので憲兵隊では各地に手配目下調査中である

赤峰附近にペスト樣の患者

烏丹城間で相當罹病

【新京電話】赤峰來電によれば赤峰北方十五里北井赤峰烏丹城間にペスト樣患者發生し罹病者相當多數あり北井、赤峰街道上には既に七十名の死亡者を出した模樣である

入營者祈念式

大連市では本年度本市入營者約二百五十名の名譽を祝福し健闘を祈るため十七日午後二時大連神社において奉告祈念式を擧行したるのち同三時半、大連神明高等女學校において入營祝賀會を催すが多數市民の參加を希望してをり十五日まで金一圓を添へて市役所總務課に申込まれたいと

全日本氷上大會の會場爭奪戰

安東、奉天が頑張合ふ

【安東電話】明年二月三、四の兩日滿洲で開催される全日本スピードスケーチング選手權大會の會場選定は滿洲體育協會に一任されてゐるので同協會では十日奉天で協議會を開き會場決定することになつたが、去る十月東京で開かれた日本スケート聯盟委員會でも安東開催にほゞ決定し安東開催は既定の事實とされてゐた矢先、奉天側が奉天開催を主張しこゝに安東、奉天の間に會場爭奪戰を演ずるに至つたが安東同協會では

一、本大會が全日本的であり殊に近年スケーター激增せる朝鮮側の參加者の便宜のためにも安東を適當とする

二、本大會の競技は五百米を單位とするが現在滿洲で一周五百米のリンクを完全に作り得るのは鴨緑江以外にない

三、天然氷は堅きに過ぎるとの非難あるも二月上旬の鴨緑江の氷質は南滿の何れの人造リンクよりも柔らかく且安東運動協會の責任にて萬全の人工を施し本大會の競技に適當せしむる用意を有す

四、安東は日本スピードスケーチングの搖籃の地であり雄大なる大鴨緑江の銀盤を本大會の會場とするのが最も意義がある

等の理由を擧げて飽迄安東開催を主張することになつたが十日の協議會が何れを決定するか非常に注目されてゐる

神宮大會が期間中開かれる

滿洲側から變更申込

本年度の全日本スピードスケート選手權大會は滿洲で行はれることゝなりこれが場所および會場については日本スケート聯盟から滿洲體育協會にその決定を一任して來たので林田體協主事は九日大連發赴奉、撫順、安東、鞍山、遼陽、奉天、新京、旅順の各體育團體代表者と共に奉天國際運動場で第一回準備打合會を開くことゝなつたなほ今回の大會開催につき最も注目されてゐる點は大會期日の件であり、即ち日本スケート聯盟では來る一月十三、四日ごろ内地で神宮大會を開く模樣であるが、神宮大會がこの期間に行はれる場合は滿洲側選手は兩大會の何れかを棄權するの外ない立場に置かれてゐるため滿洲各體育團體は何れも強硬に反對意見を有して居り、滿洲體協からも神宮大會開會期日變更方を聯盟に申込んでゐる狀態でその回答如何は注目されてゐる

また滿洲體協では今回の選手權大會を機會に内鮮滿對抗競技を行ふ計畫であり從つて會場は奉天、安東兩地で何れか一つ宛を催すことになる模樣である

兒玉博士は依願退職

退職金を支給

不起訴となつた元滿鐵衞生研究所病理科長兒玉博士の辭表は去る九月二十三日滿鐵人事課に受付けたまゝ博士退職の處分に就いては依願退職とするか懲戒免職とするか法律的決定を待つ爲め保留されてゐたが今回愈々不起訴と決定したので衞生研究所の方は依願退職とし保留されてゐた退職金も規定通り支給されることに決した

各方面に挨拶

全社會の同情裡に其の成行を注目されてゐた兒玉博士は愈々不起訴と決定したので博士は令兄の眞造氏親戚の藤森千春氏、安東衞研所長に附添はれ九日朝市内各關係方面を歷訪挨拶を述べたが本社にも來訪し松山社長に面會挨拶を述べて行つた

財部大將邸で壯漢割腹自殺

【東京九日發國通】五・一五海軍側判決の九日午前八時十分頃芝區白金三光町の前海相財部彪大將邸に學生風の白裝束に袴を着した壯漢が訪れ大將に面會を求めたが應接の女中が留守と斷ると壯漢は矢庭に懷中からロンドン條約彈劾書を取出して讀み上げ立去る途中玄關横の庭先で双肌を押し擴げ短刀で割腹し其場に昏倒したので同邸では直に附近の高橋病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが係官取調べの末同人は日本大學政治科高田天道(二四)と判明傷は幅十五センチ大腸一部露出し却々の重態である

哈市のギャング片割れ逮捕

【ハルビン特電九日發】去る四月十六日復活祭當日ハルビン驛に於て北鐵收入金數十萬元を強奪警官一名を射殺して逃走したギャング一味につきハルビン警察廳は躍起となつて搜査中であつたが八日四人組の一人臧爾文(二三)を傅家甸の風呂屋で入浴中を逮捕した、同人は安平と名乘り孫朝陽の部下だつたが世間の目を眩ますためハルビン市内大平橋管内洛道屯自警團員となり濟ましてゐた

僞造銀貨行使團と僞造銀貨

續々僞造團檢擧

僞造銀貨の行使團 一味六名檢擧

露天市場で現行發見

中國交通銀行十圓紙幣僞造團が大連署の手に逮捕されたのを口火として續々貨幣僞造、或は知情行使犯人が逮捕され正に僞造貨紙幣時代を現出した感があつたが、又復八日午後九時より九日拂曉にかけて日本五十錢銀貨の僞造貨幣行使團が小崗子署に檢擧され、同時に天津に本據を有し既に約十萬圓の五十錢銀貨を僞造してゐる支那人の大僞造團の組織が明白となつた

小崗子署司法係では先般朝鮮銀行の僞造五十錢紙幣が露天市場附近で旺んに行使されてゐることを探知し、嚴重犯人搜査中の處、八日午後六時頃擧動不審の一支那人が露天市場古物店にて僞造五十錢銀貨を行使中の現場を發見、有無を云はさず逮捕の上本署に連行嚴重取調を行つた處、右は原籍河北省天津、當時沙河口管内香爐礁無職[illegible]亭([illegible])で天津に本據を有する五十錢銀貨僞造行使團に加はり、去る一日河北省天津無職李月亭([illegible])同洪恩亭(三〇)と共に各自僞造五十錢五十圓づゝを腰帶に隱匿して長平丸にて來連、前記香爐礁に行使團の本部を置き市内各方面に亘つて行使、更に七日五十圓を攜へて來連した團員徐國平([illegible])張福亭([illegible])馬永成(四九)と共に益々僞造物を全市に撒き散らさんとしてゐた旨を自白したので、小崗子署では直に司法係を總動員し香爐礁の本據を襲つたが既に風を喰つて逃走してゐたので香爐礁より劉家屯にかけて徹宵大搜査を行ひ、九日午前六時までに一味六名全部を檢擧したものである

本部は天津

領事館警察に手配

僞造五十錢行使團の檢擧に成功した小崗子署では更に天津の本部をつくべく犯人六名に對し嚴重取調べの結果、僞造本部は天津佛租界内にある夏文藻(四〇)なるものゝ家屋内にあり、夏が首領となつて白潤生(三〇)と共謀、天津の財産家牟祥珍(四二)より出資を得て既に十萬餘圓の僞造を行ひ、現在逮捕された六名はその手先きとなり僞造行使の手始めに二百圓を持つて來連したもので既に六十圓を行使してゐることが判明したので小崗子署では自白にもとづき直に天津領事館警察に手配すると共に香爐礁にて僞造貨幣約百四十圓を押收した尚情況によつては小崗子署員を天津に急派する模樣である

ニセ紙幣二千枚を巣窟から發見

哈市の僞造團を檢擧

【ハルビン特電九日發】最近ハルビン市中に中國、邊業、廣信公司の僞造紙幣が流通してゐるのを突止めたハルビン警察廳は去る三日一味林志春を逮捕したのを手始めに芋蔓的に共犯者を檢擧してゐるが、八日傅家甸正陽街の彼等の巣窟を臨檢したところ印刷機、擴大鏡その他精巧な器具及び前記各銀行僞造紙幣約二千枚を發見した

天氣豫報 十日

西の風曇

滿潮 午前二時五五分 午後三時二〇分

干潮 午前九時一〇分 午後九時二五分

各地溫度(九日午前十一時)

大連 一六 奉天 一四

旅順 一六 新京 九

營口 一五 新義州 一四

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき一二一圓三五錢

善鬼惡鬼（253）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

鬼火（三）

「逃げやうたつて、どうしても逃げられない運命なんです」

女はれちく～と云ひつづけた。

「私にあて身を喰れて、一旦、火の中へ飛び込んでも、やつぱり目に見えぬ糸が二人をつないでくれます。氣ぬけのしたやうになつて居る、人ごみさに押されく～たあなたが、場所もあらうに、私の飾れてゐるところへ戻つて來て、私の身體につまづくなんて、怖ろしい因縁だとは思ひませんか」

五郎兵衛は、一寸目をあいて女を見た。

「何か欲しくない」

おはまはやさしく聞いた。五郎兵衛は首をふつて、再び目を閉ぢる。

「一面も、あなたのあて身で飾れた私が、あなたのつまづきで目をさましたのだから皮肉に出來て居ります。私は目をさまして、本當に嬉しかつた。嬉しいといふより、びつくりしました」

女が、男の額ににじむ汗をそつと拭いた。男はやつぱり目をつぶつたまゝでゐる。

「まだお目がさめませんか」

百姓家の婆さんは親切ものだつた。わざわざ二人の爲めに炊いてくれた粥など運んで來て、五郎兵衛をのぞき込んだ。

「ありがたう、もう目がさめました。この儘そつとしておいたら、起きられるにちがひない」

「ではお醫者樣を呼ばないでもよいかれ」

「大丈夫。本當にまア、よいところへ、お前の家のお父さんが通りかかつてくれたので助かりました」

「何かの緣でござんせう。ゆつくり御養生なさるがよい。その代りにこんな田舍家でおかまひする事が出來ませんのでな」

婆さんは、親切に、そこらを見まはつてくれて、表の方へ下つた。

「五郎さん」

おはまが、五郎兵衛の耳近く口をよせて呼ぶ。

やつぱり返事がない。目もひらかない。

「お前、邸のやけあとの樣子が知りたいだらうね」

男の瞼が心持動いた。

「今、こゝの爺さまが、樣子を聞きに行つておくれだから、午すぎまでには何かのたよりがある事と思ひます」

五郎兵衛がかすかにうなづいた。

「五郎さん。私だつて、少しは人の思ひやりを持つて居ります。おぎんさんがどうなつたか、それをお前がどんなに知りたがつてゐなさるか、ちやんと判つて居りますのさ」

「うむ」

五郎兵衛がはじめて返事をした。

「少し待つてゐて下さいれ、こゝの爺さんが行つて判らなければ、私が行つて聞いて來ます。お前の爲めですもの、亭主の死骸の事なんざ、ふりむきもしない私だが、これでも、お前の爲めなら、出來るだけの事をするつもりで居りますのさ」

おはまは、やさしく云つた。以前のやうな厭味も憎らしさもなかつた。

五郎兵衛はいつとなしにおはまへの反感を忘れる氣にさへなりかけてゐる。

「お客樣、爺さまがかへつて來ました」

婆さんが、表からよびかけた。

「御苦勞でした。大層早かつたねえ」

「へイ、只今歸りましたよ」

百姓は揉み手をしながら、この離屋へいざりよつて來る。

五郎兵衛が、ぱつちり目をひらいて、爺の報告を待ちもうけた。

「そして火事場の樣子はどうでござんしたれ」

「へイ、いやどうもゴッタかへして居りますよ。怖ろしい火の手の早い火事で、皆驚いて居ります」

「燒けあとの樣子は」

「何もかもそつくり燒けましたれ。門の中は、まるで灰の山だ」

「あの屋敷の中の人の立退き先は判りましたかえ」

「それがれ、どうも判られえんで……」

老人は氣の毒さうに、言葉をそぎらして、云ひにくさうに、おはまと五郎兵衛を見つめてゐる。

田村久吉氏　謠曲獨演會

東都觀世流謠曲の大家田村久吉氏は曩に數回來連して氏獨特の豪壯雄大なる美音を傳へられ謠樂の眞趣味を鼓吹し其歸趨すべき新模範を示しつゝあるが、今次滿鮮巡遊の途來る十一、十三の兩日午後六時より社會館において左記番組により獨演會を開催することゝなり會費は兩日を共通して金二圓の由

▲十一日　素謠田村、景清、葵上、仕舞通小町、熊坂

▲十三日　素謠賴政、砧、山姥、仕舞忠度、女郎花

うわさ話

今週一寸一服の大連映畫街は次週また優秀プロが揃つて賑はふ▲先づ日活館が滿洲婦人新聞社主催、大連婦人團體聯合會主催で兵士ホーム獻金映畫週間で「ヘル・ピロウ」と「鼠小僧次郎吉」併映▲映樂館は溝口監督の新興キネマ超特作品「祇園祭」―中央映畫館は期待される小津監督作品「出來ごころ」▲常盤座はワーナー映畫「虎鮫」とパ社映畫「錦道」を併映し各館とも秋シーズン最後のゴールへスタートを切る▲日活全發聲青山三郎監督「金色夜叉」は鈴木傳明の貫一に夏川靜江のお宮のキャストを變更しお宮は山田五十鈴

ハーモニカ獨奏會
いよく～明夜協和會館

全日本ハーモニカ聯盟理事佐藤時太郎氏が駐滿軍隊慰問のため來連したのを機會に大連ハーモニカ・ソサイテイ主催大連滿鐵社員倶樂部並に本社後援にて「佐藤時太郎氏ハーモニカ獨奏會」を十日夜七時から既報の番組により協和會館にて大連ハーモニカ・ソサイテイの贊助出演で開催するが、會費は一般一圓、學生五十錢で本紙綴込み優待割引券を持參すれば一般七十錢、學生四十錢に割引し十日午前九時から社員倶樂部事務所で前賣券を取扱ふことになつてゐる

ハーモニカ演奏會
讀者優待割引券
この券持參者は一般七十錢、學生四十錢
後援　滿洲日報社

ハーモニカ演奏會
讀者優待割引券
この券持參者は一般七十錢、學生四十錢
後援　滿洲日報社

歷史と環境を考慮 萬遺憾なき目論見
大同林業公司設立經緯に關し 九日特務部より發表

【新京電話】鹽田特務部囑託は九日午前十一時新京記者團と會見、滿洲國林業に付て先般來問題となつてゐる大同林業公司設立に伴ふ經緯につき左の如く語つた

滿洲全國の林業は槪略三千六百萬町歩といはれ、吉林、奉天、黑龍江、興安省內鴨綠江、豆滿江流域から松花江の上流ラリン河の流域、北鐵東部線、松花江牡丹江、小興安嶺、大興安嶺は旣に周知の好林場で吉林奧地は大正三年頃から

邦人の 進出を見てゐるがまた鴨綠江方面には鴨綠江採木公司があつて條約上の確たる權益を以て事業に當つてゐる、同會社は依然日滿合辦會社としてその事業を繼續することになつてゐる、松花江上流、牡丹江上流地方は從來舊官紳號が林業權を持ち、その他日本側からは大倉王子の諸會社を始め各方面から入亂れて林業權の爭奪戰が演ぜられて居た所、政府當局ではかゝる狀態を繼續させて置けば滿洲國の將來にも影響する所少くないといふ見地から額穆縣、敦化縣、樺甸縣並びに寧安縣の南端の林業を中央銀行並びにその他諸權利所有者をして返還せしめ、これを國有林とし、五百萬圓を以て大同林業公司を設置せしめ、林業經營を行はしめることにしたのである、林業伐採は軍閥時代は

五ケ年 契約であつたのに鑑み、同地の旣得權益者に對しては今後五ケ年の權益を附與し、更に新會社には總額二百萬圓の優先出資を許可してゐる程で、事實上大同林業の設立によつて從來の人達に迷惑をかけるやうなことにはならないと思ふ、幸ひ色々な諒解も遂げ、大同林業は出材業を營まぬこと、又小賣などの街頭進出を圖らざることを條件として、圓滿解決したので滿洲國のために非常に良いことゝ思ふ、會社は目下着々準備中で近く產聲を擧げることゝ思つてゐる

主要三地 十月中卸賣物價
最高は大連の一分一厘高

關東廳調査＝大連、奉天、安東の三地における十月分卸賣物價は前月對大連一分一厘高をはじめ奉天六厘高、安東二厘高と一齊騰貴を示してゐる、これを前年同月に比すれば最高、安東の一割六分一厘高をはじめ奉天一割四分四厘高、大連は八分七厘高を示し、更に昭和五年一月の基準に比すれば大連は指數九九・〇となほ一分の低落を示してゐるが奉天は一割高、安東は六分九厘高となつてゐる卽ちその指數を示せば

	前年基準	前年同月基準	五年一月基準
大連	一〇一・一	一〇八・七	九九・〇
奉天	一〇〇・六	一一四・四	一一〇・〇
安東	一〇〇・二	一一六・一	一〇六・九

更にこれを金再禁直前の昭和五年十一月に比すれば安東は實に四割二分一厘、奉天四割一分九厘、大連三割七分七厘の暴騰に當つてゐる、各地別槪況左の如し

大連 調味料が前年より二分九厘、衣料品が二厘方夫々低落、飲料及嗜好品保合のほか一齊昂騰、就中建築材料は四分三厘の騰貴を示し衣料品は二分一厘、燃料一分九厘、雜品は四厘を夫々騰貴總平均で一分一厘騰貴してゐる調査品目七十二種中騰貴は板挽角、杣角（紅松、白松共）疊表、玉葱、豚肉、亞鉛引鐵板馬鈴薯等二十三種、低落は醬油（龜甲萬、大印）角砂糖、氷砂糖、麥粉（紅綠三菱印、寶船印）蒲團綿等十二種、保合三十七種

奉天 燃料三分四厘、調味料二分五厘を夫々低落、雜品保合、食料品は三分六厘高、衣料品九厘高、飲料及嗜好品五厘高、建築材料一分九厘高、調査品目五十三種中騰貴は豚肉、牛肉、毛糸（內地物）煉瓦、生鷄、清酒（旭正宗）疊表等十七種、低落は醬油（龜甲萬）石油（亞細亞印）白米（無檢査一等、檢査一等）板硝子等十二種、保合二十四種

安東 食料品三分三厘、衣料品二分八厘を夫々低落、燃料保合雜品は四分高、調味料一分一厘高、建築材料七厘高、飲料及嗜好品三厘高、總平均で二厘高を示してゐる、調査品目四十八種中騰貴は洋紙、鷄卵、白砂糖、亞鉛引浪板、洋釘等九種、低落は麥粉（寶船印、竹印、綠ダイヤ印）鰹節、小袖綿等六種、保合三十三種

自動車王の大豆栽培

◇…自動車王ヘンリー・フォードが最近大豆を栽培し、小規模ながら抽出法による油房工場を設け製品の粕と油を自家製造の自動車工業に利用し、以て不況打開の一鍵鑰たらしむべく努力しつゝある事實が傳へられ、關係方面へ話題を提供してゐる。

◇…フォードの言ふところを聽けば、從來米國大豆は單なる綠草肥料として栽培さるゝに過ぎなかつたが、然るに滿洲大豆よりは種々の化學的製品を得ることに成功し殊に油に砂を混じて鑄型を造ることさへ出來てゐる。

◇…過去の化學的實驗に徵しても、油からエナメル材を作り粕からはその蛋白を固めて自動車の部分品を作ることが出來る、大豆工業の發達によつて農產に新たなる用途を與へたことを見逃してはならぬ。

◇…從來の製造工業は何故か、林產品、礦產品を偏重使用した然るに林產品を得るには數年乃至數十年を要し、礦產品は一度發掘すれば絕えてしまふ、これに反して農產品は年々歲々供給を新にして無限である。

◇…この故に各農村に小規模の油房を設置し、農閑期を利用して粕と油を作りこれを需用し、更に增大せんとする自動車工業に關聯せしむることは最も重要であり、かくして不況打開の一端に資することが出來るといふのである。

◇…自動車王の大豆栽培は一見奇異の感があるが、その所說に聽けば他山の石としてまた傾聽を値するものがある、況んや大豆の過剩生產に惱む滿洲國に於てなである。

北滿大豆出廻 二百五十萬瓲豫想
前年比八十萬瓲增加

北滿特產物の本年度出廻豫想は左の如くで、ハルビン市場消費量十七萬瓲を除き、二百五十萬瓲の豫想で、前年度出廻數量百七十萬瓲に比し八十萬瓲の增加である、而してこのうち東部線經由浦鹽に向ふものは前年同樣最大限度二十萬瓲と見られ、從つて滿鐵線への南下貨物も八十萬瓲を增加するわけで、十二月北滿貨物の出廻最盛期を迎へると共に滿鐵線は久し振りに特產輸送に目覺しい活況を呈するものと見られ、鐵道部輸送課ではこれを前に控へて貨車の配給計畫に頭痛鉢卷の形である、北滿各線出廻豫想左の如し（單位瓲）

線	數量	線	數量
齊克線	四四四、〇〇〇	西部線	三七四、〇〇〇
呼海線	四六九、〇〇〇	南部線	四四四、〇〇〇
松花江	四八二、〇〇〇	其他	三四〇、〇〇〇
東部線	四三三、〇〇〇	內ハルビン管區消費	一七〇、〇〇〇
		出廻計	二、五〇八、〇〇〇

滿洲煙草界異變 東亞煙草好轉で
英米トラストの妥協申込み

【東京特電九日發】滿洲煙草戰線の異狀――最近東亞煙草と英米トラストとの競爭激化し英米トラストは之が回避のため東亞煙草に妥協を申込んで來た、東亞煙草は從來の張政權より解放され、英米煙草と同樣のコンデイシヨンとなり整理債務五百餘萬圓も完濟し、資金的に餘裕が出來最近の爲替關係は對米爲替昂騰で原料買付有利となり、これらの結果英米トラストの販路にまで喰ひ込むにいたつた東亞煙草は何分考慮すると回答した由であるがこの消長は專賣制への際標として注目さる

滿鐵改造案對 理事會決議も携行
九日長永書記長東上

大連商議書記長長永義正氏は日本商議總會並びに十八日東京において開かれる日滿實業協會創立總會に出席の爲九日出帆ばいかる丸で上京の途に就いたが特に急速度に進展した滿鐵改組問題に關し大連商議としての意見を纏め、これを日本商議總會に提出する事となりこれが附議案を携行するものである、出發に際し語る

昨日の理事會で大連商議においても滿鐵の改造は一般經濟界に重大な影響を及ぼすもので、改造する以上愼重の上にも愼重な態度が望ましいといつた意味の相談したが、自分はこの案をもたらし、高田會頭の後を追つて行くもので、この案は十四日より三日間東京において開催される日本商議總會に提出されるものである、この外今度の總會には三つ程提案されてゐる卽ち、一、商標法實施に當つて日本側でも考慮を許されたい、二、滿鐵の治外法權の撤廢等の及ぼす影響が大きいから急に實行に移る樣な事は望ましくない、三、日滿經濟統制に關する件であり十八日創立總會が開かれる日滿實業協會は旣に鄕男を會長に、副會長に高田大連商議會頭、滿洲國側は張本政氏の四氏を擧げ、日本側は各地商工會議所、滿洲國側は城豐太郞氏、稻畑大阪商議會頭滿產業統制等に關する民間の諮問機關たらしめようと云ふのだ來月十日頃迄に歸るつもりである

高橋滿電常務轉任

大豆輸送に 列車增發
對歐輸出激增で

駐在重役として滿電の滿洲國政府關東軍等に對する涉外事項を管掌してゐるが、愈々新京に居を移すこととなり十日午後四時半發列車で家族と共に赴任することになつた、因に高橋常務の新京における新居は祝町二丁目三番地である

混保大豆のドイツ向輸出の契約は最近豫想以上の好成績を示し、十日以後十四日までの間に一千四百車の混保大豆が大連港からドイツに積出されることゝなつたが、現在大連埠頭にはこれに該當する混保が八百車分しかないため、鐵道部では不足のものを沿線各驛から一ケ列車を增發して大至急に輸送して補ふことゝなり、この結果特に輸送を行ふことゝなつた

間島大豆 朝鮮出廻增加

【淸津發】八年度產間島大豆の北鮮出廻りは龍井村、琿春兩地共作柄良好にして昨年に比し平均二割方增收と計匪の完了關係にて頗る一

社外運賃收入 黑字に轉換
晝夜兼行で輸送勵行

四月以來前年比赤字を示してゐた滿鐵の社外貨物運賃收入は出廻期に入ると共にますます好況、遂に八月を以て黑字を示すに至つた、而して鐵道部輸送課ではこれ等貨物の輸送計畫に晝夜兼行の形であるが、十一月中旬からは石炭輸送で十一月上旬の一日八百車を八百

二十車に增發計畫するとともに埠頭は十日より愈々一時間早出作業、夜も一ケ列車分の夜間荷役作業を行ふほか營業事務所に對し夜間作業を勵行するやうそれぞれ通達するところがあつた

麥粉俄然活況
米ダンピング期待外れ
市場は續いて先高豫想

アメリカの小麥ダンピング、北滿小麥の豐作等が織込んで久しく買控へのため不味商狀を呈してゐた當地麥粉市況はアメリカ粉ダンピングの期待外れと、北滿小麥の品質粗惡の報を入れ、旁々買控への直後とて果然活況を呈し、寶舟二圓七十錢、紅綠二圓六十錢に昂騰し更に先高を豫想せらるゝに至つた、卽ちアメリカ小麥のダンピングは實際行はれてみると案外に安値を示さず、從つてダンピング見越しのため一時は二圓見當に迄崩落した上海粉は漸次上向氣配となり、二圓十四錢見當に持直す一方、滿洲小麥も又これがため相場の釣上げを見る等海外の材料は一齊に好轉を來した、更に豐作の北滿小麥はいよいよ市場への出廻りをみるとその品質が粗惡なるため新京、吉林方面へは十錢高を以て當地輸入粉が續々として取引され

需要頗る旺盛を加へてゐる、市中一等粉の在庫高は寶舟五萬袋、紅綠二十六萬袋程度であるが、この滿洲粉の積出しは十一月中旬から十二月中旬であるが、當地市場への入着は一月中旬頃となるから、この間の事情が滿洲側方面に製粉に鑑みれば本月下旬から來月にかけて買物が殺到するものと信ぜられ、市場は自然昂騰を呈するであらう

改造問題嫌氣で 滿鐵株落潮
內地當市共新安値現出

滿洲景氣の波に乘つて好調を示してゐた滿鐵株も突如たる改造問題の出現から株主の不安を誘致し永らく舊株六十六圓臺、同一新株六十六圓臺同二新十五、六圓臺にあつたが先月二十九日大連五品市場より崩れて爾來低落の一途を辿り九日前場東京期物の一新株は寄附

張中銀總裁 山西金融視察

【天津八日發國通】中國銀行總裁張公權氏は天津分行長を從へ太原に到着した、同氏の今回の行は山西分行並に山西の金融狀況視察の爲で九日沙遂村の閻錫山氏を訪ふ筈

沿線各驛持込 社外貨物の數量

滿鐵々道部輸送課の調査による一月中旬滿鐵沿線各驛持込貨物數量の豫想は計六十八萬瓲、そのうち五萬瓲は貨車繰の關係上…

滿洲國商標法實施に當つて 中根囑託の謬論を糺す（中）
中村如峰

二、違反と蹂躙觀

中根囑託は或る者の如き滿洲國商標法には日支條約に規定せる日本人民の日本國に於て登錄濟の商標を保護すべき規定を設くべし、此規定を缺ける滿洲國商標法の實施は條約の違反にして、日本人民旣得權の蹂躙なりと論ずるに至つた、是れ誤解なり錯覺なりと叫んで居る、何が故に誤解なりや、何が故に錯覺なりや、敢ていふ、吾等も然か信ずる者の一人である。

日本は滿洲國の獨立を承認した唯一の國家である。追加日淸通商航海條約第五條は儼乎とし存在し當然滿洲國が繼承し、且つ誠實に執行すべきことを約して居る項目である。然るに滿洲國商標法は、滿洲國を承認した國の商標も、未承認國の商標も、繼承すべき條約のある國の商標も、全然無條約國の商標も、本國に登錄のある商標も、ない商標も、これを一律一體に取扱はんとして居るではないか果して斯る不合理な不合法な取扱の甘受が、滿洲國を承認し且つ現存の條約を有する日本人に出來るであらうか。◇

滿洲國商標法の實施を以て、若し追加日淸通商航海條約違反なりといふ事が言を得ずとせば、少くとも條約の精神を沒却し、無視せんとしたものといふことは出來るまた若し日本人民旣得權の蹂躙なりと言ふことが氣に入られば、少くも當然享受すべき權利が拒絕せられ、一蹴されたものと見ることは、確に言ひ得るのである。吾等は日本人なり、條約條文の解釋は我が外務省が發表した正文に據るべきである、假に一歩を讓つて之を支那文に見るも「日本國民が有する登錄商標」に對する見解に毫末の誤解もなければ錯覺もないことを斷言する。

加之、曾て中根囑託は北京政府時代に農商部諮議として代理人業を營業して居られた際に、大連某所への正式發信に

本國の登錄權あるものは假令支那に於いて使用せざる商標でも其の權利を保護すべきは、原則として尊重すべき小生の條約上其他より立證して主張せる所…とある。星霜正に十年、其の心境の變化や驚くべく、自から顧みて忸怩たるものあるを覺えざるか、所謂誤解と錯覺はゴ自身のことであり、斯る誤解と錯覺を以て滿洲國商標法が取扱はれるものとしたならば、危險至極であるのみならず、日滿經濟の健全なる發達の上からして憂慮すべき事態といはねばならぬ。

三、滿鐵附屬地の解

長くも明治大帝の聖旨を奉じて滿蒙經營の根幹を爲す我が滿鐵附…

市況（九日）

特產

奧地高を入れ 大豆强調

錢鈔

海外料匯 鈔票强保合

株式

東新大臺割れ 滿鐵續落

商品

綿糸保合

上海爲替情報

奧地相場

大連埠頭到着高

市場電報（九日）

(明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可)

朝夕刊共十二頁
定價　一部金五錢　一ヶ月金一圓二十錢　郵稅金十五錢
廣告料　普通一行金一圓三十錢　特別一行金二圓六十錢　場所指定二割以上加算
發行人　鈴木昇　編輯人　橋本喜代治　印刷人　本村武盛
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

查定以外に軍事費へ藏相政治的裁量加味
農村對策閣議も意見二分　閣內對立形勢不解消

【東京特電九日發】農村經濟の根本的建直しを主題とする內政會議こそ、九年度豫算編成の難關たる軍事費審議の豫算閣議とは現內閣の運命を左右するものとして目前に橫はつてゐる、農村對策について後藤農相は荒木陸相等の支持を得て飽くまでその主張を貫徹しやうとしてゐるが、高橋藏相は單に財政的見地からかくの如き施設に巨額の國費を支出することを得策としないのみならず、農村問題の認識の上にそれほど緊急のものとは考へず、所謂非常時なればこそ農村問題のみに偏重するは不可であるとの見解をとつてゐるので、閣內は二分、對立の情勢にあり、また軍事費に對しては軍部は何れも原要求案の全部を實現せんとするに對し、高橋藏相は大藏當局の查定以外に何等か政治的裁量をもつて軍事費を財政と調和せしめる方策を考へてゐるもの、如く、これまた軍部大臣との間に衝突を生ずる恐れあり、藏相の困難なる立場はそのまゝ現內閣の運命に影響するものとみられる

水入らずの折衝
リ氏とル大統領との會見　復交大綱の決定近し

【ワシントン八日發國通】ル大統領は八日ソウエート代表リトヴィノフ氏を午餐會に招き引續き白亞館で前後一時間に亘り米ソ國交回復問題に就き重要協議を遂げた午餐にはリトヴィノフ代表の他ソウエート代表團の首腦並に米國政府から外交通商關係の閣僚も參加したが午餐の後ル大統領はリトヴィノフ代表と水入らずで懇談を遂げソウエート政府承認並に通商關係回復交涉に就き基礎的折衝を遂げたリトヴィノフ代表との交涉に關し大統領は承認問題大綱に關しては自らこれに當り附隨的な諸件細目は一切ハル國務長官に委ねる方針と解される右方針に基きル大統領は九日更にリトヴィノフ代表と會見する事となつた

【東京特電九日發】ワシントン來電によれば、アメリカ政府はソウエート聯邦承認について既に原則的に諒解したので遲くも十日には正式承認をなす模樣である、アメリカ政府はこの承認によつて却て日ソ兩國關係を緊調し滿ソ國境の平和を確保するものと確信してゐるといふ

軍縮會議と英の態度
英外相の聲明

【ロンドン八日發國通】長らく夏季休會中だつた英下院は七日愈々再開し冒頭サイモン外相の軍縮問題に關する聲明を以つてドイツ脱退後における軍縮情勢の討議が開始された、サイモン外相は聲明して曰く

軍縮會議が現在重大な局面に直面するに至つたことは事實であるが、而も之に關聯し各方面に悲しむべき誇張的悲觀論が唱へられてゐるのは遺憾である

と述べ、次いでドイツに對して軍備均等の原則を約した四ケ國條約に言及し

四國協力條約はドイツに對して軍備均等の原則を許容すべきことを規定してゐるものである、而もドイツ最近の各種の宣言は國際軍縮の事業を一段と困難ならしめた、併しながらドイツは何時でも聯盟脱退を取消すことが出來る、各國は今後の事態の推移が、結局ドイツをして聯盟脱退取消の舉に出でしむるに至る可きことを期待すべきである、ドイツの脱退期間たる今後二ケ年間には極めて多くの事柄が發生するであらう、イギリスは凡ゆる努力を拂つて和協のために努力するだらう

〝會見〟 滿鐵社員會代表は九日午後二時八田副總裁と會見問題の改組案につき種々懇談を交した

日印會商大詰へ
わが訓令八日發電　新協定確實に成立

【東京八日發國通】訓電發送により日印會商は圓滿解決を告げ新協定は旬日の中に成立の見込確實と見らる

訓令內容

【東京八日發國通】日印會商に對する我最後案を決定すべき官民協議會は八日午後外務次官々邸に於て開催外務省より來栖局長以下商工省より吉野次官以下民間側より阿部氏以下五十餘名出席午餐を共にした後來栖局長六日の澤田ボア兩代表の交渉迄の經過報告民間側より相當深刻な意見の開陳あり結局對印通商上に於ける利益擁護確保の建前から大體意見の一致を見廣田外相は本日中に澤田代表宛に最後訓電を發する事になつた、之に依りデリーに於ける交渉の根本原則は確定成立の見込が明瞭となつた、訓令要旨左の如し

一、帝國政府は對印輸出綿布數量を確實に四億平方ヤードを獲得せば他の枝葉末節に關しては敢て異議を唱へざるものである

一、從つて印度側の主張する貿易年度を四期別とし又輸出綿布の品種別を四種別とするが如きは實質において輸出綿布を四億ヤードと得ざるものなり、依つて最低限度貿易年度を二期とし品種別を印度國內法適用の生地及び加工の二種とし而も右制限も屈伸的方法主義として容認せしめる事

一、即ち當該年度內における各品種別により輸出する數量において制限度に過不足を生じたる場合はこれを次年度に繰り越し得る事

一、我輸出綿布制限數量より印度に再輸出する綿布の數量を除外する事

一、綿布對棉花のバーターは一萬俵對二百萬ヤードとしこれがスライデング・スケールの基準を百萬俵對三億二千五百萬ヤードとし我棉花最高買付數量百三十七萬五千俵、綿布の最高輸出量四億ヤードとしたきも、この點に就いては代表の裁量にて我方に一方的不利ならざる範圍にて折衝すべし

一、更に日印通商條約は印度棉花に對する今回の制限の範圍に於ては無條件最惠國約款主義を堅持すべく、人絹を始め雜貨全般に就いても第三國と完全に同一待遇を受くべき事の條約を得られたし

官民協議會

【東京八日發國通】官民協議會は三時半散會したが同協議會の結果につき左の如きコンミュニケを發表した

十月三十日吉野商工次官、來栖外務省通商局長西下後の本件交涉模樣につき政府側より詳細說明するところあり、右に對し綿業者側より種々意見を陳述したが現實四億碼確保のため此上とも協力努力するために兩者意見の一致を見た

〝輸入日貨〟商議
ラ英商相下院で言明

【ロンドン七日發國通】七日の英國下院で商相ランシマン氏は日印會商の經過を略述した後日英民間協議會につき次の如く言明した

本日中にシムラ會商の英國民間代表が歸英するのでその上で滿英中の日本當業者との間に日英民間協議會を開始する、商議は出來るだけ速かに進捗せしめその間日本商品の英本國並に植民地におけるダンピング問題も討議する筈である

〝行動哲學〟また前進
獨裁ムツソリーニ首相の果斷

【東京特電八日發】某所着報に依ればイタリームツソリーニ首相は政治、經濟に劃期的變革を行ひ政治機構と、經濟機構を分離せしめて統制經濟を斷行することとなつた即ち全國の產業部門を七つの大部門、四十六の小部門となし小部門から六名乃至七名の代表者を選出して約三百名からなる產業議會を組織しこれを政治議會と對立せしめ經濟的立法部となつて政治關係との調整を計りイタリーの全經濟機構を掌るといふのである

英戰債內金拂で當分打切り

【ワシントン八日發國通】英米戰債交涉の不成功に鑑み英國は來る十二月十五日期日となる對米戰債年賦金一億一千七百萬弗の內金拂として七百五十萬弗を米通貨で米國に支拂ふことゝなつたがル大統領は七日英國の右內金拂ひを受諾すべきことを聲明した

長城線緊張

【錦州特電九日發】撫寧城の匪賊討伐のため于學忠氏の支那側討伐隊約四千は關東軍と諒解の下に大砲數門その他迫擊砲機關銃等を攻擊用に使用したが、中立地帶の討伐一段落を告げた今日なほこれらの武器を武裝禁制の地域より搬出せぬので關東軍では一應これに警告を與へたが何故にか支那側は容易にこれに應ぜぬので關東軍では萬一支那側が飽くまでも現狀のまゝ駐屯して武裝を解かぬにおいては停戰協定の精神を蹂躙するものとして斷乎たる處置を取る外なきにいたり長城方面の空氣はこの武裝問題で俄に緊張してゐる

〝斷臂存身〟の說（上）
上海特派員　日森虎雄

（一）

この夏廬山の「剿匪」會議で試みた蔣介石氏の演說の中に「斷臂存身」なる文句があるが、これは端なくも各方面に異常なるセンセーションを捲き起し、國民黨內においても、これを非常に氣を病むものがあつて、汪精衞氏の如きはわざ〳〵御叮嚀なる註釋を附けた程であつた。

「斷臂存身」とは讀んで字の如く例へば腕を斷ち切るとも腳體だけは存したいといふことで、その寓意は縱令滿洲や蒙古や西藏などの邊疆地方は帝國主義の分割に委せるとも、せめて中國本土だけは保存しなければならないそのためには江西その他に蟠る「共匪」の禍は如何なる高價な代償を以てするも如何なる恥辱を忍ぶとも、是が非でもこれを完全に掃滅せねばならないといふことである、蔣介石氏は又常に「共產黨があつては國民黨はない」といつてゐるが、何れにしてもその意は共產黨と國民黨は絕對に相容れないといふことにつきる。

さうして今や蔣介石氏は第五次「剿匪」の總攻擊令を發し、以て伸るか反るかの一六勝負を遂行しつゝある、即ち蔣介石氏は第四次「剿匪」失敗の後を承けて、こんどは約八十萬の大兵を動員し飛行機、毒ガス等にあらゆる新鋭の武器を買ひ揃へ、ソウエート紅軍に向つて死物狂ひの攻擊を開始したのである、心腹の患を退治するため蔣介石氏は熱病的熱情を以て一切を顧みず「共匪」の剿滅に專念してゐるのだ。

（二）

事實蔣介石氏は滿洲、蒙古、新疆、西藏等々の分離を睨みすまつしぐらに「剿匪」軍事の遂行に餘念がない。全く「斷臂存身」の文字通りである、それは一體何の爲であらうか、答へは極めて簡單である、我等が常にいふ通り中國目前の情勢においてその最も主要なる特徴は國民黨政權とソウエート政權の尖銳なる對立であり、然もこれに反してソウエート政權は急激なるテンポを以て發展しつゝあり國民黨政權は既に崩壞しつゝあるのだ。蔣介石氏はソウエート區域を以て「匪區」と稱し、紅軍を土匪と呼んでゐるが、向ふさんでも同じく蔣介石氏を「國民黨匪首」と呼稱してゐる。蔣介石氏が何んといはうとも、ソウエート區域には立派なソウエート政權（工、農、兵士の政權、即ちプロレタリヤ政權）が樹立されて、何千萬の民衆がこれを熱烈に支持してゐる、又これを衞るためには數十萬の鐵の紅軍が組織され國民黨の軍隊と三年以上も戰ひ拔き、しかも戰ふ中に、その勢力は益々強くなり、第一次「剿匪」より今日の第五次「剿匪」までに紅軍勢力は殆ど等差級數的に增大してゐるのだ、蔣介石氏の所謂「共匪」とか「土匪」とかいふにはあまりに強大な勢力であり、しかもそこには燒殺もなく掠取もない、民衆を搾り取ることを「匪」といふなら國民黨の方がたしかに匪黨である。

斯くの如くソウエート政權は、國民黨政權に對立して巍然と存してゐる、ソウエート區域は單に江西、福建のみならず長江の南北到る所に存し、四川省においても昨冬以來老大なるソウエート區域ができ最近紅第四軍の偉大なる勝利は國民黨のみならず、帝國主義各國に絕大の恐怖と心痛を起さしめ フランス新聞レ・ヂュアネル・デ・シャンハイはその成都通信に「今や紅軍は四川省において事實上時代の支配者となつた」と報じてゐる、四川省が江西省についで中國における第二の全赤色區域にまで發達することは何人も豫想してゐる所であり、又第四次「剿匪」によつて一時大打擊を蒙つた豫鄂皖ソウエート區もまた最近その內容大いに整頓され紅軍兵力も國民黨軍の十數個師に對抗して常に優勢を保つてゐる。

以上に述べたる如くソウエート政權は益々急激なる發展を遂げつゝあり、これに反して國民黨の政權は日に增し崩壞の形勢に在る。ソウエート勢力が强化すればする程國民黨の政權は弱化し、ソウエート區域（赤色區域）が擴大すればする程國民黨區域は縮小されて行く、從つてその對立は强く尖銳化し、その鬪爭は益々激化しその間に何等妥協の餘地はない。「存身」のためには「斷臂」も已むを得ないのである。

特務部案を修正し軍、滿鐵意見一致
細目立案は滿鐵へ委任

滿鐵改組問題は八田副總裁の新京行により第二期に入り、近く小磯、谷、八田の各巨頭が上京、先發した遠藤總務廳長をも加へて中央に當ることになり、八田副總裁は一と先づ八日歸連した、副總裁の新京行きが

特務部案

に對し滿鐵重役團から提出した五箇條の條件を如何に調和すべきかにあつたことは既報のごとくであるが、その內の第一の條件たる地方行政を即時滿洲國に移讓する項は現實問題として不可能となり特務部案がそのまゝ採用されたが、その他の諸點、ここに

一、經濟參謀部が直接產業別子會社を指揮する事はホールデング・カンパニーをいよ〳〵無力ならしむるものであるからある程度までこれを緩和すること

二、產業別子會社の重役の任免、新規事業計畫、株主總會附議事項及び利益配當は經濟參謀部に屬することになつてゐるが、上記四項の決定に當りては必ずホールデング・カンパニーの總裁に諮問すること

等の滿鐵側の

希望條項

は出來るだけこれを容れて、滿鐵の意志を相當汲み入れることゝなつた模樣である、かくてホールデング・カンパニーは特務部原案よりはやゝ強力のものとなつたので、結局は滿鐵が軍より一任されて細目的立案をなしこれを中央に移す段取りとなすわけである、かくて問題は極めて細目に及んで來たが、大綱に於いては特務部案であることには間違ひなく、いはゆる現地案なるもの、持つ重大性は依然として儼存してゐるわけで、本案を中心とする中央の贊否の意見は興味をもつて見られてゐる

羅文幹氏大沽着

【天津九日發國通】新疆方面の視察に向つてゐた前外交部長羅文幹氏は昨日午後五時四十五分ノールウエー汽船トーニー號で大沽着

支那、對日方針を急變
今後は米蘇兩國と協調を圖る　中央政治會議で決定

【上海特電八日發】國民政府は八日の中央政治會議において對日方針急變を決定し、北支那における日本との一切の交涉を中止して日本の要求全部をはねつけることを北支政務委員會に電命した、これとともに日本との常道關係復活を急がず、米ソ兩國と協調をはかり、兩國の對日政策と一致をはかることゝなつた

【南京九日發國通】八日朝開催された中央政治會議は居正主席の下に對河北外交問題並びに對通車、通郵問題について長時間に亘り討議するところあり正午散會した

宋一派の策動奏功

【上海特電八日發】國民政府の對日態度急變は宋子文氏一派の畫策、特に孫科氏の策謀が奏功したこと及び最近日ソ關係の切迫を豫想してゐるところへ、例のモロトフ氏の日本攻擊演說に刺戟せられ、日本に加擔することを不利と考へたもので、この方針轉換は中央政治會議よりも南昌における會議で行はれたものとみられてゐる

上原元帥　葬儀は十三日

【東京特電九日發】八日午後七時四十五分薨去した上原元帥の葬儀は十三日執行に決定葬儀委員長は軍事參議官渡邊大將である

湯、劉衝突
湯軍擊破さる

【北平八日發國通】來平中の民政廳長曾德純は七日午後十一時當地發張家口に向つたが湯玉麟、劉桂堂聯軍の衝突について支那側記者に語る

湯、劉聯軍は衝突を起し昨日劉軍は湯軍を擊破赤城以東に潰走せしめたといひ、湯軍は既に赤城背後に廻り劉軍を包圍したとの電報あるが何れが眞相かはつきりしない、軍部關係方面でも聯軍の衝突を中止せしめようとしてゐるから張家口に歸り次第人を派して適當な處理を取る積りだ宋哲元は腰の病で天津に療養中だが全快の上歸任の筈

劉桂堂の通電

【天津九日發國通】察哈爾剿匪司令劉桂堂は湯玉麟軍との衝突に關し右は湯軍獨石口地方駐屯以來掠奪至らざるところなく、民衆の要望によつて止むなくこれを解決したもので湯軍は既に獨石口を遁走し戰事一段落を告げたるを以て今後は中央の處理を待つ旨の通電を發した

教育費陳情

【天津八日發國通】河北省教育費未拂問題に關し上京した河北教育會代表は八日午前十時政整會委員を訪問窮狀を陳述したが委員側では八九兩月分は統稅局より交附十月分より財政部の管理とし財政部と交涉の旨斡旋する所あつた

北鐵は經濟的發展の癌
蜂谷總領事談

【チチハル八日發國通】北滿各地を視察中の蜂谷奉天總領事は今朝滿洲里より來齊當地領事館に入つたが左の如く語る

北滿視察はこれで五回目だが、來る每に總てのものが日本色を呈して來たことは喜ばしい、北鐵は北滿經濟發展の癌である、恰も盲腸炎の如く何時かは切らねばならぬものだよ

同氏は明日午前北安鎭に赴き海克線にて歸奉の豫定である

有吉公使一行を招待

【天津八日發國通】河北省主席于學忠氏は本日正午有吉公使及びその隨員一行を省政府に招待午餐會を催したが、日本側より中村軍司令官、田中總領事代理をはじめ駐屯軍、總領事館首腦部、支那側各機關代表出席盛會裡に午後二時散會した

社説

畏し十年前の大みことのり

大正十二年十一月十日、國民精神作興の大詔渙發されてより茲に十年、之れを記念する爲めに、去る七日から十三日まで、全國一齊に記念週間が行はれてゐる。十日は即ちその記念の正日であるから各地夫々の儀式がある。言ふ迄もなく大正十二年九月一日の關東大震災は、事そのものが文字通り青天霹靂の地變であつて、國を擧げて驚目駭心、全く夢想だもせざる曠古の出來事であつた。激震に次ぐに大火を以てした帝都とその附近とは、一擧にして被害世帶數六十八萬、罹災人員三百十二萬、金錢に見積り得る被害が八十億に達するに至つた。死屍は道に横はり、餓莩は相踵ぎ、人心恟々、所謂天色暗澹たる慘狀を如實に現出した。今にして當時を追懷すれば、慄然として寒からざるに肌に粟する思ひがある。況んや歐洲大戰後の財界は漸く蕩漾を追ふに拘はらず、動もすれば國民恬熙に馴れ、浮華輕佻の流風、滔々として上下の間に浸潤せんとした時代である。若し人心をしてその弛緩するが儘に放任せんか、遂に如何なる亂階を叢生せしめたるや測られなかつた。

◇

この秋に方つて　至尊の大詔は渙發された。その劈頭に於て國家興隆の基本と、國民精神の剛健とを說き、國體の精華と、皇祖皇宗の大謨を掲げて、この國難に處する所以の方を明示し給うた聖旨は、旱天の慈雨の如く、大衆の一人一人に發憤奉公の勇猛心を起させた。彼の如き大破壞の廢墟に立つて、七千萬の人心は一結して建設の事業に當り、數年ならずして舊倍の輪奐を完成したが、更に況んや災後の餘波、國家の中樞的金融機關を危殆ならしめた際にも、敢然として能く之を收拾し得たる忍耐と、奮鬪と、聰敏とを思ふに於てをやだ。かくの如きは世界史上比類稀なる國民元氣の發揚であつて、列强の均しく刮目驚歎した所である。三千年來、鍛へに鍛へし民族の潛勢力は其處にあるが、その生々の活源泉は歷代皇室の洪謨であり、更に大正十二年の大詔に依つて、之を祖述し、闡明し、曉諭し給ひたる所にあつた。

◇

唯夫れ道は近きにある。謹みて大詔の主眼とし給ふ所を滿誦し奉るに、言簡にして意明に、道の道とすべき所を垂示し給うて居る。即ち「忠實勤儉を勸め信義の訓を申ねて荒怠の誡を垂れ給」ひし先聖の遺訓を紹述し民と共に之を「恪遵してその實効を擧」げんと宣らせ給うて居る。國民として「忠孝義勇の美」を說き、之を行ふに恭儉勤敏を以て社會人として「博愛共存の誼」をてぜんことを論し給うて居る。申すも畏き次第であるが、極めて平明簡潔な聖旨である。併しこの平明簡潔な皇道を服膺する事に由つて、三千年來の國體は牢乎たる基礎の上に築かれ、更に餘威を八荒に昭曜せしめる淵源となつた。要は實行にある。字を拜誦し奉れば、轉た反省戒愼の情に堪へざるものがある。

◇

今や日本は國策の前途に大なる問題を有して居る。それは十年前大詔を渙發し給うた時代と勢を異にして而も力を要すること層一層深廣だ。當時對內的に反撥振作されねばならなかつた奮鬪心を、今は更に東洋民族興隆の爲に發揮すべき時運に際會して居る。切言すれば、十年前大正天皇陛下の下し給うた聖旨を、一層廣義に今上陛下の大御代に發揚せねばならぬのである。それだけ吾人の深察すべきはこの遺訓の御趣旨である。質實勤儉と醇厚中正とを守り、忠孝義勇、博愛共存の實を擧げなければならぬ。外觀の陸離に馳せて浮華放縱、輕佻詭激の弊に陷るなきを省察すべきである。

大詔中「輓近學術益々開け、人智日に進む、然れども浮華放縱の習漸く萌し、輕佻詭激の風も亦生ず」とあるが、これ等の文

工業學校新設費計上
關東廳 明年度新規事業

【東京九日發國通】關東廳特別會計豫算查定の拓務豫算省議は九日午前十時拓相官邸に開會大藏省廻付原案を左の如く決定二時散會した

【東京特電九日發】拓務省は九日省議を開き關東廳九年度豫算案について中村關東廳財務局長の說明を聽取した後審議を重ねた結果經常部臨時部を通じて何れも時局に鑑み緊要なるものとしてその全部を容認してこれを大藏省に送付することゝなつた

一明年度豫算總額　二千六百十三萬六千圓（前年に比し十一萬一千圓增）

●歲出經常部　千六百六十一萬九千圓（百一萬圓減）

●歲出臨時部　九百五十一萬七千圓（百十二萬二千圓增）

新規事業

一、滿洲事件費

一、滿鐵及電信電話會社監督に要する經費

一、水利水源調查費

一、水道擴張費

一、工業學校新設費（中等程度）

一、棉花栽培獎勵費

一、水產試驗費

一、銑鐵補助費

一、鑛物資源調查費

一、昭和十年官營國勢調查費

內蒙自治派の意見强硬

【天津八日發國通】百靈廟より昨日綏遠に歸來した內政部警政司長李松風氏は直に黃紹雄氏に內蒙各王侯の意見を報告したが、黃氏は自治派王侯の强硬意見と中央の內蒙處置案のため當分百靈廟行を見合はす筈である

商標法發布に
祝意を表するため
東京辨理士會代表等來連

十一月廿日より實施さるべき滿洲國商標法に對し祝意を表し併せて滿洲派遣軍を慰問する爲東京辨理士會を代表して來滿した辨理士小谷鐵次郎、同內村達次郎、辨護士中松潤之助の三氏は九日入港あめりか丸で着連した、一行は大連に一日滯在の上沿線各地を視察し、十三日までに新京に赴く豫定であるが、一行の小谷鐵次郎氏は明治三十七年滿國の農商部顧問として北京に約四年滯在し「追加日清通商條約」制定に參與した辨理士のエキスパートであるが、一行を代表して船中左の如く語る

目的は單に商標法實施に對して祝意を表するため東京辨理士會を代表して來たのです、發布後實施に至るまで種々な話をあちらで聞いたが、要するに產業の發達を助成するためには商標法の實施、特許權の確立は早急に實現されねばならぬものです、その意味において我々は新京において當路者と會見し實施に對する意見と運用方法などを聽き且つ我々の將來に對する參考とする一方、これに對し我々の意見も述べて見たいと思つてゐます、特許法も是非確立したいと考へてゐますからこれについても種々意見の交換を行ひます

なほ一行は上陸後ヤマトホテルに投宿した（寫眞は向つて小谷氏、內村氏、中松氏）

"新滿鐵法案"を
議會の審議に附せ
最も妥當な改組工作

滿鐵改造實現のため改組案を成立せしむる手續きは勅令に依る可能性ありと傳へ又緊急勅令でなければ不可なり等未だ政府の方針が定まらざる前に頗る進んだ論議が行はれてゐるが今日迄傳へられたる所謂軍部案に就て檢討を加へると

一、滿鐵現在の資本を其儘引直して持株會社を組織しても滿鐵成立の根據たる運輸業（勅令に依る）を離れて會社の實體が變化すると資本は同一でもその資本が全然違つた別の會社に移動することになる

二、右の運輸業に關する解釋を廣義にして其範圍を直接營業ばかりでなく間接のものも包含し持株會社として鐵道會社を…然運輸業を營むもの…持株會社は他の各種事業…多數支配するから會社…運輸業附帶の事業と認…ばかりでなく現實に會社…と目的とが變化するた…滿鐵と同一視すること…

三、滿鐵資本中政府持株…は「豫算外國庫の負擔…契約を爲すを要する件…案）として議會の協贊…るので又此法律案に伴…外國庫の負擔」が數字的…議く會の協贊を經て投資…てゐる、而して此投資…庫の負擔に關する契約…限りの處分でなく國庫…（國家財產）として繼續…

株主に對する責任は重大
松本博士の改組意見

赤軍、農民と合作
沿海州で大暴動
日本某方面では否認

【ハルビン八日發國通】ハルビンのファシスト系露字新聞ナーシュ・プーチ紙所報によれば、ソウエート領沿海州ニコリスク、ハバロフスク間の鐵道沿線ウヤセムスキー地方では赤軍の一部が農民と合作して突如暴動を起し反政府の烽火を揚げ暴徒團は同地方一帶の密林に…

黑河近郊の妖魔
徐慶德の舊部下策動

【新京電話】黑河近郊に於て徐慶德の舊部下にしてソ聯官憲の手先となり頻に何事かを策動しつゝあるといふ噂が立ち同地官憲は極力これが探査の歩を進めてゐるが先頃まで暴威を振つてゐた徐慶德は歸順と同時にブラゴエに赴きソ聯官憲庇護の下に頻に滿洲國の逆宣傳に從事してゐたが九月中旬に…

社員會役員會

雄羅隧道を語る
北鮮終端港修築の先驅
雄羅線工事の現況
（下）――羅津にて―― 一記者

此の日の午前十一時頃、寬谷嶺の羅津口坑門の斜坑口にアンペラ帽、防水外套、ゴムの長靴といふ異しい扮裝の七八人が吸ひ込まれていつた。そのうちの一人は見るからに頑丈な本文の記者、また先導者は宮脇第二工區主任、成瀨機械長および建設事務所の齋藤留男氏等で、いづれも劣らぬ屈强の猛者共だが、中に痩躯長身の老紳士松山滿日社長の氣高い姿を發見したことは意外であつた、殊勝にも思へるが同時に痛々しい限りであつた。――どういふ風の吹き廻しか如何なる物數奇の發心か、記者もたゞ坑內探檢に參加しようとは到底尋常一樣の動機ではあり得まい。

◇

一行は斜坑より本坑に入り、シヨベリングの假設軌道に溜る濁水を蹴立てつゝ懷中電燈樣の手提照明に足許あやしくジヤブ〳〵と前進した。步一步硝煙は濃度を增して喚び返る音次第に多く、行く手は死の如き暗黑だ、甲語り乙叫ぶ音聲もお互に唯一の力と頼んで寬谷の地底深く突き進む心持ちそれは著しく根の國、底つ國の旅なるものがあるとしたら正にかうであらうと想はれる無氣味さの極致である

地上では大きなことを言つてゐる人間も、茲に來つてはあはれなさいつた理性の命令は…

女中の身體檢査
八坂町一　トシ子

◇滿日さま、妾の友で女中ではたらいてる中にその家の主人の命令で病院で身體檢査を受けその時處女かどうかの檢査までも受けさせられました、何でもその主人はやめさせたいので、何かあらでもないものかと思つて受…

席譲らぬ女學生
注意生

◇去る七日午後三時半頃二歲位の子供を負ひ四歲位の子供を連れた婦人が西廣場から大正廣場行…

…どうぞこんなことのないやうにしてください。（原文のまゝ）

ベアンフ男爵

撫寧縣長歸任

勅選議員補充

市況

株式
東新保合　滿鐵續落

特產
人氣なく大豆弱保合

錢鈔
爲替變らず鈔票保合

商品
麻袋保合　綿糸弱保合

奧地市況

市場電報
神戶特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式（長）　大阪株式（短期）　大阪期米　神戶期米　大阪綿糸　橫濱生糸

日本陸軍士官學校入校志願者應募に關する佈告

大同三年度滿洲國より日本陸軍士官學校に入校者十名を限り採用す依つて應募者は左の件を熟讀の上大同二年十一月盡日迄に日本帝國東京に至り駐日本國公使館附武官陸軍少將曹秉森に屆出で受驗の手續をなすべし

一、志願者の資格

（一）日本帝國の中學卒業者と同等若くは夫れ以上の學力を有し一年以上日本語を修習し日本語に熟達しあること

（二）志操堅確、身體强健にして身許確實なること

（三）年齡十八歲以上二十五歲以下なること

二、採用試驗

（一）應募資格者に就き日本帝國陸軍省に於て概ね二月初旬試驗を行ひ其の入校者を決定す

（二）前項試驗に付日本帝國陸軍省は試驗實施日時、場所等を直接本人へ或は關係の向を經て夫々本人へ通知するものとす之が爲め入校希望者は渡日後其の住所を日本帝國陸軍省軍務局軍事課に文書を以て屆告するものとす

（三）試驗問題は日本帝國中學校卒業程度を基準とし特に日本語學に重きを置くものとす

三、入校を許可せられたる者の取扱

（一）將校候補生として大同三年四月上旬夫々日本帝國軍隊に配屬し隊附勤務並に之に必要なる軍事學を修習せしめ同年九月陸軍士官學校本科（修業年限約一年十ケ月とす）に入學せしむ、但し時宜に依り前記の隊附を行はず四月上旬に陸軍士官學校に入校せしめ豫備科學生として約五ケ月間隊附に準し教育する事あり

（二）學生は滿洲國に於ける官等の如何を問はず日本帝國士官候補生に準して取扱ふものとす從て是等學生は日本帝國陸軍の諸法規を遵守し教育及取締に關する命令に服從すべきものとす

四、修學其他の經費

應募の爲め渡日に要する旅費並に採用決定し入隊迄の經費は總て自辨とし四月入隊後士官學校卒業歸國迄の經費は官費支辨とす

五、卒業後の身分待遇

各兵科中尉に任官し滿洲國軍官として重要なる職務につき累進の途あり

家庭

身輕な服裝でお買物は小まめに

第一に入口の相場表を　買物上手の秘訣

市場での―

毎日の野菜やお魚まで御用聞や電話でさりよせて濟ましていらつしやる奥樣方が大連には相當おありのやうです。御自分で市場や店に出かけて品物を

吟味 されるわけでありませんから品質の良否もわからなければその日その日の相場もわからずつい安いものを高く賣りつけられたり二等品を一等品と誤魔化されたりすることがあり勝ちで不經濟この上ありません、買物をなさるなら矢張り最も新鮮な品物の最も豐富にある市場にお出かけ下さい、市場へいらつしやつたら何より先に正面の入口に揭げてある標準小賣相場表をごらんになつてその日の相場を頭に入れて頂き度いのです、その日の

需給 關係や天候等の具合で幾分の狂ひはあるにしても大體に置いてその相場を出るやうなことはありません、お買物は買急がないで充分よく比較研究して下さい、野菜屋、肉屋、魚屋、食料品店とあればご同種類の店がズラリと並んでゐるのですから「入つたら何も買はないぢやはづかしい」など考へないで何軒にでも入つてなるべく品のよくて廉い店からお買ひ下さい、私は毎日方々の市場で奧樣方の買物振りを拜見してゐますが大抵お得意の店といふのがあるやうです、見知り越しですさ何彼と

便利 なこともあるにはありませうが不德義な店は却てそれをよい事にして暴利をむさぼるやうなことがありますから油斷出來ません、又値段だけを頭に入れて品質を考慮しない方があります、青物にしろ魚にしろ新鮮なものと古いもの、良い品と惡い品との間には大きな値開きがあります、良い品を廉く買つてこそお買物上手といへるので、いくら廉く買つても品が惡くては一向自慢になりませぬ、かうしてなるべく澤山の店を見てよく選んで買ふことが買物上手の第一の

秘訣 ですがそれには身輕な服裝が必要です、市場へ行くさいふのに錦紗のお召物にフエルトの草履では着物や足許が氣になつてなか〳〵歩き廻れますまい、訪問や會合のかへりを利用してお買物なら兎も角、市場行には矢張りエプロンがけの不斷着にバスケットの甲斐々々しい姿を美しいと思ひます、安いからといつて必要以上のものを買ふのも不經濟です、二人か三人暮しの家で安いからといつてサワラを丸ごと買込んで今日もサワラ、明日もサワラでは家族の

不平 を聞くばかりか結局は臭くして捨てゝしまふやうなことになりませう、買物は小まめにこそいたみ易い青物や魚などはその日〳〵に必要なだけ求めるやうにしたいものです(大連市社會課市場係岩本氏談)

結婚のための健康診斷

近頃非常に增えて來た

大連醫院副院長　村上博士談

現今大連においても若い人達が結婚さいふ場合に配偶者の健康狀態に對し留意されるやうになつたことは

誠に結構 な事だと思ひます私どもの病院にも「結婚の爲の健康診斷」を受けに來られる方が近來だいぶ增えて參りました、しかし結婚によつて生じる環境の變化につれ身體や精神の過勞、睡眠の不足、或ひは放慢な生活に陷り肺臟、肋膜あるひは腹膜等に結核性の病變を誘起する事があり潜伏性の結核が活動を起すことが往々にしてありますから充分注意すべきです、萬一少しでも身體に違和を覺えた時には早期に醫師の診斷を受け遺漏ない手當を講ぜねばなりません、殊に

結婚適齡 の頃には肋膜炎や肺尖カタール等に冒されて、あたら青春の希望を失はれる人がどれだけ多いか解りません、こんな人は初期のうちに治療を受け充分な恢復を計るべきであります、それに斯うした病氣に一度かゝつた方が果して結婚しても宜いものか否か、これも亦相當重大な問題であります、私共も醫者として、この判斷を求められることが度々ありますが恢復後直に結婚することの良くないのは當然ですが恢復の狀態が人々によつて各々違ひますから

一概に申 すことは出來ません、婦人の立場からいへば結婚は姙娠、出產、育兒の前提であり體くともこれに堪へ得る身體でなくてはならず男子にしても同樣將來の活動に堪へ得る體力が必要でありますから姙時から充分に健康に注意を要する譯であります、私共は大體において

一、先づ全治してから相當の年月が經つてゐるかどうか?

二、現在自覺的及び他覺的にこれといふ症狀のない狀態であるかどうか?

三、本人の現生活の狀態及びその環境はどういふ風であるか?

等を

充分に檢 査して判斷せねばならぬものと思ふて居るのであります。(大連醫院副院長村上博士談)

結婚衞生强調日

明十一日全國一齊に

日本民族衞生學會では內務、文部兩省の後援を得教育、衞生、社會事業諸團體協力の下に明十一日結婚衞生强調日として結婚衞生の普及徹底を強調し、これが實行を促すことになつてゐます、當日はラヂオ放送の他講演會、宣傳ビラ撒布、無料結婚衞生相談、結婚衞生展覽會等を催す筈で地より全國一齊に結婚の改善あります

毛糸織物の講習會

さきに本欄に記載した東京高等技藝學院長中村古里女史の毛糸織物講習會は大連をはじめ沿線各地で非常に好評を得ましたが大連でも講習を希望してゐる人が未だ澤山ありますので大連婦人同志會が主催となりこれ等希望者の爲に來る十三(月)十四(火)の兩日播磨町家事講習所で毛糸織物講習會を開催することになりました、會費は一圓七十錢、希望者は大連市初音町五七中根方大連婦人同志會事務所(電話八七七三番)へ申込まれたいとの事です

ハリウッド・フアッシヨン

シネマ・ランドの佳人から起る流行は何といつても世界での大きな源泉であります、國際都市、ダイレンでさへデイトリッヒ型やドロテア・ウイーク型、ガルボリズムの橫行する昨今ハリウッド・フアッシヨンのフアンの參考のために最新型を一つ御紹介致しませう(寫眞はパラマウント社の「私の天使ではない」(原名)といふ映畫に現はれる主人公の服裝、廣いつばの黑いベルベット帽、片方の眉だけを現はした處、シンプルなピンの飾り等々なんとスマートではありませんか……?)

熱で變色する"夜""光""珠"

冬のネツクレース

◇…深まる寒さに誘はれてレデイスのドレスも華やかな色調から濃く落つきのあるものに變化してまゐります、夏の衣裳をより効果あらしめた理智的なクリスタルのネックレースもこの頃ではちと衣裳に叛く感が強くなつてまゐりました、沈み勝の衣裳をより引立てる上から又貴女のお顏を一層華やかに見せるために冬のネックレースに華やかな次の樣なネックレースはいかゞでせう。

◇…イルミネエドネックレース(一名夜光珠)で總體が乳白色でできてるものと、乳白色の生地に赤、青、黃、黑、金色、眞珠などの各色を配色して中年向きに、若向きにできたものとがあります。

◇…眞珠のもつ氣品さと又變つた一種の趣きをもつてゐる總乳白色のネックレースは、乳白色特殊の華やかさを含んで、中年向若向きこちらにも難がありません、若向きに華やかに配色されたものも華美な中にしつくりした落着きを見せてゐるのが目につきます。

◇…特徵とする所は加熱されれば(日光、電氣、體溫によつて)變色いたします、然し明るい所では依然として同色で名の通りに暗い所でこのネックレースの持つ特徵が發揮されるわけです、お値段は一圓五十錢から三圓(連鎖街デルコ調)

家庭顧問

ほくろを燒いた跡が治らぬ

【問】ほくろを鹽酸で燒きましたところほくろはされましたが皮膚の色が肉色で大變目につきます、鹽酸で燒いた後の皮膚の色は元通りの色になりますでせうか、癒るとすれば自宅療法でも癒りませうか、それとも整形手術を要しますか(市內久方町Y・K)

一年以上經てば自然癒りませう

【答】ほくろを鹽酸で取られた後の變色は一年以上經てば癒ると思ひます、其廣狹、色澤は隨つて診せれば判斷できません、隨つて整形手術の適否もお答へ出來ません、一度專門醫の診斷を仰がれる事をお奬めします(辻慶太郎)

家庭重寶帖

大根を煮る時　大根が美味しくなりました、大根はゆでる時に米一つまみ入れてごらんなさい。苦味が去り美味しく煮えます

炭の見分け　今年の一月二月に燒いた炭が一番宜しい、切口の年輪に氣をつけなさい。この輪の數が十二三あるものが油氣ありて火力も强く長持ちします。叩いてよい音がするのは堅くてよい炭です。

ラヂオ

大連 JQAK　十一月十日

▲午前六時三十分　ラヂオ體操
▲午前七時　ラヂオ體操第一　第二
▲午前十一時　相場(錢鈔、特產株式、各地相場)
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場(錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段)ニユース
▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特產、株式、各地相場)ニユース
▲午後六時　ニユース
▲職業紹介事項
▲午後六時三十分(東京より)講演「國民精神作興詔書渙發十周年記念講演」總理大臣官邸より中繼、內閣總理大臣子爵齋藤實
▲午後七時(東京より)講談「七面天女の由來」柴田南玉
▲午後七時四十分(東京より)小唄(未定)
▲午後八時(東京より)長唄(未定)
▲午後八時卅一分　修養講話「アリストートルの內在觀に就て」一德社々主宮本東樹
▲午後九時　時報
▲ニユース
▲氣象通報

本社特選 新棋戰(其八)

先七段 △齋藤銀次郎
平手 七段 ▲溝呂木光治

【圖は七九玉迄の局面】
齋藤氏持駒 銀桂步步

▲四九銀不成　△七七銀
▲三九龍　△四三香成
▲同金コル　△二三飛
▲同金　△四三馬

累計七十三手

土居八段講評　齋藤君は七七銀と上つて、一切の危險を拂つた、而して四三香成以下の手段は安全第一と同時に强い攻め筋である、溝呂木君は、三九龍の處、一旦自陣を豫防する手もあれど、敵に三七步を打たれては龍の侵入を逸し攻勢を採ることが出來なくなるので、此の際三九龍と行き決戰の方法を執つたのは已むを得ない策であらう。

萩原七段解說　齋藤氏の七七銀は、自玉の安全を圖る意味である、此處で直ちに四三香と成つては同金寄ると取られ、次に敵より六九金打、同玉、五八步成、七九玉、五七角の順があるので、一旦七七銀と指したのである、次に二三飛成は自玉が安全故强襲したもので、此處で五二銀と打つて三一玉、四三銀成、同金、同馬、三二銀、四四桂、四三銀、二三飛成でも必死となる、溝呂木氏の同金は、三一玉では五二銀と打たれて又二三步では四三馬で惡い。

日本棋院秋季大手合戰譜 第三回

先番 五先 初段 藤澤庫之助
初段 塚越常康

●	○
一五一 ワ十六	一五二 カ十六
一五三 カ十五	一五四 ヨ十五
一五五 タ十三	一五六 ヨ十四
一五七 ロ十六	一五八 ヘ五
一五九 ト五	一六〇 ト四
一六一 ホ四	一六二 ヘ七
一六三 ヘ六	一六四 ホ八
一六五 ハ八	一六六 イ九
一六七 ホ六	一六八 イ七
一六九 イ六	一七〇 ロ六
一七一 イ八	一七二 ル二
一七三 ロ九	一七四 ル一
一七五 ト十四	一七六 ロ十
一七七 イ十	一七八 ソ十三
一七九 ソ十二	一八〇 ツ十四
一八一 イ十一	一八二 ロ十二
一八三 ツ八	一八四 ツ七
一八五 ツ九	一八六 ソ六
一八七 リ九	一八八 ヨ十二
一八九 ヨ十	一九〇 カ九
一九一 ハ十五	一九二 ワ八
一九三 ワ七	一九四 ワ九
一九五 チ七	一九六 ト十
一九七 チ九	一九八 ト十一
一九九 チ十一	二〇〇 ヌ七
七九つぐ	

所要時間累計 黑五時二十七分 白五時四十七分(制限時間各六時間)

對局者のことば

白　百六十六、百六十八は棋が少し足りないからやつてみたのです

黑　百七十五までのフリカハリさなつては惡くないと思つてゐました

白　百八十二を省略すると黑百八十二とコスミツケられます

戰の跡

◇白百五十六迄は必然である

◇黑百五十七に先だつて白(ロ十七)とトビツケ黑(ロ十八)白(八十六)とアテたかつたがその餘裕がなかつた、そのアテに次いで黑(イ十七)白(イ十六)と劫に受ける可能性があり、劫に受けずに白百五十七とツイでも先手である

◇黑百六十五で(ニ七)にツグのは結局百六十七をツガねばならぬから現在一目の損である

◇白百六十六にて百六十七をキリ黑(ホ五)白(ニ七)黑(ニ六)白二子ツギならば黑百七十三とキリ取る順序にまはられる

◇黑百六十七を省略した時の白のヨセ方は白百六十八と先づハネオサへれば白百七十黑百七十一の次に白百六十九とオサへがあるので、黑は百六十七の劫ダテがあるわけに行かず、ユルメて百七十と受けざるを得ない、そこで白百六十七黑(ホ五)の時今度は白(ニ七)とはトラず(ニ六)にノビ出す、つゞいて黑(ニ七)とツゲば白(ロ五)とツゲるヨセがあるから黑は(ニ七)とツグことができない、ツガずに(ハ六)に受け白(ニ七)黑(ニ五)白ツギとなるがこれは白(ロ四)とオカれる味があつて黑は手をぬくわけに行かないといふやうな關係である

◇白百七十二、百七十四と黑百七十三、百七十五とのフリカワリが白に不利なしとされる中には百七十二がない時にも黑は(ル四)とツグことができず、二子はどうせ取られる石である事も計算に入れられなければならない、百七十五が殊に好點だつた

◇黑百九十七で百九十八にツグと白百九十七黑(リ十)の後に白(十)が保留される

滿洲國の全貌

序言

滿洲日報社編輯局編…滿蒙發展の好伴侶

滿蒙三千萬民衆が、滿洲事變を契機として、大同元年三月一日建國を宣言して以來こゝに一年有半、此間內外多事幾多の波瀾曲折に遭ひたるにも拘はらず、よく之を突破して驚異的發展を遂げ、今や帝國と相提携して東洋平和維持の礎石たらんとするは吾人の頗る意を强うする所である。

斯くて帝國の生命線「滿蒙」は、今や世界注視の焦點となり、國際的政治經濟上重要なる地位を占め、非常時日本の朝野は、特に滿蒙に深き關心を有し、一大飛躍を試みんとす。而かも之がためには、日を逐ふて推移し行く現實の情勢を、精細、明確に把握せざるべからず。

こゝにおいてか、我社は新興滿洲國の一大變革を來せる新情勢に關し必要なる知識を與へ、新發展に對する現實の好伴侶たるべく「滿洲國の全貌」を描く所以のものはこゝに存するのである。

主要目次

一、序言

二、滿洲國の政治的建設と計畫
(1)憲法制定準備
(2)國內治安の維持
(3)財政增基の確立
(4)地方行政の刷新
(5)司法制度の改善
(6)其の他

三、滿洲國の經濟建設
(1)經濟建設の根本方針
(2)鑛工業の振興
(3)交通機關の充實
(4)農業水產業の開發
(5)商業と金融對策

四、邦商の滿洲進出案內
(1)日本から見た滿蒙資源の價値
(2)滿洲における邦人の企業要素

五、滿洲に於ける商業的諸施設
(1)商業機關と諸施設
(2)商業補助機關と商業關係事項その他

◉七月改正 滿洲國關稅輸出入稅則
◉九月新設 滿洲國商標法
◉大滿洲國地圖、滿洲國政府主要職員表
◉日滿經濟統制に就て　滿鐵經濟調查會 安森松之助氏
◉商品を通して見た滿洲國人の趣味嗜好　日滿貿易商品陳列所長 矢部僊吉氏
◉輸入系統及販路に就て　關東軍特務部指令特設 滿洲經濟事情紹介所
◉人口、卸、小賣物價、輸出入重要品價格、貿易商品價格、重要商品別輸出入表、其他產業經濟統計表

發行所　大連市東公園町三一　株式會社 滿洲日報社　振替口座大連六〇番

發賣所　全滿各地書籍店　滿洲文化協會 輸入組合

【定價金五十錢】

満日各地版

酷寒第一線を護る 警察官を慰問
とりあへず慰問袋を贈るべく 奉天署準備に着手

【奉天】奉山沿線、瀋海沿線は勿論東邊道は通化、柳河、金川、熱河は赤峰、承德、凌源、北票、朝陽等の邊境の地まで關東廳から派遣され幾多の危險を冒し辛苦と戰つて日夜治安維持の重大任務に當つてゐる三百五十名の警察官は今は早や物資の缺乏に堪へ漸次迫る酷寒を突き身命を賭して第一線を護つてゐる涙ぐまし勞苦に對し何とかして慰めやうといふ眞心から奉天署では八日立川署長以下各係主任、警部補等は本署樓上會議室に集まり協議會を開催しその慰問方法について種々協議するところあつたが結局慰問袋を作製して送ることゝなりその具體的方法については各係において寄々打合せ中である

地上部隊の 涙ぐましい奮戰
吉林匪賊討伐戰に參加して 飛行〇隊辻大佐語る

【吉林】地上部隊と呼應し討匪工作遂行に任じて居る吉林飛行〇隊辻大佐は語る

馬占山討伐戰、大興安嶺方面作戰や熱河聖戰當時の行動から見れば今回の掃匪には華々しいものがないがその反面に地上部隊に目に見えぬ辛苦があり目立たぬ業績がある事を見逃す譯には行かぬ、空中よりする吾等にさへその狀態が眼に映じ眞に同情と感謝との念を捧げて居る、今日までどこの討匪戰でも

能く 見る事だが匪賊の通過する所必ず火災が起つて居る、今度も到る處焼打されてゐる家屋が隨分澤山ある事を屢々空中から目撃した、此寒さに良民こそ迷惑至極で同情に堪へない、憎むべきは匪賊だ、然し皇軍の威力の前には彼等も今や四散して山間奥地深く逃げ込んで喰ふに食なく寒氣におびへてゐるのは自業自得とは言へ哀れなものだ、討伐の進捗に伴ひ日ごとも匪影も薄らぎつゝあるは事實だ、本掃匪開始以來十一月上旬迄に出動した飛行機百數十臺、四百數十時間を飛んで居る、廣い地域の視察に又點在する各部隊に連絡するには一飛行四時間以上かゝる事が少くない、吉林省内一般の地形は内地と

多少 似よつた所があるので久しく北滿及び南滿方面で飛んで居つた者には内地へ來た樣な氣持のする事もあつて時に快感を覺ゆる事がある、然し其の東部方面一帶は例の樹木密生せる山嶽地帶だけに飛行には餘りよい氣持はせぬ計りか航空にも困難が伴ふ、先月中旬は晴天に惠まれた樣だつたが靄霞低くたれ程度が惡るく視察には隨分骨が折れた、二十三日の降雪以來靄霞は減退したが其の代り日增しに風が強く氣流が惡く而かも寒氣が頓に加はつて下旬には上空零下二十度、本月上旬は

零下 三十度に達した事もあり第二松花江には十一月三日朝以來到る處凍り始めた、樺甸附近の某部分の如きは全水面凍結してゐた、二年兵が滿期凱旋を目前に控へながら此の酷寒に耐へ困苦缺乏に耐へて活躍して居る狀態は誠に頼母しく感激に堪へない

阿片吸飲器具の 密賣發覺す
一ケ月に二萬本密造

【奉天】奉天署では八日朝一滿人を召喚し秘密裡に取調べを行つたが探聞する所によれば彼は市内橋立町十三番地陳容祥（三〇）と稱し嘗て阿片吸飲器具を密造して居たもので過般附屬地に於ける關東廳の阿片專賣制度が布かれると共に阿片吸飲器製造方の許可願を一ケ月前關東廳に提出し七日不許可となつて來たがこの一ケ月間に吸飲パイプ約一萬本を密造してゐたもので一本二圓色つきの上等ものになると五百圓するが彼の製造材料は一本二圓と見ても二萬圓の多額に上り此のパイプに暴利を得て味をしめて居る彼は關東廳阿片專賣制實施と共に吸飲者に賣却すべく大々的製造を行つてゐたものであると

匪賊に燒かれた民家 吉林省黄河套

物騷な事件激減し 取締當局漸く閑散
全く安穩化した奉天

【奉天】分散駐屯による東邊道一帶から奉天吉林兩省の馬匪賊討伐により地方の治安は殆ど完全に近く維持されるに至つたが奉天市内も時に三名乃至五名のギャングが出沒するもこれとて事變前に比較すると餘り重大視する程の兇暴性がみられないので平和の氣分が各所にみなぎつてゐる、憲兵隊本部、附屬地、城内の各分隊の如きもこれまで午後七時か八時で

歸宅 のできなかつた隊員幹部は午後四時になると宿舍に引揚るとができる程事件が激減してゐる、奉天署においても司法、高等の事務は事變前後に比較して著るしく減少した、僅かに保安係が人口の增加で色々の用件、請願、許可願を持ち出すので繁忙を極めてゐるに過ぎない、この調子で行けば奉天も平和で樂ろ無聊に苦しみはせぬかといふ、司法事件の犯罪と保安事項の問題と高等の思想方面に關す視察内偵とが警察署の主なる事務となつて來た、舊軍閥時代の排日運動或は日支紛爭の如きは全然一掃されたのでさうした方面の特異性ある高等事務は

解消 したことになる、憲兵隊としては奉天本部の管轄が瀋海は山城鎭、奉山線は打虎山——溝幇子、滿鐵本線は開原から州内の範圍にはいつてゐるが本部の事件激減で高等關係其他の人々は地方管區に出張し連絡調査に努めてゐるが、いづれにしても本月にはいつてからは各方面の事件は減少した、これは直に滿洲國の王道樂土が實現しつゝある現狀を物語るものであると樂觀されてゐるがこの分では仕事がないで口が乾あがるだらうと漏らす者もある

安東暴風被害

【安東】五日午後三時頃大降雹とともに烈風吹き夜に入つて近年稀な暴風となり最も激しい時は風速十六米二を示し安義兩市は終夜風聲に脅かされた、安東側では驛前廣場に建てられた輸入組合の共同土產物販賣所（近年休業中）一棟が倒潰したほかは各所の掲示板、看板、板塀等が破壞された程度で人畜にも被害はなかつたが新義州側の被害は意外に甚大で今まで判明したのみでも彌勒洞アンペラ工場一棟が倒潰し鮮人職工三名は下敷となつて即死したほか重輕傷者六名を出し、小型帆船十二隻、戎克二隻、修理のため下航してゐた滿浦署の警備船一隻が沈沒しその總損害高は六千餘圓といはれてゐるなほ安東滿洲街では暴風中に三ケ所失火したがいづれも大事に至らず消止めた

滿鐵改組に乘つて 擡げた反"消費"運動
改組後に來るべき大問題と 目先早し鞍山商工界

【鞍山】滿鐵改組問題の實現に次いで當然起るべき重大問題は例の滿鐵消費組合の解體乃至改造の問題である——と目先の早い當地商工界有志間では早くもこゝぞとばかり之が對策研究が開始された、折も折問題だけ改組具現の次第に依つては滿鐵社員（現消費組合全部）乃至在滿邦商に直接的利害に關する

問題 として相當重大化するのではないかと見られ注目されてゐる、卽ち滿鐵改組により多くの傳へらるゝが如き分離小會社が出現するとすれば、これ等子會社員は從來の例に倣ひ鐵路總局、昭和製鋼所社員の如く準組合員として滿鐵消費組合に加入し得るかも知れぬが、將來純組合員として消費組合に殘るものは滿洲產業開發會社及び之に隷屬の地方部社員程度のもので現組合正員の大多數が準組合員となり本末轉倒の形態と化すといふことになり他面又これは組合員配當や配給額等にも多大の影響を來すところであるので果してこれでも完全なる組合の運用が出來るや

否や 頗る疑問とせねばならぬとされ當然何等かの改革が施されねばならぬといふにあるが、一方擧て消費組合を目の敵にして來た邦商界では滿洲國の健全な發展を促すため大滿鐵が改組さるゝのだから當然今まで邦商の發展を阻害して來た滿鐵消費組合もこの際在滿邦商發展のため大改革が加へられなければならぬ、滿洲は滿鐵社員だけの滿洲ではなくて滿洲全住民の滿洲であるから、この際滿鐵社員も全住民の幸福發展のため大會社員の襟度を見すべきである といつた調子であるから、滿鐵改組案の實現と前後して本問題は全滿的に相當のセンセーションを捲き起すであらう

女給の馬をまく
カフヱーの無錢飲食 捕へて見ればルンペン泥棒

【奉天】市内千代田通り六番地カフェー八千代に七日午前十時頃一邦人靑年が來り同夜十時まで飲みつゞけた後いざ勘定となると「自分は宿屋に泊つてゐるもので宿屋に來れば金を所持してゐるがこゝには現金の持合せがない」と稱し料金九圓を支拂はぬので同カフエーの女給がついて出て平安通りの薄暗がりまで來ると、その男はこゝで待つて居れすぐお金を持つて來るからと云つたまゝ逃げ出して仕舞つた、そこで彼が千代田通り霧島旅館に電話をかけてゐた加藤某について聞いて見るとその男は平安座前玉屋旅館に投宿してゐるといふので早速同旅館を訪ふとさやうなものは投宿してゐないといふことで全く彼の所在は不明となつた

屆出により係官が同カフエーの家人と共に前記霧島旅館に赴き加藤某を呼び出すとそのカフエーに來た男が出て來たので直に同人を取押へ目下嚴重取調中であるが彼は大阪市東成區生れ住所不定無職須藤美知男（一九）と稱し本月二日大連吉野町の某洋品店に於てワイシャツ、ネクタイ、黑皮トランク、二つ折鞄等を窃取し之を自動車に積まんとする處を巡邏中の警官に發見されトランクと鞄を放擲しそのまゝ行方を晦ましたもので餘罪引續き取調中である

姉妹に會ひたさ 弟から搜査願ひ
奉天署に涙の手配

【奉天】十四年前別れた姉妹に逢ひたさに弟から奉天署に涙の捜査願ひ……岩手縣稗貫郡八幡村生れ藤原正昌（二七）は彼が二歳の時彼の父吉五郎が酒癖惡しく親戚、知人などから色々忠告を受けても一向改める樣子がないので遂に母と別れることゝなりその際母は姉の節子（現在一八）妹の靜江（同一五）の兩名を殘して正昌と共に埼玉縣南埼玉郡岩槻町高橋方を頼つて來り暮してゐるうちに十四年は夢の如く過ぎ去つたが

その母も娘盛りの我子見たさと正昌も肉身の姉妹に逢ひたさに原籍地に二人の樣子を照會した處節子は吉五郎の兄孫太郎のために北海道旭川につれ行かれ同地のカフエーで女給として働き又靜江は姉と共に樺太に渡つて郷里にはゐないといふことで吃驚し早速旭川にゐる節子と樺太にある靜江の消息を問ひ合はせた然る處節子は旭川新松林で藝妓稼業をしてゐたがその後滿洲に渡り奉天あたりで藝妓稼業をなし又靜江も滿洲に赴き新京か奉天かにゐるとの知らせに更に驚き是非警察の力でこの二人を探し母と正昌に逢はさせるやうにして下さいと八日奉天署に捜査願を送附して來た

安奉線列車に映る "延長日本"の百態
拐帶、誘拐、駈落、それに女軍の群 鐵道を彩る特異性

【奉天】拐帶、誘拐、駈け落、女、女——安奉線の列車がもつ色彩の一つはこうした種類のものによつて動いてゐるは爭はれないだらう、これは滿洲インフレに酔つた連中が關釜連絡船に飛びのり釜山から一路滿洲へ向ふ旅客を乘せてゐるからであるが、奉天驛ホームにはいる各線列車中特異性を有するのは到着の乘客が殆ど日本延長のカラーを多分にもつてゐる點である

◇

妾東京から來たのよ、新京行はの——職業つてダンサーなのよ東京もつまらなくつてネ、滿洲は何といつてもまだ景氣はよい方だと聞いてネ

とボンネットのバラの花飾の尖端に縹緻りした帽子、スカートの短い、踵の高い靴、オペラバックの手提にトランク一つ——これが彼女の全財產とその姿態であるが、女給志願、醜業婦希望、ダンサー等に女人職業戰線に跳躍する彼女等の群來は每日到着する安奉線列車でものすごくも殺到するのである

◇

事變來職業婦人の看板を掲げて滿洲へ流れて來た女——獨身者は約五千五、六百人といふから滿洲獨身女の豪華版を作つてゐる譯である、然し彼女等の行先は其れこそ全滿に其の勢力をもつてゐる、北は大黑河から滿洲里、ポグラの國境に、熱河全省といふ廣範圍の都邑に集中し、少しく文化的素養のある者は新京、奉天に集合する女なるが故に第一線へ突進するが何の危害も受けぬ有力なる武器を有してゐるが、男子の方はといふとこれはまた無鐵砲な連中が事變を契機として滿洲成金を夢想し飛び出して來たものでその數も知れない、全滿各地には約一千有餘名の失職者が動いてゐるが、矢張り滿洲熱でこの安奉線により來滿する靑年がかなり多い、冬を迎へて袴を穿き下駄でトランク一つを提げた男の姿をみることも珍しくはない

とんだデマ
"丸茂事件の美智子"とばかり

【鞍山】彼の女愛しさに遂には恐るべきラヂオ商殺しの大罪まで犯し、今は奉天領事館警察署の鐵窓に繫がるゝ身となつた殺人犯丸茂保之（二七）の愛人明星ダンスホールダンサー吉野美智子事金子滿惠（二一）が八日突如鐵都鞍山に逃避その傷いた身をオリオンダンスホールに現はしたといふので、聞耳高い鞍山市中は忽ち近頃の好トピックを生んだが、本紙探訪の結果は全くのデマで實は奉天會館より同ホールに轉業して來た春日瑠璃子が間違へ傳へられたもので、オリオン南郷ホール監督は當日右滿惠から手紙を受取つてをり、それには皆樣には今回大變御世話をかけたが自分はこの名譽恢復のためにも今後斷然社交舞踏界向上のために更生の道を辿る決心で朋輩の好意により明星に働きます云々とあり、南郷氏の話では今夜あたりから再び明星で働いてゐる筈當ホールには絕對に來てゐませんと

各地片々

◇營口 營口曹洞宗禪隆寺住職高田活禪師は都合上同寺住職を引退して内地に歸還せし事は既報の通りなるが其後無住の儘となつてゐたが今回大連常安寺住職岩本德溫師の推薦により湯淺太賢氏を同寺住職に迎へた師は七日午前五時岩本師同道着山した

◇營口 全國圖書週間に營口圖書館にては七日午後七時より講演會を開催された正七時永野館長の開會の辭に次いで滿洲新報社長小川義和氏の讀書感言と題した講演に次いで奉天省立營口水產學校教師岩澤嚴氏の亞細亞に於ける復古運動と大同主義と題して二時間半の大講演で氏の深淵なる學究と其内容の豐富なる而も充實したる講演は近來稀れに見る大講演と聽衆を感動せしめた

◇營口 營口三義廟街に今回設立した營口日語學校は岡部正弘氏を校長とし滿人二名の教師にて日語の普及に專念せるが十月二十四日開校して約半月の今日にては生徒四十五名の多數に上り晝間午前九時より三時間を速成科とし午前十時より午後二時に至るを深造科とし又夜は會社、銀行、官廳の勤務者の爲め午後六時より八時迄速成科七時より九時迄を深造科として岡部氏教鞭を取り滿人は飜譯して習得に便を得さしめ居れり、而して滿人の日語熱は旺盛にして日語を知らざれば實社會に立ち得ざるとし老幼爭つて習得に邁進し居れりと

◇鐵嶺 國民精神作興詔書御下賜記念行事として今十日午後六時より滿鐵クラブ階上に於て婦人を中心に國民精神振作の座談會を開催するにつき御婦人方多數の出席を希望すると

◇鐵嶺 鐵西畑中に荒廢に放任してあつた日露戰役戰病死軍馬慰靈碑は在鄉軍人分會と守備隊の盡力によつて公園境内に移され八日午前十一時より移轉竣工式が舉行されたが工費二百圓を要したと

◇奉天 結氷期を控へて滿鐵を始め一般市中側でも今や最後のスピードをかけて諸工事を急いでゐるが地方事務關係の主なるものでは關東倉庫道路、商埠地附屬地境界の國際道路も本月一杯に完成の豫定で奉天市街の道路網は着々完成を遂げつゝある

◇奉天 土肥原特務機關長は八日午後滿洲國側各機關を訪問し新任挨拶をなした

◇奉天 今回市内住吉町六番地に割烹喜可久が新築落成し七日から開店したが前大阪鶴家喜久家の調理部主任田中喜作氏をその一黨を迎へ奉天一の味覺陶酔境を實現した

治外法權を笠に 外人大賭博團

奉天商埠地に大家屋を借受け 伊領事館に取締要求

【奉天】奉天商埠地國際道路內に最近家賃百五十元の宏大な家屋を借り受け毎夜の如く多數の不良外人、滿人が出入してゐるのを日滿當局で探知し調査した結果、同家はイタリー人ドメンコ・モルロが借受人となり在奉有產階級の不良外人が毎夜の如く大賭博を開帳し、ドメンコ・モルロは取引の一割を受ける契約の下に間貸をなし、一夜に數千元の大賭博が開帳され商埠地に一大ナイト倶樂部が組織されてゐる事が判明した、日滿官憲では對手が治外法權の國民であるためこれに手を出すこともできずハルビン駐在のイタリー領事館を通じて嚴重取締方を要求した

三氏の內輪揉で 拾炭問題立消え

炭礦側態度は合理的

【撫順】佐藤甚左衛門、村橋信、岡田健次郎の三氏によつて叫ばれた撫順の拾集炭問題は向寒の折柄とて安い石炭を市民に與へよ！とのスローガンが一般市民の注目を惹き大きな波紋をゑがいたが、遂にそのインチキ性を暴露し、最近三者の間に內訌を生じその運動も有耶無耶の裡にほうむられんとしてゐる、卽ちこの三氏によつて唱へられた拾集炭運行は現在炭礦當局より實業協會に拂ひ下げてゐる雜炭を明星公司(寺西圭之氏經營)が下請負して拾ひ上げてゐるが、その拾集振りは甚だ大ざつぱで、その跡にはなほ濛山の良炭が拾ひ殘されてあるから、炭礦の許可を得て、これを吾々の手によつて拾ひ上げ安價な石炭を市民に提供する——と主張してゐたがその後炭礦當局との數回に亙る折衝の結果現場作業上二番拾ひは不可能であり、また採算上からしても困難であることが判明すると同時に

×——×

斯かる運動の意圖は人の栗拾を落すやうなものであつて、多數市民を煽動して歎願書を提出するが如き行動は絕對に排擊するとの意外に強硬な炭礦當局の態度に、今回の運動の首謀者である佐藤氏は俄然心境に變化を來たし二番拾ひは必ずしも吾々に與へよといふのではない、吾々の希ふのは地元にありながら撫順市民は比較的高い石炭を購入せねばならない狀態にあるので、何等かの合理的方法によつて撫順市民は安價な炭を提供して貰ひたいと思ふだけであると說明したので、炭礦當局はこれに對し撫順市民が他市に比較して高い石炭を使用してゐるやうな事實があれば調査の上適當な方法を講じ安價な炭の供給を行ふやう萬全を盡す旨を披瀝したので、佐藤氏はこれ以上運動を進めるのは本意でないとし、さきに一般市民より求めた歎願書への調印者に對してはその後の經過を話してその撤回方を通告しようと岡田、村橋の同志に計つたところ

×——×

これに對し村橋氏は贊意を表したが、岡田氏はさような微溫的態度でヘコタレてどうすると強硬に反對したため、兩者の間に軋轢を生じ隙やかならぬ空氣を釀成するに至つたものである、しかして今まで岡田氏の參謀として裏面に策動してゐた宮崎金助氏、鈴木米吉氏等が最近表面に現はれ積極的に岡田氏を支持し飽までも市民多數の調印を求め最初の目的を貫徹すると意氣ごんでゐるが、炭礦當局としては不合理な點があれば調査の上適當の方法を講じると言明してゐるので、最早これ以上問題の發展の餘地はなく、この運動も自然解消するものと見られてゐる

愈竣工した 炭礦クラブ

來一日から開業

【撫順】すつかりメイク・アップをすませたので撫順の樂園、炭礦クラブは愈々十二月一日より永安臺上に颯爽とデヴユーすることになつた、內容はホテル式なクラブで百二十人を收容する大食堂のほか談話室、小食堂二室、グリル、小談話室五室、客室九室、大廣間、撞球室、ボーリング室等を主室としその他附屬室二十餘を備へ、三階建、延面積二千八百平方米、スタイルはモダン自由型、地形を利用して東を正面とし、西面庭園には噴水池を設け逍遙の大芝生が展開されてゐる、遙かに見下す撫順市街の彼方に遠く渾河を臨て、望む河北の山巒などまさにミス・撫順の誇りである【寫眞は十二月一日より開業する炭礦クラブ】

作興詔書記念に 奮起を誓ふ各地

鐵嶺 今十日は國民精神作興の大詔を下し賜へる十周年記念日につき既報の如く鐵嶺教化聯盟主催の下に午前九時より小學校庭に於て國旗掲揚式、詔書捧讀式、多摩御陵遙拜式舉行されるを以て教化聯盟團體たる在鄕軍人會、靑年團、修養團、少年團、婦人聯合會員等は擧つて參列し一般市民も多數列席されたしと

大石橋 想ひ起す十年前九月一日わが帝都は大震災のため全く燼滅の域に至り人心動もすれば動搖せんとするの秋、先帝陛下に於かせられては痛く憐まれ給ひ恐れ多くも國民精神作興の大詔を渙發遊ばされ我等國民の向ふところを指示し給へり爾來國民は拳々服膺して以つて此の非常時局に善處し來れるが偶々本月十日詔書渙發十周年を迎へ一層深く詔書の御趣旨を體し奉り益々時局に對する決心を固むる事は我等國民の上陛下に對する赤誠なりとして大石橋神社に於ては國民精神作興祈願の意味を以つて記念祭を執行する事となつた大石橋地方事務所其他滿鐵各箇所大石橋警察署及諸官衙市民各位地委議長小學校生徒幼稚園家政女學校日滿人各要路擧つて參列する筈である

普蘭店 今十日は先帝陛下が國民精神作興に關する詔書を渙發遊ばされて滿十年に相當するので普蘭店教化聯盟並に在鄕軍人分會主催となり左の行事をなすこと一般に通知せり

(1)十日日出より日沒まで各戸國旗掲揚の事
一、多摩御陵遙拜式　午前六時半神社境內にて
二、國旗掲揚式　同六時四十五分同
三、詔書捧讀式　同六時五十分同
四、國民體操　同七時半まで同
五、天皇陛下並大日本帝國萬歳高唱

(2)九日より十一日まで三日間を克己デーと定め左記事項を實行したし
一、各戸神棚、佛壇の淸掃獻供
二、各自早起……午前六時迄に起床し克己的仕事を工夫實行すること

遼陽 遼陽では國民精神作興詔書御下賜記念當日神社で祭典執行の豫定であつた事は既報の如くであるが七日在鄕軍人分會、教化聯盟、地方事務所協議の結果最初の計畫を擴大して左記に依り記念事業を行ふ事になつた

▲九日(克己日、早起會)午前五時サイレン吹鳴五時三十分神社境內集合國旗掲揚、國歌合唱、宮城遙拜、分會長挨拶、萬歳三唱、解散、軍人分會員は各戸訪問國防獻金募集(金十錢以內)
▲十日(記念日)午前九時三十分神社に集合、國旗掲揚、國歌合唱、多摩御陵遙拜、神社祭典參列國民精神作興詔書捧讀(地方事務所長)分會長式辭、閉式
▲十一日(生活改善座談會)午後一時小學校作法室、家庭生活の向上に就て(婦人會中心)講演熊谷衛戍病院長、記念式當日は各戸國旗掲揚のこと

鞍山 今十日は國民精神作興の大詔渙發十周年記念日につき鞍山に於ても時局柄地方事務所在鄕軍人分會靑年訓練所教化聯盟の四機關會同主催の下に午後七時より小學校講堂において次の如く記念式を擧行式後は製鋼所バンドに依り軍歌の夕として日本國民歌守備隊歌其他を吹奏合唱して大いに市民精神の作興をはかると

一、修祓二、君が代三、多摩御陵遙拜四、詔書捧讀(久留島分會長)五、式辭(森所長)六、萬歳(羽山隊長發聲)七、軍歌の夕(工場バンド一般)

煙草に王道樂土宣傳

好結果を得たのに鑑みて

【新京電話】滿洲國の國是ともみられる王道主義の宣傳普及に關しては各方面とも諸工作の進捗と相俟つて努力を續けてゐるが、協和會ではこれが徹底を期するためさきに奉天千代田通り遠隆公司發賣の煙草「王道光」に宣傳のため字句を挿入してゐたが、調査の結果相當の好反響を齎してゐるので今後滿洲國の主要商品に對し發賣元の諒解を得、王道政治の眞價を諒解せしむるため更に諸種の字句を入れ民間に普及せしめることになつた

前田署長離撫

【撫順】今回安東警察署長に榮轉となつた撫順警察署長前田警視は八日午後一時三十分發列車で家族同伴赴任した、驛頭には多數の官民が見送り非常に盛大であつた

寺田署長出發

【營口】營口警察署長より大連警察署長に榮轉の寺田良之助警視は八日午前九時三十分發列車にて營口離去大連に向つたが驛には官民多數の見送りでホームは人で埋まつた

松木署長來營

【營口】錦州警察署長より營口署長に來任の松木警視は七日午後一時二十分着來營して寺田前署長より事務の引繼ぎを了し同午後三時二十五分發列車にて前任地に引返し廿三日中家族同伴改めて來任の筈

邦人子弟教育に 根本的施設計畫

在滿日本居留民會聯合會を開き 附屬地外教育の充實

【奉天】從來滿鐵附屬地に於ける小學校教育は滿鐵の手によつて國民教育の實效を擧げ居るも、附屬地外に於ける小學校は外務省の補助金と滿鐵の特別援助により居留民會が主體となつて經營しつゝあるが、最近在住邦人の增加に伴ひ學校費の負擔も激增し民會財政の現狀にては維持困難で必要なる施設も行ふ餘裕がないので、此の際滿洲在住邦人子弟の教育に關し根本的施設計畫を研究するの必要に迫られ、今回大使館當局の諒解の下に全滿日本居留民會聯合會を開催し各地民會の實情を徵し適切なる方策を講究決定する事となり奉天、吉林、チチハル、ハルピンの各民會長が發起となり來る十一月十一日午前十時より新京海軍公館に於いて聯合大會を開催する事となつた

警官採用試驗 應募者三四〇名

今度は全部が粒揃ひ

【旅順】關東廳警務局警察官の旅順に於ける採用筆記、口頭試問、身體檢査は七日午前九時から旅順警察官練習所で擧行された、今回は內地及當地に於て分割して試驗を行つたもので旅順の約五十餘名の採用に對し三百四十餘名と云ふ多數の應募者あり、係官も年々回を重ねる每に多くなるのに驚いてゐた、試驗問題は割合に簡單なものばかり

▲讀書の部では熟語
一、ケンボウジユツスウ
二、ジカドウジヤク
三、バクロセンジツ
四、トリツク
の四問題で右を本字に直るものは直し意味を記す事
▲作文
精神作興を論ず
▲地理、歷史
滿洲より東京までの飛行機着陸地(定期航空)
左の字句を說明せよ
一、國際聯盟
二、戊辰役
三、踏繪
▲算術
一、七圓二十錢の品を二割引にて賣りなほ原價の二割の利益ありと云ふ此の品の原價を問ふ
二、某數ありこれより四十五を減じその殘りに五を乘じそのせきに二十五を加へ其の和を三にて除すれば百となると云ふ某數を問ふ

かくして右問題は正午までに終り午後身體檢査に移りこゝに於て約五十餘名の優秀者のみを選拔、口頭試問を行つたもので近く身元調査の上決定される事になつてゐる

◇……◇

今度の試驗に關して寺田練習所教官は語る

今度の樣にツブの揃つた受驗者は未だ曾てない、皆が皆眞面目なものばかり彌次的に受驗に來た樣なものは一人もない、そして又成績もよく殆ど立派な答案が出されてあり今までの樣な珍答は一つもなかつた、又今度の採用される可能性のあるものは殆んど全部ルンペンでなく現在相當の職を持つてゐるものばかりでこの點等も面白い傾向だと見てゐる、何れ奉天に於ける滿期除隊兵の內からも若干名採用となつてゐるので內地採用者の來滿と共に再び練習所は忙しくなる譯ですが、今回の樣に受驗者の質のよくなつたのは喜ぶべきことです

普蘭店に 牛疫侵入

【普蘭店】普蘭店管內亮甲店會石拉子屯農叢德祥の飼牛一頭(六歳)本月五日牛疫に罹りたることを發見したので獸醫及警察官の手によつて直に防疫を開始し該部落十戸通遮斷をなし隣接村落山咀兒、李家屯、亮家屯等を嚴重警戒中なるが本傳染系統は去月二十五日金州管內二十里舖附近に初發したるものが人畜の交通により漸次當管內に侵入し來りたるものにして病菌潛伏中のものも相當ある見込みにて蔓延を憂慮され居れり

讀者優待券
名畫「ほろよひ人生」
此の券持參者は階上七十錢階下五十錢軍人學生四十錢
滿洲日報旅順支局

讀者優待 ほろよひ人生

旅順で上映

大連において本社後援の下に白熱的人氣を呼び一夜千六百餘圓の揚り高を見せたPCL第一回超特作唄と笑ひの豪華映畫「ほろよひ人生」は例によつて滿日旅順支局後援の下に十日から三日間(日曜日は晝夜二回)大々的公開をなすこととなり、從つて本紙愛讀者に限り普通階上九十錢、階下七十錢、軍人學生六十錢は本紙刷込の優待割引券を切拔持參者に限りいづれも二十錢宛割引する事となつてゐるから大に利用觀賞して頂き度いなほ今回の上映はオールトーキー大會で日本小唄民謠集あり、獨逸ウーフア社超特品「女王樣の御命令」と云ふ名映畫も併合公開される

富永常務出連

【鞍山】伍堂昭和製鋼所社長は同所當面の重要問題たる石炭及運賃問題を解決して八日歸鞍の豫定であつたので製鋼所本社では當日各重役手具脛引いて待つてゐたが大連における滿鐵本社との交涉相違せしものゝ如く伍堂社長は歸鞍を延期すると共に卽時富永常務の出連を求めて來たので富永常務は八日はとにて急遽出連したが、水津業務課長も既に赴連中であるので今回こそは曲りなりにも解決を見るべしと期待されてゐる

龍首山化粧

商工界、花柳界が協議

【鐵嶺】今秋の龍首山は自動車道路が開通したといふだけで日曜祭日は二百三百といふ團體が續々から遊覽し、龍首山としては空前の賑ひを呈したが自動車道路の開通だけで斯の如き賑ひであり況んや山上に相當の施設が完備した曉はどれ程の遊覽者を誘引し得るや想像に難からざるところで、來春の龍首山に對し非常な期待を繫いでゐるが龍首山の繁榮は卽ち市中の繁榮であり、直接福利を得るものは商店界と料理屋業者なるを以て此の二團の組合員が龍首山を中心に我々の進むべき方針を確立せんと非常な意氣込みの下に十日午後六時から商工會議所樓上に集合大いに檢討すると

祭葬場新設

蘇家屯にて

【蘇家屯】蘇家屯區地方委員會は八日午後二時より奉天地方事務所平原公費主任出席のもとに奉地派出所に於て開催された、蘇家屯機關庫移轉以來約一ケ年其間に規模は小ながらも各機關が完備して都市の體系を整へたるも、獨り寺院建設については一般在住者の反對する所ありて之が實現不可能であると同時に滿鐵會社は市民の希望する葬祭場新設に着手し、愈々之が落成を見て來る十二月一日より使用を許可される事になり之が使用料金は左の通りに定められた
一、式場のみ使用の場合は一回に付金五圓
二、控室のみ使用の場合は一回に付金二圓
三、式場及控室を併用する場合は一回に付金六圓

(六)
昭和八年十一月十日
滿洲日報
(金曜日)
第九千九百四號
(第三種郵便物認可)
キング
十二月號
金色燦然たる大黒様五百個贈呈つきの大懸賞
大評判の特別記事
明治・大正の人傑を語る
尾崎行雄
體驗より得たる成功の三信條
三土忠造
日本とアメリカ
新渡戸稻造
全同胞よ！こゝが急所だ
荒木貞夫
花嫁學校漫畫のぞ記
あゝこの父この母（三名家寄稿）
名人竹本越路太夫（村上浪六）
漫畫大レヴュー館
待ちに待たれた二年振りの大快作
妖蟲
江戸川乱歩氏作
儲かる、殖える、タマる！
金!!金!!実例大特輯
誰にも容易に實行出來る!!
捧腹絶倒！大笑ひ！
脫線結婚
岔田甫
男く動にいまの蟲
小說家の奥様めぐり
死後も靈魂は生きてゐる
（佐々木邦）
をかしくもあり悲しくもあり
偉くなる人は茲が違ふ
名家短話集
尾上梅幸咄嗟の至藝
舞台裏三十年いろは話（片岡我童）
空中戰士武士道物語
大場彌平
全國警察官武道大會
松本鳴弦樓
評判の哲人傳 文豪イブセン
中村吉藏
新講談 八百八狸（國枝史郎）
怪奇探偵 消え失せた屍體（甲賀三郎）
江戸の華 身替り火消（小泉長三）
萬五郎青春記
純情 焰の十字架（竹田敏彦）
哀話 青空無限城（三上於菟吉）
武俠小說 南北娘馬子（長谷川伸）
恩愛悲曲 敵中挺進六百里（山中峯太郎）
軍事小說
咽び泣く戀の悲曲
浄瑠璃暦（今東光）
純情小說 光りを行く（野村愛正）
理想小說 幻の兵車（賀川豊彦）
現代小說 日像月像
菊池寬
現代小說 金環蝕
久米正雄
武勇講談 山中鹿之助
神田越山師熱演
大發展の感謝に燃えて本年最後苦心の大編輯
記事に、小說に、畫報に大特輯に、特種記事に全巻大確信の出來榮え
兎に角實物を―御手に取つて御一見下さい。
定價五十錢（送料四錢）全國書店にあり
東京本郷 大日本雄辯會講談社

感激の博士は語る

起訴か不起訴か、明暗二筋道の岐路に立つた兒玉博士はいよ〳〵司法處分が決定されるといふ八日は午前中より何事も手につかず、殊に午後に入つてはいら〳〵とした慌しい氣持を隱し得ず、流石の博士も不斷の落付きを全く失つてゐたが、大内辯護士は博士のこの胸中を察して午後三時五十分檢察局に下田檢察官長、池内檢察官と協議中の高井檢察官を訪れ、博士に對する司法處分の意向をたゞいたところ、高井檢察官は博士に直ちに出頭を命じたので、大内辯護士は午後四時十分、兒玉眞造氏附添ひの下に博士を檢察局に呼びよせた、博士は待ち受けてゐた記者團の包圍を受けつゝ、苦惱の思ひ出深い第四調室に入り、高井檢察官の前に立つたが、高井檢察官が刑事訴訟法第二百七十九條により起訴猶豫に附する旨を嚴かに讀へるや、博士の面はパッと紅を呈しじつと高井檢察官を見つめてゐる兩眼よりは感激の涙がとめどなくあふれ出してゐた、事件以來約二ケ月に亘る博士の苦惱はこゝに全くぬぐはれ、嚴正なる法の前にその行動の自由を許されることになつた

▽……△

自由人としての喜びにあふれた兒玉博士は八日午後四時三十分、同じく喜びに滿ちた實兄眞造氏並に大内辯護士に譲られて第四調室を出で、辯護士控室に入つたが、待ち受けてゐた記者が「博士、お目出度うございます」と聲をかけると「有難う」と答へながら、不起訴處分になつた喜びを次の如く語つた

(記者團に所感を語る兒玉博士)

新たなる氣持で更生の第一歩へ
一意學界に貢獻する覺悟
明春外遊する計畫

唯今高井檢察官より、諸般の情状を酌量し起訴猶豫に附するといふ寛大なお言葉に接し、同時に今後のことに關し二三の懇篤な御注意をいたゞきました 私としては當然起訴されることを豫期してゐましたので、この意外な寛大の御處置に全く感激致してをります、これも一つに[illegible]界谷位を始め先輩、友人諸氏並びに社會の一方ならぬ御同情の賜と深く感謝してゐる次第です この上は當局の寛大な御處置並びに各位の厚い御同情に報いるため一心に研究に精進し、學界に貢獻する覺悟でゐます、そうして今までの不名譽を挽回致します

今後の行動については何分起訴を覺悟してゐたことなのではつきりしたことは全然定めてゐませんが、ひとまづ大連を離れたいと思つてゐます、大體本年中に當地における研究材料その他をまとめて一度東京に出て、恩師草間博士とも御相談して明春外遊する計畫です……

大内辯護士談

兒玉眞造氏談

殺人魔の新事實
中園と勝美夫人が共謀して
三輪子の毒殺を企つ

檢察局の處分決定は本紙豫報の如く中園、勝美の兩名を起訴、兒玉博士に對しては刑事政策上恩典による起訴猶豫の不起訴處分が與へられた、而して中園に冠せられた罪名のうち殺人豫備及び傷害並びに勝美の罪名中殺人豫備が

冠せ られてゐる點は檢察局の取調べで恐るべき二人共謀の殺人魔的新事實が暴露したものである

即ち本年四月中園が歐洲航路から歸り、勝美夫人に對し結婚を迫つた時、夫人は中園の航海中かつて佐藤三輪子の紹介で知つた青柳實(二七)と越えてはならぬ關係に落ちてゐたことを悔いて如何に結ぶかにつき獨り煩悶を重ねた結果、遂に中園に對し「色魔青柳に強姦された」と虚僞の告白をしたのであつた、それ以來中園の青柳に對する

憎惡 は炎の如く燃え上り、果ては青柳を勝美に紹介した佐藤三輪子にまで伸びて行つた、本年五月ごろ中園は青柳と三輪子兩名の殺害を企て、勝美とも相談の結果、博士邸において毒……兩名の口から陳述されたものである、この行爲が殺人豫備罪に問はれたものである

更に中園の罪名中傷害の點は、本年六月ごろ中園が美濃町[illegible]某方に下宿中、當時妊娠七ケ月であつた勝美夫人と痴話喧嘩のうへ夫人の腹部を蹴つた、これが

原因 で流産したため檢察局では墮胎の意志なく腹部を蹴つて流産せしめた行爲を傷害罪で問うたものである、更に中園が青柳殺害後、青柳の懐中から三十錢餘の銀貨を奪つた點に關し一部に強盜罪の併合說を傳へられてゐたが檢察局ではこの點に關して最初より不問に附してゐた、なほ横山きみに關する處分は、横山方の床下に青柳の死體を中園及び兒玉博士の手で埋めた事實をきみが知つてゐたか否かに疑惑がかけられ死體遺棄幇助の

嫌疑 で取調べられたが全然情を知らなかつた點が明かとなり嫌疑なしの不起訴處分が與へられ……

三輪子は語る

毒殺されんとした三輪子

涙ある裁き
博士の將來を期待
安東研究所長の談

苦勞重ねた高井檢察官

公判日
本年末か明春早々

離婚狀發送

採光の良否や南京虫の有無
嬌笑の女の生活狀態
大連署で調査する

冬營の夢圓らか暗雲全く晴る
國境方面になほ集團匪蟠居
近く第三期工作へ

大討伐開始
錦州の匪賊再び活潑
熱河省境最後の肅淸

匪賊と交戰
坂本部隊攻擊

北鮮視察團

交通訓練デー

雄基丸が廻航

三國を强奪

伊藤氏遭難

チチハル着

民事訴訟で賠償請求
青柳の遺族が

民間側公判

安樂椅子

青空ホテル（36）

近江帆三
吉郁二郎畫

晴後雨（四）

逸見さんは勇氣を出して立上つた。
「テケツ、お持ちですね」
「あゝ」
「濟んだら一枚やるんですよ」
「あ、わかつたよ」
「ぢや、ゆきませう」
「…………」
逸見さんは温順しく默つて小泉の後についていつた。
「君、たのむよ」
小泉がさういふと、一人の若い孃が會釋をして立つて來たが、逸見さんは恥しさうに俯向いてゐた。
腕を組んで、先刻から見ておいた通り脚を運ばしてみると、萬更出來ないこともない、それに、先方でうまくあやつつてくれるので、そちらに身を委してゐると、ひとりでに調子が出て來るのである。
すると、その時不意に耳元で
「あなた、低氣壓さんでせう」

「うむ……」
「よく知つてるでせう」
「あいつに聞いたんだらう」
「あいつつて？」
「いま踊つてた奴さ」
「あんな人知らないわ」
「ぢや――？」
「あら、昨日お逢ひしたぢやありませんか。園遊會で――」
「え？」
逸見さんはびつくりして身體を離して、女の顏を見た。さういふと見たやうな記憶もある。
「なるほど――」
「おわかりになつて？」
「見たやうだな」
「那賀の許婚者よ。ナヽ子よ」
「あ、さうか。これアどうも」
と逸見さんはぺこんとお辭儀をした。
「あら〳〵。また足が違つちやつた」
といつて脚を合はしかけたらもう踊りが止んでしまつた。逸見さんは慌て、胸のポケットからテケツを出さうとしたが、奧深く入り込んでしまつて出てこない。身體を曲げて、手をぐつと奧へ突込んでゐるうちに、女は、後も見ずにサッサと休憩所へいつてしまつた。
休憩所へ來ると、小泉が
「どうでした」と訊ねた。
「惡くないわ。且つむづかしくもないわ」
「何でもないでせう」
「ところが君、いまのダンサーは知つてる女だよ」
「へーえ？誰です」
「那賀君の許婚者さ」
「那賀君の？そんな馬鹿なことがあるもんですか」
と小泉は那賀のために辯解した。
「ところが、さうぢやないんだ。昨日、園遊會で紹介されたんだよ。僕は醉つぱらつてゐたから、どうも記憶が鈍いが、先方ではちやんとおぼえてゐる」
「さうですかねえ。不思議だなあ」
と小泉は首を傾けた。
また、サキソホンが鳴り出した。すると逸見さんは威勢よく立上つて
「なるほど、一度やると止められない」
といつてまた踊に出た。

そしてナヽ子に
「さうですか。昨日いらしたのはあなたですか」
「ホヽホ。びつくりなすつたでせう」
「驚きましたわ」
「こんなところで働いてるなんて――」
「いや、ここで働いたつていゝです」
「でも、いゝ運動になりますわ」
「いゝですね。絶好の體育ですよ」と逸見さんはすつかり喜んで
「那賀君の愛人からダンスの手ほどきを受けるなんて光榮です。僕の課は大家族主義でね。異體同心です。だからどうです、あの白浪五人男、あれが開票の結果、一等當選でしたよ」
「あら、さう？ぢや奢らしちやはう」
「あゝ、うんと奢らしなさい」
「ホヽホ」
ナヽ子は不意にくす〳〵微笑ひだした。

滿日俳壇

募集規定

次回課題「秋の夕」「明治節」

一題一句▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名、雅號、氏名各紙に記載▲締切十一月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛